

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	茨木市立障害福祉センター ハートフル			障害福祉課	
施設所在地	茨木市片桐町4番26号				
指定管理者	(社福)大阪府障害者福祉事業団		指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者に対して相談、訓練、文化、情報等の機会のより良い提供や障害者の地域社会での自立生活の増進及び福祉の向上 【選定理由】 類似施設における実施実績が豊富であり、蓄積されたノウハウを生かし、様々な地域住民参加型交流事業や啓発事業など、障害者との交流・協働を目的とした事業について提案がなされているため。				
施設概要	敷地面積	2303 ㎡		延床面積	4256 ㎡
	竣工年月	平成8年3月		改修年月	-
	主な実施事業	生活介護事業、地域生活支援事業、入浴サービス、講座、研修及び啓発に関する業務、貸室事業			
	主な自主事業	福祉情報収集・公開、市民芸術の促進・支援			
	部屋・設備	事務室(1室)大会議室(1室)、会議室(3室)、和室(1室)、音楽室(1室)、OA室(1室)、調理実習室(1室)、多目的訓練室(1室)、入浴室(1室)、更衣室(2室)、交流室(1室)、地域活動支援センターⅡ型(3室)、生活介護(3室)			
	目的外使用	自動販売機置場(1.80㎡)			
	備考	中央保健福祉センター(156.87㎡)			
運営状況	利用時間	午前9時から午後9時30分			
	定休日	月曜日、祝日、12/29から1/3まで			
	年間利用日数	301日			
	備考	-			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉		
	施策	3	障害福祉		
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(障害福祉)		

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用 数	地域生活支援事業利用者数	延利用者数/(定員×開所日数)の月平均	延利用者数	1,678	1,490	1,446	1,417	1,500	1,873
			稼働率	13.7%	12.2%	11.3%	11.3%	12.0%	15.0%
	入浴サービス利用者数	-	延利用者数	1,838	2,377	2,433	2,369	2,500	2,470
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	生活介護事業利用者数	延利用者数/(定員×開所日数)の月平均	延利用者数	2,103	2,583	2,671	3,061	2,825	3,305
			稼働率	42.7%	52.7%	53.2%	61.2%	56.5%	66.1%
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳		前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	161,056	167,347	172,873	174,378	191,000	109.5%	175,252
		人件費	82,082	77,428	78,561	83,114	94,269	113.4%	83,988
		報償費	2,567	2,800	2,622	2,550	3,209	125.8%	2,550
		消耗品費	7,144	5,702	6,433	2,100	5,320	253.3%	1,200
		光熱水費	8,081	7,431	8,731	9,446	8,746	92.6%	9,446
		修繕料	2,451	2,616	3,344	2,100	5,968	284.2%	2,100
		手数料	2,832	2,102	2,103	2,119	2,221	104.8%	2,119
		委託料	38,500	49,409	50,841	51,269	52,842	103.1%	51,269
		その他経費	17,399	19,859	20,238	21,680	18,425	85.0%	22,580
	収入	総収入額	171,002	177,075	180,825	174,678	200,941	115.0%	175,552
		指定管理料	130,316	129,655	129,655	130,666	130,666	100.0%	130,666
		事業費等収入	38,966	45,656	49,329	42,198	68,414	162.1%	43,053
		利用料等収入	865	1,011	1,071	927	1,187	128.0%	946
		その他	855	753	770	887	674	76.0%	887
	収入—支出		9,946	9,728	7,952	300	9,941	3313.7%	300
	自主事業	総支出額	0	300	300	300	300	100.0%	300
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	▲ 300	▲ 300	▲ 300	▲ 300	100.0%	▲ 300
	【全体】収入—支出		9,946	9,428	7,652	0	9,641		0
市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	130,436	129,655	129,655	130,666	130,666	100.0%	130,666
		指定管理料	130,316	129,655	129,655	130,666	130,666	100.0%	130,666
		補償金	120	0	0	0	0		0
	収入	総収入額	745	743	751	1,748	1,673	95.7%	1,756
		目的外使用料	690	690	690	807	797	98.8%	807
		自動販売機電気使用料	55	53	61	941	876	93.1%	949

4.利用者ニーズの把握と対応について

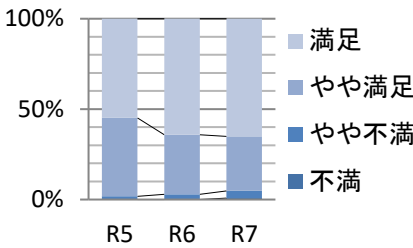
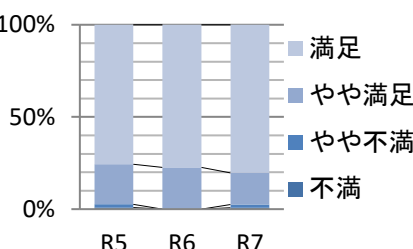
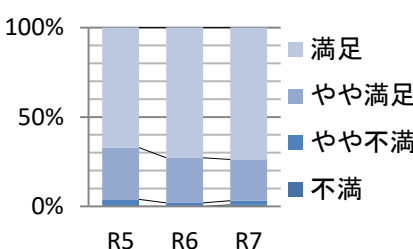
①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R7.10.1～R7.10.31	回収数/配布数	130/310 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R6.9.6～R6.10.25	回収数/配布数	118/310 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R5.9.13～R5.10.27	回収数/配布数	115/182 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

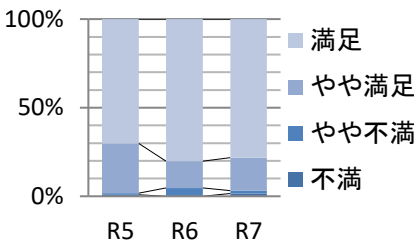
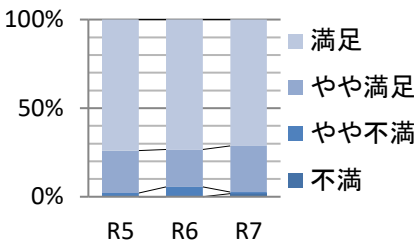
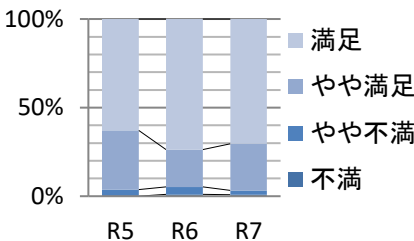
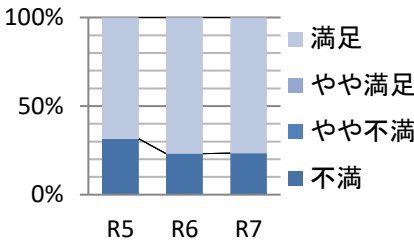
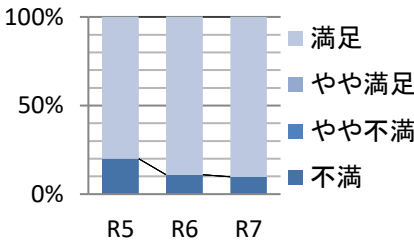
②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
座布団等備品の汚れがある(貸室)	備品の点検をして、座布団など経年で劣化のあるものは、一斉にカバーの取り換えを行いました
講座申し込み後の回答など、ウェブ対応のご要望	受付フォームにて申し込みいただいておりますが、システム上返信ができません。電話にて対応しております
生活介護の場所が狭いと感じる	利用者の増加に伴い、活動場所を2部屋に増やして対応しております
夏季のエアコンの設定温度について猛暑に対応してほしい	貸室の空調設定気の付近に温度計を設置しています。適宜設定を変更してください
体調不良者が同じフロアで過ごすことが心配です(生活介護)	発熱や体調不良者があれば、医療スタッフと連携しマニュアルに沿って感染症の拡大予防に務めていますので安心してください
遠足などの楽しい行事を増やしてほしい(生活介護)	プログラムは、利用されるかたの要望を取り入れて充実していきます
他のサービスの利用者が入ってくることが心配(地活Ⅱ型)	利用者は支援を必要とするかたですので、支援者が連携をとって安全に配慮しています

③アンケート実施結果

施設(事業所)からの情報提供や説明への満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	126	82 65%	38 30%	5 4%	1 1%		
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
現指定管理者	R6	106	68 64%	35 33%	3 3%	0 0%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
現指定管理者	R5	113	62 55%	49 43%	2 2%	0 0%			

職員の電話や面談のときの対応への満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R7	122	98 80%	21 17%	2 2%	1 1%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R6	106	82 77%	24 23%	0 0%	0 0%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R5	115	87 76%	25 22%	2 2%	1 1%			
職員への相談のしやすさにおける満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R7	122	90 74%	28 23%	3 2%	1 1%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R6	103	75 73%	26 25%	2 2%	0 0%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R5	76	51 67%	22 29%	3 4%	0 0%			
職員の利用者への接し方や支援の仕方における満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R7	122	93 76%	24 20%	4 3%	1 1%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R6	106	85 80%	19 18%	2 2%	0 0%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R5	80	57 71%	18 23%	5 6%	0 0%			
施設(事業所)が提供するサービス内容への満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R7	128	91 71%	31 24%	5 4%	1 1%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R6	105	75 71%	26 25%	4 4%	0 0%			
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R5	64	35 55%	25 39%	4 6%	0 0%			

6	施設(事業所)で利用者が楽しく活動しているか							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	128	100	24	2	2	
			78%	19%	2%	2%		
	現指定管理者	R6	106	85	16	5	0	
			80%	15%	5%	0%		
	現指定管理者	R5	114	80	32	1	1	
			70%	28%	1%	1%		
7	施設(事業所)での私物の管理への満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	115	82	30	1	2	
			71%	26%	1%	2%		
	現指定管理者	R6	90	66	19	5	0	
			73%	21%	6%	0%		
	現指定管理者	R5	96	71	23	2	0	
			74%	24%	2%	0%		
8	施設(事業所)での環境への満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	122	86	32	3	1	
			70%	26%	2%	1%		
	現指定管理者	R6	99	70	20	4	1	
			71%	20%	4%	1%		
	現指定管理者	R5	105	66	35	4	0	
			63%	33%	4%	0%		
9	施設(事業所)に対して不満があるか							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	111	85	0	0	26	
			77%	0%	0%	23%		
	現指定管理者	R6	95	73	0	0	22	
			77%	0%	0%	23%		
	現指定管理者	R5	95	65	0	0	30	
			68%	0%	0%	32%		
10	施設(事業所)で良いところ、気に入っているところはあるか							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	92	83	0	0	9	
			90%	0%	0%	10%		
	現指定管理者	R6	82	73	0	0	9	
			89%	0%	0%	11%		
	現指定管理者	R5	85	68	0	0	17	
			80%	0%	0%	20%		

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
1	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を市が指定する期日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	提出期限日		市評価	A	所見	
	点検方法					
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
2	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	提出期限日		市評価	A	所見	
	点検方法					
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	文書管理規定に基づき保管され、廃棄が必要なものは茨木市に確認のうえ、適性に破棄した。
	点検時期					
	随時		市評価	A	所見	
	点検方法					
	現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
4	利用許可について	茨木市立障害福祉センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時		市評価	A	所見	
	点検方法					
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時		市評価	A	所見	
	点検方法					
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
6	人員配置について	人員配置について、仕様で定める以上の配置となっている。	自己評価	A	所見	生活介護事業は利用人数の増加を見越して支援員と看護師の増員を図り、適正値以上の配置を行った。
	点検時期					
	随時		市評価	A	所見	
	点検方法					
	書類確認					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	仕様で定める倫理観及び人権意識の向上、個人情報保護、接遇等に関する研修が実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
8		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	施設設備等について、必要な頻度で定期点検を行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見	音響設備の夏季高温異常などの対策工事など、予定外の必要修繕などを行った。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
9		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	仕様で定める清掃について適切に実施されており、施設内及び周辺が清潔に保持されている。	自己評価	A	所見	学童保育課などの使用により貸室の目的外利用頻度が高まったが、委託業者と協力して清潔保持をした。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
11		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	施設の開錠・施錠を確認し、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見	電子ロックの導入により、確実な施錠の確認ができた。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	S	所見	警備会社との契約や電子ロックの導入等、セキュリティ対策を適切に講じている。
		書類確認					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	緊急時連絡網を整備し、緊急時にはただちに市及び関係職員に連絡を行う。	自己評価	A	所見	設備や報知器の異常事態にも、委託警備会社を加え、より迅速な危機管理体制をとった
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
13		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	S	所見	聴覚障害者協会や精神障害者団体との合同防災訓練を実施して緊急時の合理的配慮を点検確認した。BCPの更新も併せて行った
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	S	所見	防災マニュアルの更新や聴覚障害者協会等との合同防災訓練を実施している。
		書類確認					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		書類確認					
15		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		障害者基本法の遵守について	施設運営にあたっては、障害者基本法を遵守するとともに茨木市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領の趣旨を尊重し、できる限り同要領に定める市民対応に努める。	自己評価	A	所見	市内障害者団体等との茶話会を実施し、合理的配慮の実施に努めた。
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		障害者総合支援法の遵守について	障害者総合支援法の趣旨・目的・内容を理解し、定期的に自主点検等を行っている。	自己評価	A	所見	法令に基づく内部監査を実施した。
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
17		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見	5年以上継続している労働者は、法人規定で無期限契約としている。解雇者はなかった。
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
19		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について	障害者雇用について、施設または法人において障害者を年度を通して雇用している。	自己評価	A	所見	直接雇用及び業務委託先の清掃業務従業員等に複数の障害者雇用を継続している。
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
20		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見	個人情報扱うパソコン等の更新を行いセキュリティ強化を図り、夜間は鍵付きの収納庫で管理している。
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		現地確認					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	個人情報の保護について②	基本協定書に基づき、個人情報等に関する情報管理が適正に行われており、また、その内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者等)について、職員が理解し、適切な応対が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	苦情・要望への対応	苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	利用者ニーズの把握	アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。	自己評価	S	所見	茶話会を2回実施し、アンケートと並行して満足度を聴取した。
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	S	所見	アンケートの他に、事業毎に茶話会を開催し、利用者から直接意見を聴取している。
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
26	広報活動の充実	行事や各種講座開催に先立ち、チラシの配布を行うなど、広報活動を充実させる。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R5	R6	R7	R8	R9				
指定管理 業務	生活介護事 業	個別支援計画を基に、 個別送迎、食事、排泄、 移動、入浴等を必要に 応じて支援するほか、自 立に向けた活動の目標 を共有し、PDCAサイク ルの流れに沿って支援 を行う。	当初 計画	個別支援計画 を基に支援を行 う。	個別支援計画 を基に支援を行 う。	個別支援計画を 基に支援を行う。	個別支援計画を 基に支援を行う。	個別支援計画を 基に支援を行う。	自己 評価	S	所 見	計画稼働率57.7%、実績は53.2%の利用 促進ができた
			実施 状況	目的別のサー ビスメニューを 作成した	予定稼働率以 上の提供ができ た	予定稼働率以 上の提供ができ た			市 評価	S	所 見	目標値を大きく上回った。
指定管理 業務	地域生活支 援事業	利用者一人ひとりのア セスメントを実施し、個 別ニーズに応じた支援 計画書を作成。計画に 基づき、創作的活動、 機能訓練、社会適応訓 練等を実施する。	当初 計画	支援計画に基 づき訓練を行 う。	支援計画に基 づき訓練を行 う。	支援計画に基 づき訓練を行う。	支援計画に基 づき訓練を行う。	支援計画に基 づき訓練を行う。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	広報活動を実 施し、利用者拡 大を図った	相談支援事業 所に案内を送 付する等、広報 活動を行った	利用者のサー ビス等利用計画 に沿って実施し た			市 評価	A	所 見	
指定管理 業務	入浴サービ ス	サービス向上のため、 委託業者への管理・指 導を徹底するとともに、 快適で安全な入浴機会 を提供する。	当初 計画	快適で安全な 入浴機会を提 供する。	快適で安全な 入浴機会を提 供する。	快適で安全な入 浴機会を提供す る。	快適で安全な入 浴機会を提供す る。	快適で安全な入 浴機会を提供す る。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	他施設で入浴 サービスを受け られなくなった 方の受け入れを 行った	計画通り実施し 新規利用2人	計画通り実施し 新規利用1人			市 評価	A	所 見	
自主事業	福祉情報集 積・公開事 業	1階ロビーの図書コー ナーに福祉図書等の蔵 書・DVD等を加え、閲覧 できるようにするなど、広 く市民に普及するた めの広報を行う。	当初 計画	図書、DVD等 閲覧できるように する。	図書、DVD等 閲覧できるように する。	図書、DVD等 閲覧できるように する。	図書、DVD等 閲覧できるように する。	図書、DVD等 閲覧できるように する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	1階ロビーに福 祉情報コー ナーを開設した	福祉図書を60 冊増書した	福祉図書を40 冊増書、映像図 書10点蔵書し た			市 評価	A	所 見	

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R5	R6	R7	R8	R9				
自主事業	市民芸術の 推進・支援 事業	市民(障害のあるひと、 ないひと)の文化芸術活 動を支援するため、アー トイベントの開催・作家 の発掘と交流の場を企 画する。	当初 計画	イベントの開催・ 作家の発掘と交 流の場を企画 する。	イベントの開催・ 作家の発掘と交 流の場を企画 する。	イベントの開催・ 作家の発掘と交 流の場を企画す る。	イベントの開催・ 作家の発掘と交 流の場を企画す る。	イベントの開催・ 作家の発掘と交 流の場を企画す る。	自己 評価	S	所 見	市民から高い評価を得て、公営放送局との 共同実施の機会を得た
			実施 状況	他機関と連携 し、会場を新た に作品展を行っ た	第2回おにクル 展を企画実施し た	茨バター展を企 画実施した			市 評価	S	所 見	積極的に団体と連携し、独自企画展も実 施した。
自主事業	館内緊急時 の設備保守	ALSOKの設備レス キューサービスを利用 し、建物設備の異常発 生等の原因究明・応急 処置・報告を行う。	当初 計画	－	導入に向けて 調整	導入開始	導入継続	導入継続	自己 評価	S	所 見	危機管理体制が強固になった。
			実施 状況	－	計画通り、導入 した	運用開始した			市 評価	A	所 見	昨年度末の導入以降、契約内容に特段変 更がないため。
その他	地域住民参 加型交流行 事	障害のある人となない人 が交流できる行事等を 企画し、取り組む。	当初 計画	市民交流講座 の企画・実施	市民交流講座 の企画・実施	市民交流講座の 企画・実施	市民交流講座の 企画・実施	市民交流講座の 企画・実施	自己 評価	S	所 見	交流講座は5講座延べ回実施した。その他 に人権センターとの共同でイベントを実施 した。文化振興課に講師派遣協力した。
			実施 状況	市民交流講座 の発表会を実 施した	中央保健セン ターとイベント実 施した	人権センターと のイベント共同 実施した			市 評価	S	所 見	交流講座の他に、中央保健福祉センター や茨木幼稚園と協力して、イベントを実施 している。
その他	住民啓発事 業	職場体験の受け入れ等 障害者理解に関する啓 発事業への取り組みを 行う。	当初 計画	職場体験の受け 入れを実施	職場体験の受け 入れを実施	職場体験の受け 入れを実施	職場体験の受け 入れを実施	職場体験の受け 入れを実施	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	実施できなかった	4人の実習を実 施した	4人の実習を実 施した			市 評価	A	所 見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目			評 価 ・ 所 見				
個別評価	利用状況について		自己評価	A	所見	ともしび園閉園に伴い、5人の利用受け入れを行った。利用に伴い生活介護の稼働率も大幅に上がり、計画を大きく上回ることとなったが、ともしび園閉園後も引き続き利用継続している。	
			市評価	A	所見	生活介護事業については、一時閉園となったともしび園の利用者を積極的に受け入れ、稼働率目標を大きく上回った。貸室については全体の稼働率は少し上がったものの、依然として低い状況である。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価		自己評価	A	所見	生活介護の新規利用があり、重度・初期加算などの要件を満たしたため、収入は大きく予算額を上回った。収支差額によりカーテンなどの修繕費用も捻出でき、安定した運営ができた。	
			市評価	A	所見	生活介護事業の稼働率増加に伴いサービス事業の収入を上げ、修繕を積極的に行っている。	
	利用者ニーズの把握と対応について		自己評価	S	所見	生活介護、地域活動支援センター、入浴、貸室事業において事業ごとにアンケートを実施して、結果を広報誌等で公表した。また、事業毎に茶話会を開催して利用者から直接意見を聴取した。特に意思決定支援について指針とマニュアルを整備して取り組んだ。	
			市評価	S	所見	アンケートの他に、事業毎に茶話会を開催し、利用者から直接意見を聴取し、貸室の電子鍵化や陶芸窯の入れ替えを行う等、利用者ニーズを適格に反映させている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価		自己評価	A	所見	設備・防災設備等の緊急時の対応を業務委託し、危機管理体制を強固にすることができた。同時に不審者などの防衛のための非常通報も可能とした。
				市評価	A	所見	書類の管理、設備・備品の管理等適切に行うだけでなく、警備会社と契約する等、セキュリティを強固にする取組みも行っている。
指定管理事業・自主事業等の評価		自己評価	S	所見	茨バター展を企画実施できた。おにも見にクールアート展、作品展やアールブリュット展、型破り展など障害者の文化芸術を進め、生活に潤いや生きがいを支援する事業を茨木市と共同で実施し、好評を得られた。		
		市評価	S	所見	生活介護事業については、稼働率目標を大きく上回った。これまでの市民芸術の推進・支援事業に加え、独自の企画展を実施する等、事業の幅を広げて、障害のある人ない人間問わず、より多くの人が芸術に触れる機会を提供している。		

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の 総合的な達成度)	自己 評価	S	所見	ともしび園の閉園に伴い、緊急避難的な利用者の受け入れについて、支援員と看護職員の増員を図り、生活介護及び入浴サービスの安全な運営を行った。ともしび園開園後も利用者は継続利用されている。 今年度より貸室の目的外利用で学童保育にも場所提供を行った。貸室利用者との共同利用も問題なく実施できており、学童を対象にした手話教室を開催するなど、障害福祉センターの枠を超えて地域共生社会のあり方を市民とともに考える機会となり、予想外の成果物を得られた。また、茨バター展やおにクル展などの障害者の文化芸術を支援するイベントも企画実施できた。NHK公営放送ハート展との共同開催もできて、大きな福祉啓発の機会も得られた。
	市 評価	S	所見	利用者ニーズの把握のために、アンケートの他に事業毎に茶話会を開催し、利用者から直接意見を聴取する機会を作ると共に、生活介護事業の稼働率大きく増加させたことで収入を増やし、その収支差額で修繕等を積極的に行い、利用者ニーズの反映に努めている。 また、以前より積極的に行っている市民芸術の推進・支援事業では、独自の企画展を実施したり、企業が実施する展示と共同開催する等、さらに事業の幅を広げて、障害のある人ない人問わず、より多くの人が芸術に触れる機会を提供し、障害者の理解促進に大きく貢献した。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	茨木市立障害者就労支援センター かしの木園		障害福祉課	
施設所在地	茨木市春日一丁目15番22号			
指定管理者	NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク	指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者の就労を支援し、社会参加の促進 【選定理由】 本市を含む類似施設事業の実施実績が豊富であり、公的機関からの調査研究事業を複数受託するなど多様な経験を有する法人であり、安定運営能力があると判断できるため。			
施設概要	敷地面積	744 ㎡	延床面積	1162 ㎡
	竣工年月	昭和57年4月	改修年月	-
	主な実施事業	就労移行支援、就労定着支援		
	主な自主事業	ジョブコーチ支援事業、中小企業支援事業		
	部屋・設備	事務室(3室)、訓練作業室(3室)、作業室(1室)、食堂兼集会室(1室)、医務室(1室)、相談室(3室)、大会議室(1室)、更衣室(2室)、陶芸室(1室)、和室(1室)		
	目的外使用	-		
	備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後4時		
	定休日	土曜日、日曜日、祝日、12/29から1/3まで		
	年間利用日数	245日		
	備考			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉	
	施策	3	障害福祉	
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(障害福祉)	

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用数	就労継続支援B型利用者数	延利用者数/(定員×開所日数)の月平均	延利用者数	4,153	1,379	0	-	-	-
			稼働率	56.3%	37.6%	0.0%	-	-	-
	自立訓練利用者数	延利用者数/(定員×開所日数)の月平均	延利用者数	325	0	0	-	-	-
			稼働率	22.0%	0.0%	0.0%	-	-	-
	就労移行	延利用者数/(定員×開所日数)の月平均	延利用者数	-	3,211	3,405	2,590	4,428	2,892
			稼働率	-	44.0%	79.0%	76.1%	90.0%	90.0%
	就労定着	契約者数(延契約者数/12)/定員数	延利用者数	-	16	12	10	18	18
			稼働率	-	82.0%	60.0%	50.0%	90.0%	90.0%
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		前指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	48,709	87,579	90,271	74,223	69,140	93.2%	62,152
		人件費	36,643	63,822	69,542	57,403	52,806	92.0%	37,538
		消耗品費	292	2,940	358	400	317	79.3%	542
		光熱水費	3,897	2,942	3,354	3,230	3,077	95.3%	3,910
		修繕料	280	5,091	3,576	1,000	1,018	101.8%	3,870
		通信運搬費	239	390	420	390	384	98.5%	340
		手数料	603	1,040	1,090	1,080	876	81.1%	1,242
		委託料	3,914	2,325	2,311	2,580	2,394	92.8%	2,260
		その他経費	2,841	9,029	9,620	8,140	8,268	101.6%	12,450

4.利用者ニーズの把握と対応について

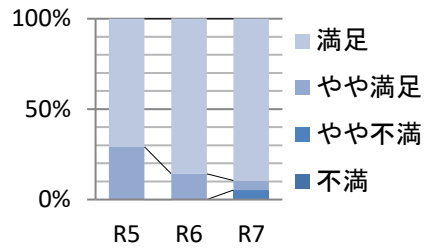
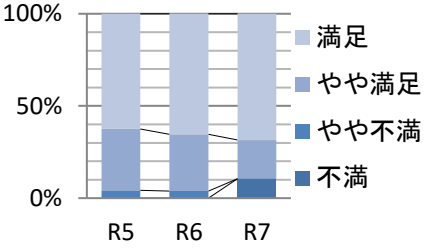
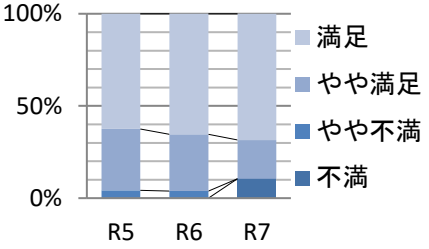
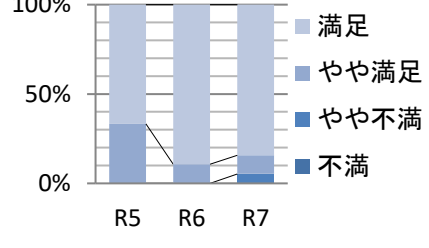
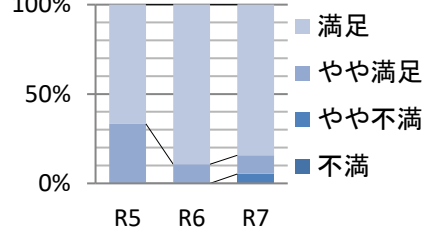
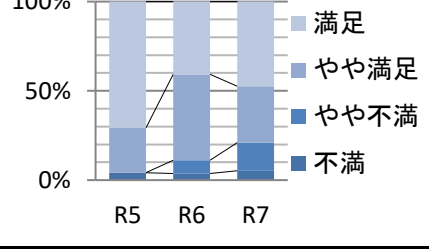
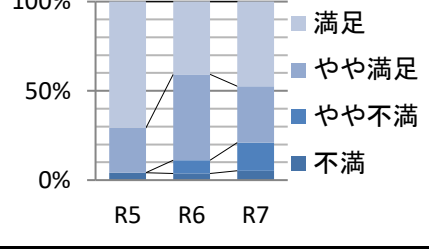
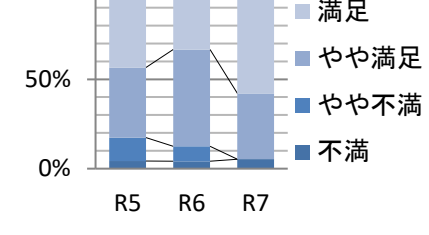
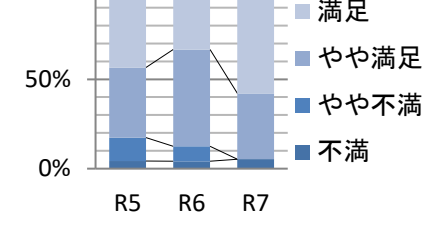
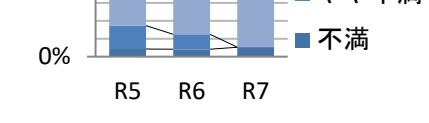
①利用者意見の把握状況

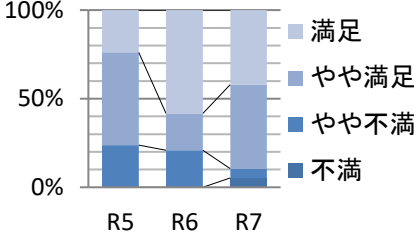
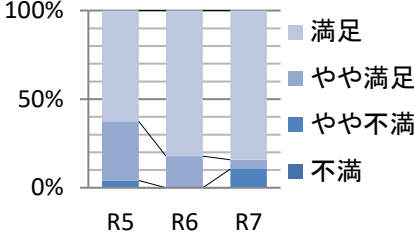
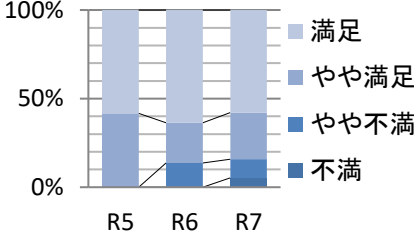
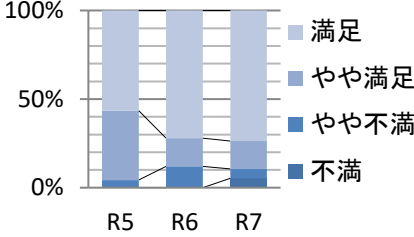
現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	令和8年3月	回収数/配布数	19/32 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	1 件
	その他	実施時期		件数	件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	令和7年3月	回収数/配布数	28/40 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R6.3	回収数/配布数	24/35 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
給食のおかずから揚げを多くしてほしい	管理栄養士と調理員でメニューを検討する。
この度はお世話になりました。不調の多く休みがちなか中でも優しくご指導いただいたことに大変感謝します	スタッフに内容を共有し、支援の質向上に努めた
大変支援をしてもらっています。とてもありがたく思います。企業責任者＋職員＋就職者の3者面談をする際には事前に日時を知らせて頂くとありがたいです	スタッフに内容を共有し、支援の質向上に努めた
ある職員さんとは馬が合わない。言ってる意味を深読みしてしまったり色々な食い違いが自分の中にある	スタッフに内容を共有し、伝える技術、伝え方の工夫について話し合う。伝えることを視覚化し伝えることなど具体的な解決策を検討した。
面談の時に親身に聞いてくれて感謝している。自分じゃ思いつかなかった案を提案してもらった事もあり有難く	スタッフに内容を共有し、支援の質向上に努めた
1階トイレ女子トイレの水圧が弱いので少し強くしてほしい。	水量を確認し調整する。

③アンケート実施結果

職員のあいさつについての満足度										
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
				回答数	回答数	回答数	回答数			
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
	現指定管理者	R7	19	17 89%	1 5%	1 5%	0 0%			
2 <td rowspan="3">現指定管理者</td> <td rowspan="3">R6</td> <td rowspan="3">28</td> <td>24 86%</td> <td>4 14%</td> <td>0 0%</td> <td>0 0%</td>	現指定管理者	R6	28	24 86%	4 14%	0 0%	0 0%			
				現指定管理者	R5	24	17 71%	7 29%	0 0%	0 0%
							回答割合推移			
										
職員の親身な応対についての満足度										
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
				回答数	回答数	回答数	回答数			
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
	現指定管理者	R7	19	13 68%	4 21%	0 0%	2 11%			
3 <td rowspan="3">現指定管理者</td> <td rowspan="3">R6</td> <td rowspan="3">26</td> <td>17 65%</td> <td>8 31%</td> <td>1 4%</td> <td>0 0%</td>	現指定管理者	R6	26	17 65%	8 31%	1 4%	0 0%			
				現指定管理者	R5	24	15 63%	8 33%	1 4%	0 0%
							回答割合推移			
										
職員の身だしなみについての満足度										
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
				回答数	回答数	回答数	回答数			
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
	現指定管理者	R7	19	16 84%	2 11%	1 5%	0 0%			
4 <td rowspan="3">現指定管理者</td> <td rowspan="3">R6</td> <td rowspan="3">28</td> <td>25 89%</td> <td>3 11%</td> <td>0 0%</td> <td>0 0%</td>	現指定管理者	R6	28	25 89%	3 11%	0 0%	0 0%			
				現指定管理者	R5	24	16 67%	8 33%	0 0%	0 0%
							回答割合推移			
										
利用者からの相談のしやすさへの満足度										
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
				回答数	回答数	回答数	回答数			
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
	現指定管理者	R7	19	9 47%	6 32%	3 16%	1 5%			
5 <td rowspan="3">現指定管理者</td> <td rowspan="3">R6</td> <td rowspan="3">27</td> <td>11 41%</td> <td>13 48%</td> <td>2 7%</td> <td>1 4%</td>	現指定管理者	R6	27	11 41%	13 48%	2 7%	1 4%			
				現指定管理者	R5	24	17 71%	6 25%	0 0%	1 4%
							回答割合推移			
										
施設内の清潔・安全面への満足度										
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移		
				回答数	回答数	回答数	回答数			
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
	現指定管理者	R7	19	11 58%	7 37%	0 0%	1 5%			
6 <td rowspan="3">現指定管理者</td> <td rowspan="3">R6</td> <td rowspan="3">24</td> <td>8 33%</td> <td>13 54%</td> <td>2 8%</td> <td>1 4%</td>	現指定管理者	R6	24	8 33%	13 54%	2 8%	1 4%			
				現指定管理者	R5	23	10 43%	9 39%	3 13%	1 4%
							回答割合推移			
										

6	設備等の使いやすさへの満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	8 42%	9 47%	1 5%	1 5%		
	現指定管理者	R6	24	14 58%	5 21%	5 21%	0 0%		
	現指定管理者	R5	21	5 24%	11 52%	5 24%	0 0%		
7	職員の言葉遣いに対する満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	16 84%	1 5%	2 11%	0 0%		
	現指定管理者	R6	28	23 82%	5 18%	0 0%	0 0%		
	現指定管理者	R5	24	15 63%	8 33%	1 4%	0 0%		
8	企業実習時の相談・支援の満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	11 58%	5 26%	2 11%	1 5%		
	現指定管理者	R6	22	14 64%	5 23%	3 14%	0 0%		
	現指定管理者	R5	24	14 58%	10 42%	0 0%	0 0%		
9	就職活動に関する支援の満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	19	14 74%	3 16%	1 5%	1 5%		
	現指定管理者	R6	25	18 72%	4 16%	3 12%	0 0%		
	現指定管理者	R5	23	13 57%	9 39%	1 4%	0 0%		

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を市が指定する期日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出期限日				
	点検方法				
	書類確認				
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出期限日				
	点検方法				
	書類確認				
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	S	所見
	点検時期		市評価	S	所見
	随時				
	点検方法				
	現地確認				
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	利用許可について	茨木市立障害者就労支援センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	S	所見
	点検時期		市評価	S	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	人員配置について	人員配置について、仕様で定める以上の配置となっている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	仕様で定める倫理観及び人権意識の向上、個人情報保護、接遇等に関する研修が実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		書類確認					
8		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	施設設備等について、必要な頻度で定期点検を行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	S	所見	修繕が必要な箇所が発生した場合は利用者の利益、居住性を考え、積極的、計画的に修繕を実施している。
		点検時期					
		随時		市評価	S	所見	必要な頻度の点検が行われ、不備への対応や報告が適切に実施されている。
		点検方法					
		書類確認					
9		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	仕様で定める清掃について適切に実施されており、施設内及び周辺が清潔に保持されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
11		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	施設の開錠・施錠を確認し、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	S	所見	法人におけるプライバシーマーク認証に基づく個人情報保護マネジメントシステムを運用し、法的に実施している。また、セキュリティシステムを外部に委託している。
		点検時期					
		随時		市評価	S	所見	プライバシーマーク認証の取得や警備会社との契約等、セキュリティ対策を適切に講じている。
		点検方法					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	緊急時連絡網を整備し、緊急時にはただちに市及び関係職員に連絡を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
13		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
15		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		障害者基本法の遵守について	施設運営にあたっては、障害者基本法を遵守するとともに茨木市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領の趣旨を尊重し、できる限り同要領に定める市民対応に努める。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		障害者総合支援法の遵守	障害者総合支援法の趣旨・目的・内容を理解し、定期的に自主点検等を行っている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
17		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	S	所見	一定数の職員は双方の合意の上継続して雇用をしている。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	引き続き雇用しているが、条件等の変更はないため。
		ヒアリング					
19		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について	障害者雇用について、施設または法人において障害者を年度を通して雇用している。	自己評価	S	所見	継続して雇用はしており、本人の能力が発揮出来る職務を果たしてもらっている。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	S	所見	継続して雇用するとともに、活躍できるよう適切な支援が行われている。
		ヒアリング					
20		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	S	所見	法人におけるプライバシーマーク認証に基づく個人情報保護マネジメントシステムを運用し、法的確に実施している。また、セキュリティシステムを外部に委託している。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	S	所見	プライバシーマーク認証を取得し、個人情報の保護に努めている。
		現地確認					

21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	個人情報の保護について②	基本協定書に基づき、個人情報等に関する情報管理が適正に行われており、また、その内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者等)について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					
23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	苦情・要望への対応	苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用者ニーズの把握	アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
26	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実	行事や各種講座開催に先立ち、チラシの配布を行うなど、広報活動を充実させる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R5	R6	R7	R8	R9				
指定管理 業務	就労継続支 援事業	他施設移籍に向けた、 事業所見学を行う。利 用者本人・家族の希望 を大切にし、検討を行 う。在籍時には通所意 欲の維持に心掛け、軽 作業の提供、施設外作 業の実施を行う。	当初 計画	事業計画に記 載する通り	－	－	－	－	自己 評価		所 見	
			実施 状況	年度末には在 籍者の移籍が 完了した。	－	－	－	－	市 評価		所 見	
指定管理 業務	自立訓練事 業	他施設移籍に向けた、 事業所見学を行う。その 際には利用者本人・家 族の希望を大切にし、 検討を行う。在籍時には 通所意欲の維持に心掛 ける。	当初 計画	事業計画に記 載する通り	－	－	－	－	自己 評価		所 見	
			実施 状況	年度当初に利 用者がおらず。 年度末に事業 を廃止した。	－	－	－	－	市 評価		所 見	
指定管理 業務	就労移行支 援事業	訓練内容において、多 様な職場環境を用意 し、企業実習機会を提 供。企業の開拓を全職 員が活発に展開する。 利用者自身のセルフコ ントロール力の向上を目 指す。	当初 計画	事業計画に記 載する通り	事業計画に記 載する通り	事業計画に記載 する通り	事業計画に記載 する通り	事業計画に記載 する通り	自己 評価	B	所 見	令和6年度から基本報酬単価が下がり、収 益に大きく影響を及ぼす。営業活動は行 うが契約者数も増えなかった。
			実施 状況	訓練内容等 においては計画 通りに実施。契 約者数が増え ず。	訓練内容等 においては計画 通りに実施。契 約者数が増え ず。	運営状況と地域 情勢に合わせ 定員変更。契約 者は増えず。			市 評価	B	所 見	延利用者は減少したが、来年度の報酬単 価の増加に繋げることができた。
指定管理 業務	就労定着支 援事業	就職先企業訪問、企業 担当者との面談を実 施。雇用管理における 相談に乗り、課題解決 に取り組む。関係機関と の支援会議を実施す る。	当初 計画	事業計画に記 載する通り	事業計画に記 載する通り	事業計画に記載 する通り	事業計画に記載 する通り	事業計画に記載 する通り	自己 評価	B	所 見	令和5年度から就職者の減少している為、 契約者が減少して収入減少している。地域 事業所からの相談があった。
			実施 状況	訓練内容等 においては計画 通りに実施。契 約者数が増え ず。	訓練内容等 においては計画 通りに実施。契 約者数が増え ず。	支援期間満了 の利用者が多 かった為、契約 者数が減少し た。			市 評価	B	所 見	延利用者数は微減し、目標値を達成でき なかった。

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R5	R6	R7	R8	R9				
自主事業	就労チャレンジ事業	地域の就労継続支援B型事業所等の利用者などを対象にし、実習を通して就労準備性の確認や就労準備性の向上。また就労意欲の向上を目的とした実習を行います	当初計画	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	自己評価	A	所見	
			実施状況	地域への周知が足りず、利用希望者が来ず。	利用には至らなかったが相談が入るようになった。4件あり。	地域における当センターの役割が浸透してきた。1名の利用あり。			市評価	A	所見	
自主事業	ジョブコーチ支援事業	就労後安定した職業生活を送って頂くため、就労定着支援事業(障害福祉サービス)を受けることのできない方や重点的な支援が必要な方に訪問型ジョブコーチによる支援を提供します。	当初計画	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	自己評価	A	所見	
			実施状況	地域への周知が足りず、利用希望者が来ず。	支援件数は増えてきているが、茨木市民の利用が少ない。	地域事業所からの相談も増え、支援に至った。			市評価	A	所見	
自主事業	中小企業支援事業	市内中小企業を中心に障害者雇用のメリットを具体的に訴求し、経営者の意識改革、企業間の交流を蓄積しながら、実習の受け入れや雇用・育成に取り組む企業を開拓・拡大します。	当初計画	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	自己評価	S	所見	基礎セミナーの参加者も増えている。茨木市内企業の雇用相談から雇用につながった案件もあり、活動は順調に進んでいる。
			実施状況	茨木市内企業へのアプローチをしているが広がらない。	セミナーを実施少しづつ、参加企業が増えている。	セミナーを実施。茨木市の企業に雇用相談に入り、実習を実施。			市評価	S	所見	セミナーの実施に注力し、延べ参加企業数を増やすとともに、訪問活動では1名の雇用を決めるまでに至った。
自主事業	就労アセスメント事業	障害者や働くことに困難を抱える方が安心して働くことに挑戦できる茨木市を目指します。就労支援専門職の養成、支援技術の向上を目的に研修・講演会や事例検討会の実施、支援機関の交流、支援ノウハウ提供・共有を行います。	当初計画	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	自己評価	S	所見	地域の支援力向上に大きく成果を出している。セミナー等も定着しつつあり、当センターの役割の認知も上がり、相談が増えている。
			実施状況	地域その他機関とも連携をしながら研修会の実施をした(3回)	前年度に引き続き研修を実施した。(3回)	前年度に引き続き研修を実施した。(3回)			市評価	S	所見	事業所の関心の高い新制度に関する内容や講師に大手企業の方を招く等、魅力的なセミナーを実施した。

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R5	R6	R7	R8	R9				
自主事業	ICTテレワーク事業	PCを活用したWEBページ、ホームページデザイン、DTP、簿記などの知識・技術の習得、SPISを活用した体調管理や業務管理など、企業オフィス・在宅の双方で必要となるビジネスマナーや職務遂行能力を高め、在宅・短時間就労を含む就職機会の拡大を図ります。	当初計画	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	自己評価	A	所見	地域の実情に合わせて講座を実施しているが、障害者雇用の概念変化や障害者の就労にニーズの変化があり、在宅就労のあり方も変化しているため、くふうが必要。
			実施状況	初年度は体制に準備にとどまる。	試行的にICT講座を実施。地域の福祉事業所へ講座の参加を呼び掛けた。	前年に引き続き講座を実施。在宅就労の確立には時間が必要。			市評価	A	所見	
自主事業	各種イベント事業	利用者、家族、地域住民との交流の場としてイベントを開催します。地域に開かれた施設づくりの一助とするとともに、環境保全の取組として位置づけます。	当初計画	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	事業計画に記載する通り	自己評価	A	所見	
			実施状況	年1回の実施。	就労促進事業と連動しながらマルシェなどを実施した。	就労促進事業と連動しながらマルシェなどを実施した。			市評価	A	所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評 価 ・ 所 見				
個別評価	利用状況について	自己評価	B	所見	就労移行支援においては、営業活動を強化しているが契約者数は増えていない。今年度は就職者数の増加も影響している。就労定着支援は令和5年度の就職者数減少の影響が響き、契約者数が減少している。両事業においても営業活動の工夫が必要である。一方で障害者就労の考え	
		市評価	C	所見	就労移行支援と就労定着支援ともに延利用者数が減少し、依然目標値を下回っている。就職者数の増加自体は施設の目的上喜ばしいことだが、運営上は新規利用者の獲得は急務であるため、引き続き営業活動の強化等に努められたい。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	C	所見	収入減少の原因は契約者数の減少と就労移行支援の基本報酬単価が下がったことが大きい(上位から3番目)。令和8年度は最高ランクの復帰するため収入は改善していく見込みがある。安定した新規利用や確保と就職者を多く出す為に支援の質の向上が必要。	
		市評価	B	所見	収支は昨年度に比べ改善したものの以前赤字となった。来年度は就労移行支援の基本報酬単価が最高ランクになる見込みだが、収支の改善に引き続き努められたい。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	おおむねニーズの沿った支援は行えている。一方で新規利用者、現利用者の希望の中で施設の老朽化による、施設利用における不満が一定数あり、対策が必要と考えられる。	
		市評価	A	所見	アンケートの満足度は比較的高くなっており、意見・要望に対して、前向きに取り組んでいる。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	新規利用者の獲得、収支に関しては改善に向けて対策を講じる必要はある。就職者も一定数は出ていること、就労支援センターとしての認知度も上がってきており、相談件数は増えている。地域の支援機関からの相談もあり運営としては上手く言っている。
			市評価	A	所見	老朽化もあり設備管理が負担になる中、適切に施設の管理ができています。引き続き、周知活動を図り地域での認知度を高め、新規利用者数の増加につながるよう、努められたい。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	特に企業支援に関しては基礎セミナーの参加者も増え確実に成果を出している。ICTにおける活動が社会の変化も早く、成果をあげていない。地域の支援力を高めるための取り組みについて、関係機関と連携しながら活動が出来ており市域の活性化につながっている。
			市評価	A	所見	自主事業については順調に成果を出している。指定管理業務については就労移行支援が来年度基本報酬単価が最高ランクになる見込みで評価できる部分もあるが、利用者の増加が課題である。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	B	所見	指定管理事業、自主事業においては概ね順調に運営が出来ていると評価している。しかし、収益が落ち込んでおり、大きな課題と考えている。営業に関して工夫を祖いているが成果に繋がっていない。就労移行支援の基本報酬単価の減少と新規利用者の減少が主な原因である。次年度は基本報酬単価が最高ランクに回復するため、収支は回復していく見込みである。昨今の情勢から当法人の努力だけでは改善しない状況があることも要因としてあげられる。障害者就労の現状は近年変化が大きい。様々な働き方が増えているが雇用の質、支援の質も問われるようになるなど、質の悪い、雇用、支援が広まっている現状がある。その様な状況を改善する必要がある。
	市評価	B	所見	自主事業や施設の管理に関しては適正に実施されており、特に自主事業においては、障害者雇用において大きく貢献している。ただ、指定管理業務の就労移行支援と就労定着支援においては新規利用者が獲得できず、利用状況と収支状況は芳しくないものとなっている。来年度は基本報酬単価が改善により収支状況も改善は見込めるものの、利用状況の改善については対策が必須である。地域の認知度の向上とは裏腹に新規利用者が伸びていない状況を分析し、適格な対応を実施されたい。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	茨木市立障害者生活支援センター ともしび園			障害福祉課	
施設所在地	茨木市西穂積町8番2号				
指定管理者	(株)オールケアライフ		指定期間	令和7年9月1日～令和12年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	【設置目的】 障害者の地域での自立生活と共生社会の推進				
	【選定理由】 本市における類似施設事業の実施実績が豊富であり、利用者の新たな体験や自立支援に加え、家族との連携や支援策の検証など、様々な具体的サービス向上策の提案がなされており、また、医療的ケアを必要とする利用者の安全に配慮した人員配置等の必要性等について認識されているなど、心身障害者の地域での自主生活と共生社会の推進について、期待されるため。				
施設概要	敷地面積	4698 m ²		延床面積	1992 m ²
	竣工年月	昭和63年4月		改修年月	-
	主な実施事業	生活介護事業、日帰りショートステイ事業			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	事務室(1室)、訓練・作業室(6室)、訓練・作業室準備室(1室)、多目的室(1室)、食堂(1室)、医務室(1室)、相談室(1室)、更衣室(5室)、浴室(1室)			
	目的外使用 備考	自動販売機置場(1.92㎡) -			
運営状況	利用時間	午前9時00分から午後8時30分			
	定休日	土曜日、日曜日、祝日、12/29から1/3まで			
	年間利用日数	118日			
	備考				
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉		
	施策	3	障害福祉		
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(障害福祉)		

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用 数	生活介護事業 利用者数	延利用者数/(定員×開 所日数)の月平均	延利用者数	7,861	7,508	7,225	757	-	4,997
			稼働率	84.3%	79.5%	74.3%	16.0%	-	48.0%
	日帰りショートステイ利 用者数	延利用者数/(定員×開 所日数)の月平均	延利用者数	816	730	759	36	-	778
			稼働率	84.6%	75.7%	69.0%	9.2%	-	59.8%
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

(単位：千円)

3.収支状況について

	内 訳		前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支 出	総支出額	179,147	169,108	170,305	53,313	48,940	91.8%	133,375
		人件費	125,579	117,840	118,106	35,026	36,915	105.4%	97,200
		消耗品費	2,099	1,502	1,659	1,000	1,765	176.5%	1,200
		燃料費	2,115	2,282	2,472	700	280	40.0%	2,169
		光熱水費	5,216	3,999	4,069	1,500	1,182	78.8%	5,048
		賄材料費	3,885	4,599	5,047	1,398	355	25.4%	3,754
		委託料	20,644	21,601	6,680	2,781	1	0.0%	2,892
		使用料及び賃借料	5,748	4,534	3,823	2,000	1,000	50.0%	5,423
		その他経費	13,861	12,751	28,449	8,908	7,442	83.5%	15,689

4.利用者ニーズの把握と対応について

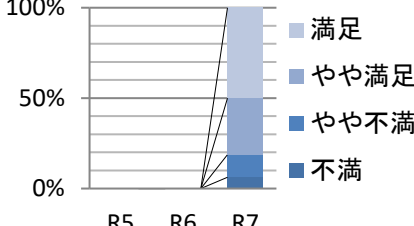
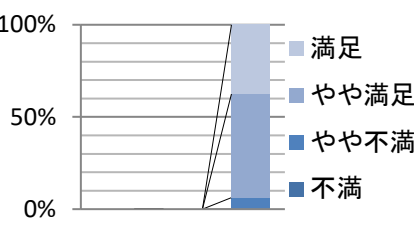
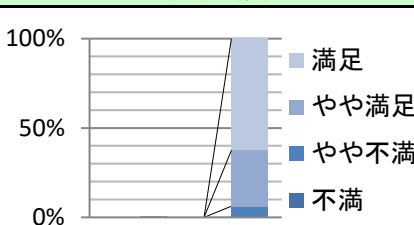
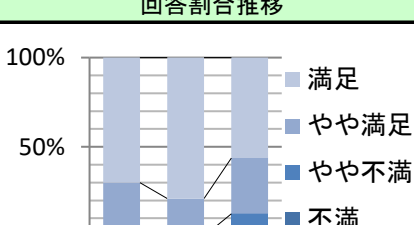
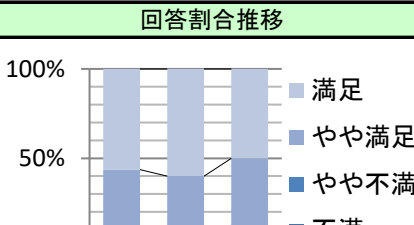
①利用者意見の把握状況

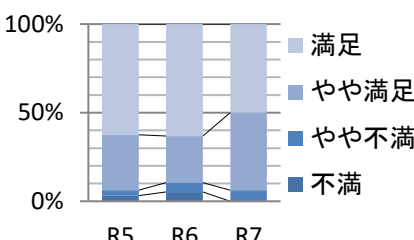
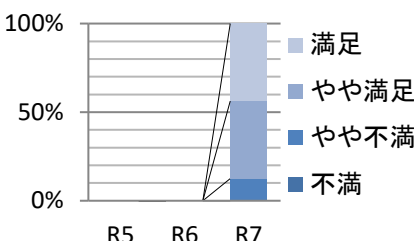
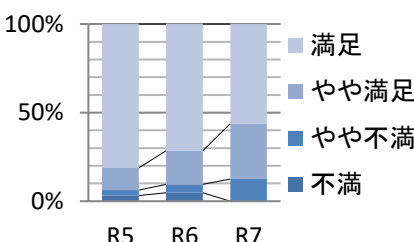
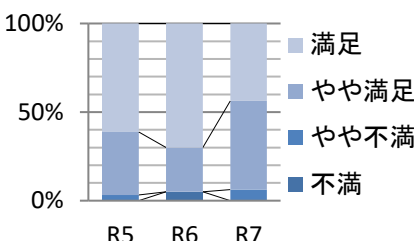
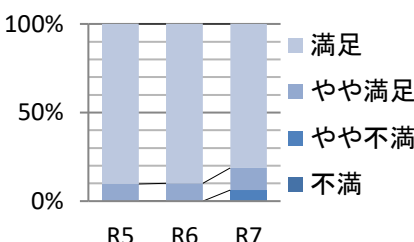
現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R7.3.1～R7.3.31	回収数/配布数	16/19 枚
	意見箱・メール	実施時期	随時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R7.2.12～R7.2.28	回収数/配布数	21/45 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R6.3	回収数/配布数	32/41 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

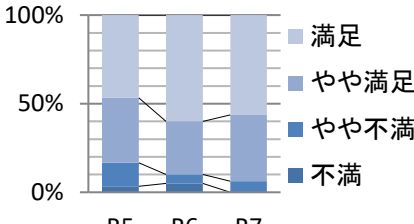
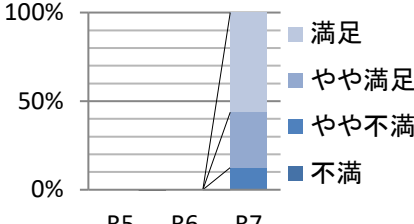
②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
利用希望確定の連絡が欲しい。	定期利用については基本確定であり、その他利用希望がある場合は、確定の連絡をさせて頂くこととした。
給食の量が多い。	食事箋に利用者ごとの状況に合わせた量を表記し、対応を行った。

③アンケート実施結果

活動内容(日々のレクや行事イベント)の充実度											
1		年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移			
				回答数	回答数	回答数	回答数	100%	50%	0%	満足 やや満足 やや不満 不満
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合				
	現指定管理者	R7	16	8 50%	5 31%	2 13%	1 6%				
	R6										
	R5										
ご本人の表情・様子(帰宅時等)の満足度											
2		年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移			
				回答数	回答数	回答数	回答数	100%	50%	0%	満足 やや満足 やや不満 不満
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合				
	現指定管理者	R7	16	6 38%	9 56%	1 6%	0 0%				
	R6										
	R5										
日々の生活支援(入浴・食事・排泄)の介助の満足度											
3		年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移			
				回答数	回答数	回答数	回答数	100%	50%	0%	満足 やや満足 やや不満 不満
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合				
	現指定管理者	R7	16	10 63%	5 31%	1 6%	0 0%				
	R6										
	R5										
給食サービスの満足度											
4		年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移			
				回答数	回答数	回答数	回答数	100%	50%	0%	満足 やや満足 やや不満 不満
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合				
	現指定管理者	R7	16	9 56%	5 31%	2 13%	0 0%				
	前指定管理者	R6	19	15 79%	4 21%	0 0%	0 0%				
	前指定管理者	R5	30	21 70%	8 27%	0 0%	1 3%				
連絡帳や報連相の質の満足度											
5		年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移			
				回答数	回答数	回答数	回答数	100%	50%	0%	満足 やや満足 やや不満 不満
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合				
	現指定管理者	R7	16	8 50%	6 38%	2 13%	0 0%				
	前指定管理者	R6	20	12 60%	6 30%	2 10%	0 0%				
	前指定管理者	R5	32	18 56%	11 34%	3 9%	0 0%				

6	相談のしやすさへの満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	16	8	7	1	0		
				50%	44%	6%	0%		
	前指定管理者	R6	19	12	5	1	1		
				63%	26%	5%	5%		
前指定管理者	R5	32	20	10	1	1			
			63%	31%	3%	3%			
7	事業所からの専門的な助言の満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	16	7	7	2	0		
				44%	44%	13%	0%		
		R6							
		R5							
8	職員の接遇・態度についての満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	16	9	5	2	0		
				56%	31%	13%	0%		
	前指定管理者	R6	21	15	4	1	1		
				71%	19%	5%	5%		
前指定管理者	R5	32	26	4	1	1			
			81%	13%	3%	3%			
9	利用者本人の個性・主体性の尊重への満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	16	7	8	1	0		
				44%	50%	6%	0%		
	前指定管理者	R6	20	14	5	0	1		
				70%	25%	0%	5%		
前指定管理者	R5	31	19	11	1	0			
			61%	35%	3%	0%			
10	送迎サービスの質の満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	16	13	2	1	0		
				81%	13%	6%	0%		
	前指定管理者	R6	20	18	2	0	0		
				90%	10%	0%	0%		
前指定管理者	R5	31	28	3	0	0			
			90%	10%	0%	0%			

11	施設の清潔・安全面の満足度							
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	16	9	6	1	0	
				56%	38%	6%	0%	
	前指定管理者	R6	20	12	6	1	1	
				60%	30%	5%	5%	
	前指定管理者	R5	30	14	11	4	1	
				47%	37%	13%	3%	
12	総合的な信頼度・満足度							
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	16	9	5	2	0	
				56%	31%	13%	0%	
		R6						
		R5						

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を市が指定する期日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出期限				
	点検方法				
	書類確認				
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度末40日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出期限				
	点検方法				
	書類確認				
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	現地確認				
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	利用許可について	茨木市立障害者生活支援センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	人員配置について	人員配置について、仕様で定める以上の配置となっている。	自己評価	S	所見
	点検時期		市評価	S	所見
	随時				
	点検方法				
	書類確認				
開所にあたり、サービスの質の向上をして早期に利用希望者を受け入れるため、基準以上の人員配置をしたため。					
仕様で定める以上の人員を配置し、サービスの向上に努めていた。					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	仕様で定める倫理観及び人権意識の向上、個人情報保護、接遇等に関する研修が実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		書類確認					
8		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	施設設備等について、必要な頻度で定期点検を行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	B	所見	施設の現状を把握するところからだったため、修繕等は後手になっている。利用者への影響なし。
		点検時期					
		随時		市評価	B	所見	今年度に限り法定点検等は市が実施し、独自で設備を把握するに留まった。
		点検方法					
		書類確認					
9		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	仕様で定める清掃について適切に実施されており、施設内及び周辺が清潔に保持されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		現地確認					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
11		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	施設の開錠・施錠を確認し、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	B	所見	必要最低限の施錠確認は行っているが、SECOM等のセキュリティは完備していないため、不十分である。
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	警備会社とは委託契約はしていないものの、施錠確認等を適切に行っている。
		点検方法					
		書類確認					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	緊急時連絡網を整備し、緊急時にはただちに市及び関係職員に連絡を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		書類確認					
13		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時		市評価	A	所見	
		点検方法					
		書類確認					

14	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	障害者基本法の遵守について	施設運営にあたっては、障害者基本法を遵守するとともに茨木市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領の趣旨を尊重し、できる限り同要領に定める市民対応に努める。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
点検方法						
ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
障害者総合支援法の遵守について	障害者総合支援法の趣旨・目的・内容を理解し、定期的に自主点検等を行っている。	自己評価	A	所見		
点検時期		市評価	A	所見		
随時						
点検方法						
ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見		
点検時期		市評価	A	所見		
随時						
点検方法						
ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	S	所見	1名のみですが、元ともしび園スタッフの雇用を行っている。	
点検時期		市評価	A	所見	前指定管理期間時のスタッフを雇用しているが、積極的に雇用したのではなく、募集をした際に当該スタッフの募集があったに留まるため。	
随時						
点検方法						
ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
就職困難者の雇用について	障害者雇用について、施設または法人において障害者を年度を通して雇用している。	自己評価	A	所見		
点検時期		市評価	A	所見		
随時						
点検方法						
ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見		
点検時期		市評価	A	所見		
随時						
点検方法						
現地確認						

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	個人情報の保護について②	基本協定書に基づき、個人情報等に関する情報管理が適正に行われており、また、その内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者等)について、職員が理解し、適切な応対が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	環境への配慮について	環境物品の調達実績がある。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	苦情・要望への対応	苦情・要望があった場合には直ちに適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	利用者ニーズの把握	アンケートを実施するほか、随時、懇談会を開催し、利用者の満足度や意見を調査する。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
26	広報活動の充実	行事や各種講座開催に先立ち、チラシの配布を行うなど、広報活動を充実させる。	自己評価	B	所見	初年度のため、大規模イベント実施できず。
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	B	所見	来年度は実施されたい。
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
指定管理 業務	生活介護事 業	閉所期間があったことも あり、当たり前の日常を 取り戻すと共に支援の 質を担保し、安心安全 なサービス提供を行う。	当初 計画	11.3名/日	20名/日	25名/日	30名/日	38名/日	自己 評価	B	所 見	再利用希望者が予定より少なく、計画より も大幅に利用数が少なかった。
			実施 状況	6.4名/日					市 評価	A	所 見	計画よりも利用者数が少なかったが、再利 用希望者の受け入れを要求よりも早く完了 した。
指定管理 業務	日帰りショ ートステイ事業	定期・長期利用を経て、 ご家族のレスパイトを実 施	当初 計画	2名/日	3名/日	4名/日	5名/日	5名/日	自己 評価	B	所 見	生活介護受入の影響により、日帰りショート 利用促しが不十分であった。
			実施 状況	0.5名/日					市 評価	A	所 見	稼働率は少なかったが、生活介護の延長 利用で利用者ニーズの補填を行った。
自主事業	託児室	指定管理業務に係る人 員の確保・配置	当初 計画	求人策に伴った 乳幼児の受入	求人策に伴った 乳幼児の受入	求人策に伴った 乳幼児の受入	求人策に伴った 乳幼児の受入	求人策に伴った 乳幼児の受入	自己 評価	A	所 見	託児希望での入職増加があり、人員確保 策ともなっている。
			実施 状況	計画通り実施					市 評価	A	所 見	
自主事業	資格取得の 研修事業	随時必要な資格研修 (行動援護等)の実施	当初 計画	随時必要な研 修の実施	随時必要な研 修の実施	随時必要な研修 の実施	随時必要な研修 の実施	随時必要な研修 の実施	自己 評価	A	所 見	茨木市民へ向けた案内実施が課題。
			実施 状況	行動援護従事 者養成研修1回 開催					市 評価	A	所 見	

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
自主事業	年末休業中 の入浴サー ビス	希望者全員の受入	当初 計画	希望者全員の 受入	－	－	－	－	自己 評価	S	所 見	入浴にお困りのところ期待にお応えで きた。
			実施 状況	計画通り実施	－	－	－	－	市 評価	S	所 見	利用者ニーズを適格に把握したサービ スを実施している。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目			評 価 ・ 所 見				
個別評価	利用状況について		自己評価	A	所見	ニーズ・希望通りの受け入れが来ている。茨木市全体の通所ニーズを最大限に把握し、広大な土地建物を活かし、市民サービス向上を図る。	
			市評価	A	所見	前指定管理者期間の利用者の受け入れを最優先とする規定があり、再利用希望調査の結果が指定管理者選定前後で大きく減少したにも関わらず、想定よりも早く再利用希望者の受け入れを完了し、さらに新規利用者を増やすよう努めていた。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価		自己評価	B	所見	利用数が少なく、人材育成への先行投資が大きくなった。今年度単体では課題はあるが、長期で考えると良い体制作りとなった。	
			市評価	A	所見	再利用希望者が大きく減り、補償金が発生する収支になったが、当初想定の利用希望者を受け入れられる体制整備はできていた。	
	利用者ニーズの把握と対応について		自己評価	B	所見	受入に関する対応はさせて頂いたが、日々のお困り事解消は不十分である。	
			市評価	A	所見	生活介護の延長利用や年末の入浴サービス等、利用者ニーズに応じた取り組みを行っている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価		自己評価	B	所見	法令遵守の上で、運営管理が来ている。
				市評価	B	所見	今年度に限り法定点検等は市が実施しているが、利用者の受け入れ拡充の整備のため、法定点検での不備事項ではない修繕が一部後回しになっている。来年度は適正な点検と修繕に努められたい。
		指定管理事業・自主事業等の評価		自己評価	A	所見	計画の水準まで至っていない事項もあるが、概ね良好な運営が来ている。
				市評価	A	所見	指定管理業務においては、再利用希望者が大きく減少した状況の中、人員の配置や新規利用者の確保に努め、自主事業では利用者ニーズに応えるだけでなく、研修事業で福祉の人材の育成にも貢献した。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	B	所見	指定管理者として半年間運営し、概ね達成できているが、茨木市全体のニーズ調査等は不十分である。来年度はサービスの質向上およびお困り事解消へ、関係機関・茨木市との密な連携および利用者、利用者家族との密なコミュニケーションを心掛ける。
	市評価	A	所見	年度途中の指定管理業務の開始や前指定管理者期間の利用者の再利用調整等、これまでのともしび園の指定管理業務と比べ今年度は特殊な状態だったが、早急に再利用希望者の受け入れを完了させたり、新規利用者を積極的に受け入れたり、利用ニーズ実現のための自主事業の実施したりする等、適切に運営されていた。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	高齢者活動支援センター シニアプラザいばらき			長寿政策課	
施設所在地	茨木市桑田町24番21号				
指定管理者	シニアネットワークいばらき		指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	(設置目的) 高齢者の活動を支援し、拠点を整備することにより、高齢者福祉の向上を図るため、本市に茨木市高齢者活動支援センターを設置する。 (選定理由) 高齢者の地域活動の促進、社会参加機会の促進、組織化や起業化支援並びに介護予防事業等の実施など、市が期待する施設の機能に対し、有効かつ具体的で実現可能な提案がなされている。				
施設概要	敷地面積	2742 ㎡		延床面積	890 ㎡
	竣工年月	昭和55年1月		改修年月	平成27年1月
	主な実施事業	シニア交流センター業務、地域支え合いセンター業務、センター利用促進事業			
	主な自主事業	プラザカフェ、オレンジかふえ			
	部屋・設備	事務室(4室)、相談室兼資料室、大広間、和室、会議室(3室)、娯楽談話室			
	目的外使用 備考	自動販売機設置(1.12㎡)、共架電線(5m) -			
運営状況	利用時間	午前9時から午後6時			
	定休日	月曜日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで			
	年間利用日数	294日			
	備考				
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉		
	施策	2	高齢福祉		
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(高齢福祉)		

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用 数	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数の割合	利用人数 稼働率	20,967 43.2%	25,110 44.5%	27,310 45.5%	26,143 45.1%	30,000 -	26,500 -
	同好会利用数	-	利用人数 稼働率	1,240 -	2,359 -	2,451 -	2,155 -	2,800 -	2,200 -
	団体利用者数	-	利用人数 稼働率	8,439 -	9,915 -	14,756 -	13,462 -	15,000 -	13,500 -
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	32,484	34,050	32,044	39,642	38,544	97.2%	40,000
		人件費	12,546	14,166	13,778	13,411	13,612	101.5%	13,247
		報償費	16	0	41	0	73		0
		消耗品費	588	677	471	875	532	60.8%	654
		印刷製本費	0	0	45	20	0	0.0%	20
		光熱水費	2,216	1,925	2,080	1,950	1,999	102.5%	1,970
		修繕料	1,705	319	482	700	19	2.7%	430
		通信運搬費	444	446	442	454	464	102.2%	460
		手数料	726	645	781	781	839	107.4%	816
		保険料	17	17	19	20	7	35.0%	20
		委託料	766	750	772	800	696	87.0%	1,171
		使用料	47	40	42	42	42	100.0%	42
		償還金(施設管理)	186	157	42	-	47		-
		災害対応費	0	0	0	-	-		-
		備品・雑費・租税公課	438	1,804	45	1,032	992	96.1%	1,510
		地域活動支援	3,423	4,921	5,764	11,987	10,849	90.5%	11,990
		生涯学習支援	6,830	6,436	6,775	7,570	7,172	94.7%	7,670
		償還金(事業実施)	2,536	1,747	465	-	1,201		-
	収入	総収入額	32,484	34,050	30,614	39,642	39,737	100.2%	40,000
		指定管理料	27,864	28,640	26,819	36,075	36,075	100.0%	36,377
		利用料金収入	1,140	1,179	1,162	1,200	1,166	97.2%	1,200
		その他	2,142	2,419	2,633	2,367	2,496	105.4%	2,423
		補償金	42	0	0	-	-		-
		繰越金収入	1,296	1,812	0	-	-		-
	収入—支出		0	0	▲ 1,430	0	1,193		0
自主事業	総支出額	155	427	757	504	518	102.8%	504	
	総収入額	189	429	806	504	612	121.4%	504	
	収入—支出	34	2	49	0	94		0	
【全体】収入—支出		34	2	▲ 1,381	0	1,287		0	

市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	27,906	28,640	26,819	36,075	36,075	100.0%	36,377
		指定管理料	27,864	28,640	26,819	36,075	36,075	100.0%	36,377
		補償金	42	0	0	-	0		-
	収入	総収入額	2,884	2,036	531	24	1,272	5300.0%	0
		目的外使用料	162	132	24	24	24	100.0%	0
		償還金	2,722	1,904	507	-	1,248		-

4.利用者ニーズの把握と対応について

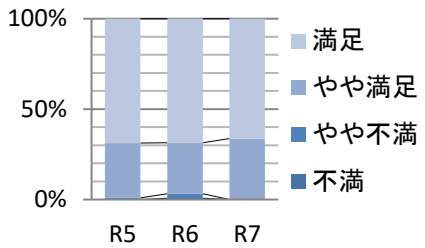
①利用者意見の把握状況

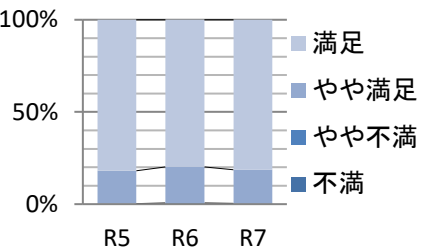
現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	11月1日～11月16日	回収数/配布数	284/364 枚
	意見箱・メール	実施時期	常設	件数	0 件
	その他	実施時期	常設	件数	5 件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	令和6年11月1日～11月16日	回収数/配布数	330/412 枚
	意見箱・メール	実施時期	常設	件数	9 件
	その他	実施時期	常設	件数	3 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	令和6年1月16日～1月31日	回収数/配布数	346/418 枚
	意見箱・メール	実施時期	常設	件数	1 件
	その他	実施時期	電話	件数	0 件

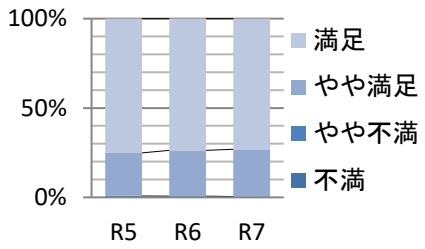
②利用者からの主な意見・要望と対応

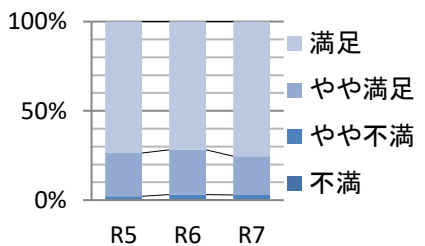
意見・要望	対応
月曜日を閉館し、日曜日を休館に。併せて閉館時間をもう少し延長を。	休館日は市条例施行規則で定められております。要望を頂いたことは市に伝えます。
部屋の利用時間を午前、午後とも同じ時間にしたい。午前9時～13時、13時～17時にするのはどうか。	部屋の利用料金や利用時間は条例で定められております。要望を頂いたことは市に伝えます。
雨が降った時に入口の駐車場に水が溜るので水溜まりをなくしてほしい。	水が溜まり、車からの乗降に支障が生じている箇所がありますので、改修について市と調整を行います。
2,3人程度の打ち合わせでも部屋の利用は可能か。	60歳以上で茨木市在住の方であれば使用は可能です。使用を希望される場合は事前に事務局に相談ください。
高齢者にとって良い施設です。コーヒーコーナーは有難いです。また花などをたくさん植えられているのも楽しみです。	ボランティアの方の協力で成り立っている事業です。今後とも皆様に喜んでいただけるように努めます。
全体的にきれいで清潔な施設です。	今後とも皆様が気持ち良く過ごしていただけるように努めます。
夏はクーラーが効きすぎて足元が冷える。	各部屋に温度調整するエアコンスイッチがありますので、その都度調整願います。

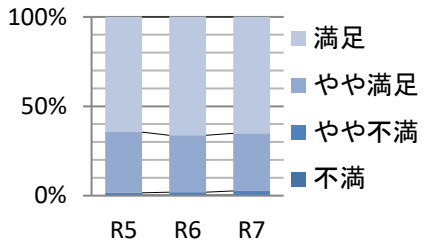
③アンケート実施結果

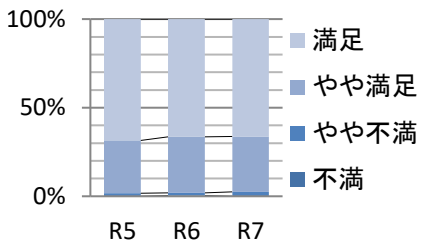
講座などのイベントの内容に関する満足度									
1		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	249	165	84	0	0		
				66%	34%	0%	0%		
現指定管理者	R6	281	193	79	7	2			
			69%	28%	2%	1%			
現指定管理者	R5	291	200	88	3	0			
			69%	30%	1%	0%			

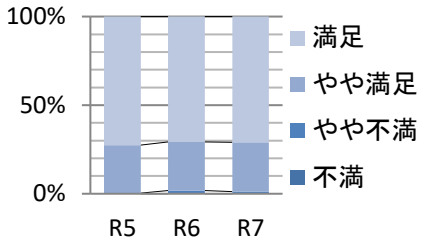
職員の対応に関する満足度									
2		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	280	228	51	1	0		
				81%	18%	0%	0%		
現指定管理者	R6	317	253	62	2	0			
			80%	20%	1%	0%			
現指定管理者	R5	337	276	60	1	0			
			82%	18%	0%	0%			

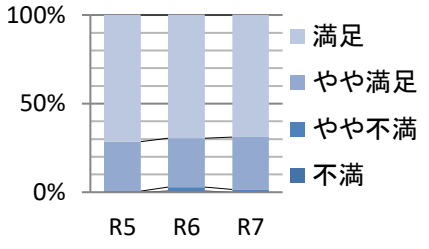
利用時間帯(午前)に関する満足度									
3		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	208	152	55	1	0		
				73%	26%	0%	0%		
現指定管理者	R6	262	193	67	2	0			
			74%	26%	1%	0%			
現指定管理者	R5	257	193	62	2	0			
			75%	24%	1%	0%			

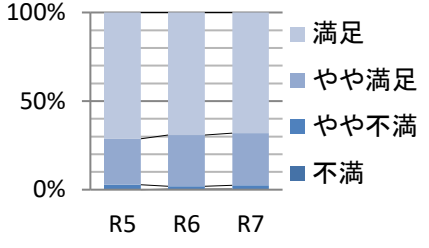
利用時間帯(午後)に関する満足度									
4		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	240	181	52	7	0		
				75%	22%	3%	0%		
現指定管理者	R6	259	186	65	7	1			
			72%	25%	3%	0%			
現指定管理者	R5	277	204	67	6	0			
			74%	24%	2%	0%			

部屋・附帯設備の利用に関する満足度									
5		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	264	172	85	6	1		
				65%	32%	2%	0%		
現指定管理者	R6	302	200	96	5	1			
			66%	32%	2%	0%			
現指定管理者	R5	315	203	107	4	1			
			64%	34%	1%	0%			

部屋・附帯設備の使用料に関する満足度									
6		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				159 66%	75 31%	6 3%	0 0%		
現指定管理者	R7	240		66%	31%	3%	0%		
	R6	271		66%	32%	1%	0%		
	R5	292		68%	30%	2%	0%		

利用申込(受付方法など)に関する満足度									
7		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				173 71%	68 28%	3 1%	0 0%		
現指定管理者	R7	244		71%	28%	1%	0%		
	R6	277		71%	27%	2%	0%		
	R5	295		73%	27%	0%	0%		

施設の安全面や衛生面(清潔さ)に関する満足度									
8		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				186 69%	80 30%	4 1%	0 0%		
現指定管理者	R7	270		69%	30%	1%	0%		
	R6	311		69%	28%	2%	1%		
	R5	326		71%	28%	1%	0%		

施設で快適に過ごせているか(室温設定等に関する満足度)									
9		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				190 68%	82 29%	6 2%	1 0%		
現指定管理者	R7	279		68%	29%	2%	0%		
	R6	311		69%	29%	2%	0%		
	R5	324		71%	26%	3%	0%		

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った

A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定する期日までに提出している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年4月				
	点検方法 書類確認				
2	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は毎月終了後10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度終了後30日以内に提出している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法 書類確認				
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年9月				
	点検方法 ヒアリング				
4	利用許可について	茨木市高齢者活動支援センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年9月				
	点検方法 ヒアリング				
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年9月				
	点検方法 ヒアリング				
6	人員配置について	効率的な施設運営を行うために適正な人数の職員を配置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年9月				
	点検方法 ヒアリング				

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	業務上必要な倫理観や人権意識の向上等の研修を仕様等を満たす水準で実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
8		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、速やかに改善を図るよう適切に対応する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
9		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	衛生環境の維持に心がけ、快適な空間を保つために必要な清掃業務を実施する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ている等、基本協定書等を満たす水準で実施されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
11		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導できる体制を整える等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
13		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	-	自己評価		所見	
		点検時期					
		-					
		点検方法		市評価		所見	
		-					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を正確に把握している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
15		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		建築基準法等の順守について	建築基準法及び消防法を順守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		労働関係法令の遵守について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
17		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について		自己評価		所見	
		点検時期					
		-					
		点検方法		市評価		所見	
		-					
19		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について①	個人情報の保護に関する法律の規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
20		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について②		自己評価		所見	
		点検時期					
		-					
		点検方法		市評価		所見	
		-					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	環境への配慮について	茨木市環境方針に基づき、環境へ配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	業務仕様書について	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	業務特記仕様書について	消防用設備点検業務仕様書やカーペットクリーニング業務仕様書等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	障害者への配慮について	障害者への配慮を適切に行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画					実施状況の評価・所見				
			－	R7	R8	R9	R10					R11
指定管理 業務	シニア交流 センター業 務について	健康づくりの支援や、生 きがいづくりの支援、自 主的活動の支援等につ いて、仕様等を満たす 水準で実施されている。	当初 計画	同好会活動の 支援や健康体 操教室の開催 等を行う。	同好会活動の 支援や健康体 操教室の開催 等を行う。	同好会活動の支 援や健康体操教 室の開催等を行 う。	同好会活動の支 援や健康体操教 室の開催等を行 う。	同好会活動の支 援や健康体操教 室の開催等を行 う。	自己 評価	A	所見	
			実施 状況	同好会活動の 支援や健康体 操教室の開催 等を行った。					市 評価	A	所見	同好会活動支援や、健康体操の実施によ り、高齢者の居場所づくりに寄与した。
指定管理 業務	地域支え合 いセンター 業務につい て	老人クラブの地域活動 の支援、高齢者起業化 支援、高齢者生涯学習 支援、生活支援コー ディネーター等につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	シニアマイスター 登録派遣事業の 実施やいこいこ未 来塾の開講等を行 う。	シニアマイスター 登録派遣事業の 実施やいこいこ未 来塾の開講等を行 う。	シニアマイスター 登録派遣事業の 実施やいこいこ未 来塾の開講等を行 う。	シニアマイスター 登録派遣事業の 実施やいこいこ未 来塾の開講等を行 う。	シニアマイスター 登録派遣事業の 実施やいこいこ未 来塾の開講等を行 う。	自己 評価	A	所見	
			実施 状況	シニアマイスター 登録派遣事業の 実施やいこいこ未 来塾の開講等を行 った。					市 評価	S	所見	シニアマイスター、シニアいきいき活動ポ イント、いこいこ未来塾の参加者数で実績 を得られた。また、地域活動参画支援事業 では、高齢者のデジタルデバインド解消を 図った。
指定管理 業務	センター利 用促進事業 について	センターの魅力をPRで きる事業を行う。	当初 計画	シニア世代の関 心が高い講座 や、地域住民向 けのイベントを 実施する。	シニア世代の関 心が高い講座 や、地域住民向 けのイベントを 実施する。	シニア世代の関 心が高い講座や、 地域住民向けの イベントを実施す る。	シニア世代の関 心が高い講座や、 地域住民向けの イベントを実施す る。	シニア世代の関 心が高い講座や、 地域住民向けの イベントを実施す る。	自己 評価	A	所見	
			実施 状況	シニア世代の関 心が高い講座 や、地域住民向 けのイベントを 実施した。					市 評価	A	所見	ホテル観賞会やオータムフェアなど、全 世代向けのイベントを実施し、多数の参加 があったことから、センターのPRに大きく 貢献した。
自主事業	プラザカフェ	多数の参加、事業を きっかけにした利用者 の増加、生きがいづくり 等、福祉の向上に繋げ るよう実施されている。	当初 計画	毎週火曜日から 土曜日で継続 的に開催する 。	毎週火曜日から 土曜日で継続 的に開催する 。	毎週火曜日から 土曜日で継続 的に開催する 。	毎週火曜日から 土曜日で継続 的に開催する 。	毎週火曜日から 土曜日で継続 的に開催する 。	自己 評価	A	所見	
			実施 状況	毎週火曜日から 土曜日で継続 的に開催した。					市 評価	A	所見	

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
自主事業	認知症カフェ	認知症の人や、その家族、地域の人など誰もが気軽に集う「憩える場」を運営する。	当初計画	毎月1回開催する。	毎月1回開催する。	毎月1回開催する。	毎月1回開催する。	毎月1回開催する。	自己評価	A	所見	
			実施状況	毎月1回開催した。					市評価	A	所見	
その他	利用促進に向けた情報発信	情報紙の発行 年1回以上 HPの開設・更新 月1回以上	当初計画	HPは適宜更新し、市広報誌は掲載計画通り活用する。	月1回以上更新、市広報誌は掲載計画通り活用	月1回以上更新、市広報誌は掲載計画通り活用	月1回以上更新、市広報誌は掲載計画通り活用	月1回以上更新、市広報誌は掲載計画通り活用	自己評価	A	所見	
			実施状況	HPは適宜更新し、市広報誌は掲載計画通り活用した。					市評価	A	所見	イベントカレンダーやプラザ便りを更新し、最新の情報を発信していた。
その他	職員間のコミュニケーションの促進(JV 構成団体の連携強化)	連絡会の開催、検討会の開催	当初計画	適宜職員連絡会を開催、JV構成団体は1回/3月ごとに定例会開催、必要に応じ運営委員会開催。	適宜職員連絡会を開催、JV構成団体は1回/3月ごとに定例会開催、必要に応じ運営委員会開催。	適宜職員連絡会を開催、JV構成団体は1回/3月ごとに定例会開催、必要に応じ運営委員会開催。	適宜職員連絡会を開催、JV構成団体は1回/3月ごとに定例会開催、必要に応じ運営委員会開催。	適宜職員連絡会を開催、JV構成団体は1回/3月ごとに定例会開催、必要に応じ運営委員会開催。	自己評価	A	所見	
			実施状況	適宜職員連絡会を開催、JV構成団体は1回/3月ごとに定例会開催、必要に応じ運営委員会開催した。					市評価	A	所見	定例会や運営委員会を実施し、各団体間で共有・相談すべき事項について適切に対応していた。
その他	事業の進捗管理	PDCAによる管理 外部組織からの意見聴取	当初計画	イベント、行事毎に振り返りを行い、今回の反省点を次回の改善項目とする。	PDCAサイクルを基本とした自己改革に取り組む。	PDCAサイクルを基本とした自己改革に取り組む。	PDCAサイクルを基本とした自己改革に取り組む。	PDCAサイクルを基本とした自己改革に取り組む。	自己評価	A	所見	
			実施状況	イベント、行事毎に振り返りを行い、反省点を改善項目とした。					市評価	A	所見	イベント後の振り返りにて改善点を洗い出し、次年度に向けて取り組んでいた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナ禍が落ち着いた令和5年以降は年間利用者が27,000人前後と横ばいである。 利用者の高齢化や同好会会員の減少等、利用者の来館減少が危惧されるところであるが、試験的に関係機関等の協力を得て各種講習会を催すなどの対策を講じた。
		市評価	A	所見	利用者数は前年度と比較し減少しているが、高齢者の居場所としての機能強化のため講座を実施するなど、利用促進に繋がるよう試行錯誤していることから、今後に期待する。
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	建物の老朽化、光熱水費や物価上昇など出費の増加要因が多々ある中、節約及び合理化に徹し予算内で全業務を遂行した。
		市評価	A	所見	地域活動支援費が前年度より大幅に増加しているが、これまで別に委託契約していたシニアいきいき活動ポイント事業を令和7年度から指定管理事業に含めたことによるものであり、十分な人員配置や施設管理を行っており、適切に予算を執行された。
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	例年利用者アンケートを実施して同好会、各種活動団体、一般利用者の意見・要望などを把握、改善を要する事項には速やかに対応、より快適な利用環境づくりに努め多くの利用者から好評を得ている。
		市評価	A	所見	アンケート実施や意見箱の設置以外にも、利用者から意見や要望を聞き取るなど、利用者ニーズの把握に努め、前向きに対応していた。
	運営状況について	自己評価	A	所見	感染症防止に留意するとともに日常的に丁寧な設備点検を継続して不具合を早期発見、市との連携により安心安全で快適な利用環境づくりに努め、あわせて管理運営を担う構成4団体間の情報共有を図り互いに連携して運営を展開した。
					検温や消毒を引き続き実施しており、高齢者が安心して利用できる環境づくりに取り組んだ。また、職員の退職等があったが、迅速な対応により、仕様を満たす水準での施設管理運営を遂行していた。
		自己評価	A	所見	プラザカフェはセンター利用促進の一環として展開、販売数は横ばいであるが利用者の憩いのひとときの創出に一役買っている。 カフェふらっとは、地域型認知症カフェとして茨木公民館で1回/月開催、財源に不安はあるものの意欲的に取り組んでおり参加者も定着している。
					地域活動参画支援事業にて近隣大学と連携し、高齢者が大学生にスマホを教わる相談会や、アプリの使用方法等の応用として、大学生と大阪万博に行く機会を設けた。高齢者のデジタルデバインド解消だけでなく、世代間交流の促進にも繋がり、高齢者の社会参加に大きく寄与した。
		市評価	S	所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見	高齢者の居場所と出番の創出に向けシニアネットワークいばらきの構成4団体の連携及び協力体制を深め、それぞれの団体が持つネットワークやノウハウ、スキルの協働により運営に取り組んだ。 また、組織としての機能を発揮するため、市及び職員間での報連相、コンプライアンス、PDCAサイクルの活用、他センターとのバランス、利用者の居心地や利便性などに留意するとともに職員の働きやすさにも意を用いた。 加えて、地域コミュニティの担い手を養成する地域活動参画支援事業(茨木ソーシャルデザインラボ)を4団体の協働により実施したことで一定の成果を得ている。
	市評価	A	所見	施設としての利用者数は減であったが、シニアいきいき活動ポイントの活動者やシニアマイスターの登録者数が増加していることや、「いこいこ未来塾」の受講者数が定員を満たしていることから、事業参加者は増加傾向にあり、施設の設置目的である「高齢者の活動支援と拠点の整備」が達成されているといえる。また、世代間交流に繋がる事業を実施し、高齢者の社会参加の促進にも寄与した。 引き続き、4団体のノウハウの活用やセンターのPRとなるイベント実施により、シニアプラザの事業を知ってもらい、高齢者が社会参加し、地域の担い手育成に繋がることを期待する。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	福井多世代交流センター			長寿政策課	
施設所在地	茨木市東福井二丁目23番22号				
指定管理者	(社)福秀幸福社会		指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	(設置目的) 高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場を整備することにより、市民福祉の向上に資する。 (選定理由) 子ども、高齢者が交流するための様々な地域を巻き込んだイベントを企画するなど、地域社会にも貢献する考えを有するとともに、利用者のニーズを把握し、サービスの向上に繋げようとする姿勢が窺える。さらに、財務状況も健全で、安定した施設運営が期待できる。				
施設概要	敷地面積	2709 ㎡		延床面積	737 ㎡
	竣工年月	昭和48年4月		改修年月	平成27年9月
	主な実施事業	介護予防センター業務、シニア交流センター業務、こども交流・支援センター業務、センター利用促進事業、多世代カフェ			
	主な自主事業	送迎車両運行事業			
	部屋・設備	事務室、大広間、和室(3室)、会議室(2室)、自習室、娯楽談話室、囲碁・将棋室、ゲートボール場			
	目的外使用 備考	自動販売機(1.3㎡) －			
運営状況	利用時間	午前9時から午後6時			
	定休日	月曜日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで			
	年間利用日数	294日			
	備考	－			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉		
	施策	2	高齢福祉		
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(高齢福祉)		

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数の割合	利用人数	12,915	14,398	15,464	17,094	15,600	17,100
			稼働率	17.6%	19.8%	20.4%	20.8%	21.4%	22.3%
	利用者数(子どもの人数)	-	利用人数	287	422	383	562	390	565
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	同好会利用数	-	利用人数	2,775	2,718	2,689	4,848	2,750	4,850
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	団体利用者数	-	利用人数	5,660	7,686	8,743	6,489	8,800	6,490
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	16,586	17,505	17,013	17,136	16,791	98.0%	17,207
		人件費	9,155	10,671	9,414	9,805	9,890	100.9%	10,214
		報償費	0	0	0	0	0		0
		消耗品費	445	393	337	512	498	97.3%	511
		印刷製本費	0	0	0	0	0		0
		光熱水費	1,899	1,908	2,149	2,246	2,085	92.8%	2,194
		修繕料	120	132	778	405	149	36.8%	205
		通信運搬費	100	47	49	55	54	98.2%	179
		手数料	350	360	444	487	498	102.3%	368
		保険料	5	5	5	5	5	100.0%	5
		委託料	1,882	1,439	1,259	678	677	99.9%	777
		使用料	136	143	168	176	173	98.3%	160
		償還金(施設管理)	647	428	86	—	81		—
		災害対応費	0	0	0	—	0		—
		備品・雑費・租税公課	856	868	1,182	1,504	1,504	100.0%	1,331
		シニア・高齢者向け	340	476	500	507	513	101.2%	507
		子ども・世代間交流	58	135	142	256	164	64.1%	256
		センター利用促進	500	500	500	500	500	100.0%	500
		償還金(事業実施)	93	0	0	—	0		—
	収入	総収入額	17,395	18,213	16,143	17,836	18,312	102.7%	17,907
		指定管理料	16,527	17,303	15,232	17,324	17,324	100.0%	17,395
		利用料金収入	819	891	899	500	976	195.2%	500
		その他	28	19	12	12	12	100.0%	12
		補償金	21	0	0	—	0		—
収入—支出		809	708	▲ 870	700	1,521	217.3%	700	
自主事業	総支出額	706	700	722	705	715	101.4%	705	
	総収入額	0	0	30	5	14	280.0%	5	
	収入—支出	▲ 706	▲ 700	▲ 692	▲ 700	▲ 701	100.1%	▲ 700	
【全体】収入—支出		103	8	▲ 1,562	0	820		0	

市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
支出	総支出額	16,548	17,303	15,232	17,324	17,324	100.0%	17,395	
	指定管理料	16,527	17,303	15,232	17,324	17,324	100.0%	17,395	
	補償金	21	0	0	—	0		—	
収入	総収入額	766	456	114	28	109	389.3%	28	
	目的外使用料	26	28	28	28	28	100.0%	28	
	償還金	740	428	86	—	81		—	

4.利用者ニーズの把握と対応について

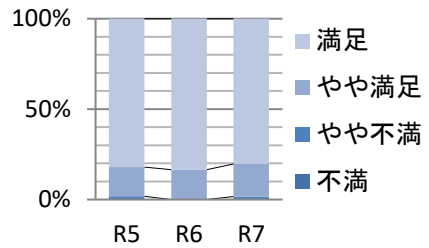
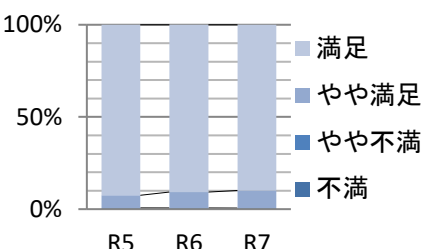
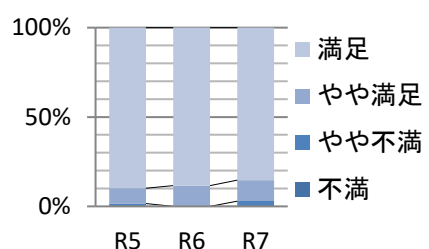
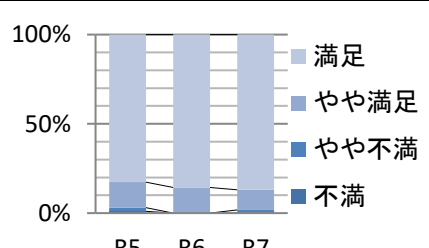
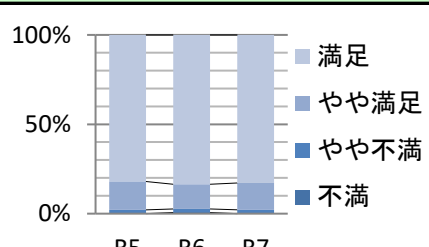
①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R7.11.25～12.20	回収数/配布数	150/150 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R6.11.27～R6.12.22	回収数/配布数	158/158 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R5.12.1～R5.12.21	回収数/配布数	151/151 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
送迎時間が不規則なので定時にしたい。	送迎車や運転手の数に限りがあるので現状でお願いします。
高齢化に伴い送迎利用が増えるので何とかしてほしい。	送迎車や運転手にかかわりますので、市と相談します。
講座やイベント内容の詳細を細かく教えてほしい。	センター内掲示板や広報・Instagram等でお知らせしていきます。
Wi-Fi環境を整備してほしい。	予算との関係もありますので市と相談します。
設備の老朽化もあり修理改良をお願いしたい。	予算との関係もありますので市と相談します。
和室の環境整備(畳・ふすま・障子など)をしてほしい。	施設環境について、市と相談します。
乳幼児や保護者が集える部屋を作ってほしい。	施設環境について、市と相談します。

③アンケート実施結果

講座などのイベントの内容に関する満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				現指定管理者	R7	117	94 80%	21 18%	2 2%
現指定管理者	R6	115	96 83%	19 17%	0 0%	0 0%			
現指定管理者	R5	112	92 82%	18 16%	2 2%	0 0%			
職員の対応に関する満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				現指定管理者	R7	148	133 90%	14 9%	1 1%
現指定管理者	R6	152	138 91%	13 9%	1 1%	0 0%			
現指定管理者	R5	146	135 92%	10 7%	1 1%	0 0%			
利用時間帯(午前)に関する満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				現指定管理者	R7	136	116 85%	16 12%	4 3%
現指定管理者	R6	146	129 88%	17 12%	0 0%	0 0%			
現指定管理者	R5	128	115 90%	11 9%	2 2%	0 0%			
利用時間帯(午後)に関する満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				現指定管理者	R7	115	100 87%	13 11%	2 2%
現指定管理者	R6	126	108 86%	18 14%	0 0%	0 0%			
現指定管理者	R5	98	81 83%	14 14%	2 2%	1 1%			
部屋・附帯設備の利用に関する満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
				現指定管理者	R7	140	116 83%	21 15%	3 2%
現指定管理者	R6	152	127 84%	21 14%	3 2%	1 1%			
現指定管理者	R5	139	114 82%	22 16%	3 2%	0 0%			

6	部屋・附帯設備の使用料に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	134	116 87%	17 13%	1 1%	0 0%		
	現指定管理者	R6	152	126 83%	21 14%	4 3%	1 1%		
	現指定管理者	R5	130	110 85%	19 15%	0 0%	1 1%		

7	利用申込(受付方法など)に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	136	118 87%	18 13%	0 0%	0 0%		
	現指定管理者	R6	152	128 84%	21 14%	3 2%	0 0%		
	現指定管理者	R5	130	115 88%	15 12%	0 0%	0 0%		

8	施設の安全面や衛生面(清潔さ)に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	144	127 88%	16 11%	1 1%	0 0%		
	現指定管理者	R6	157	139 89%	13 8%	5 3%	0 0%		
	現指定管理者	R5	145	132 91%	13 9%	0 0%	0 0%		

9	施設で快適に過ごせているか(室温設定等に関する満足度)							回答割合推移	
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	141	119 84%	19 13%	3 2%	0 0%		
	現指定管理者	R6	154	133 86%	17 11%	4 3%	0 0%		
	現指定管理者	R5	140	121 86%	18 13%	1 1%	0 0%		

10	送迎車の運行内容に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	79	66 84%	7 9%	6 8%	0 0%		
	現指定管理者	R6	85	61 72%	23 27%	1 1%	0 0%		
	現指定管理者	R5	76	54 71%	9 12%	7 9%	6 8%		

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定する期日までに提出している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年4月					
	点検方法					
	書類確認					
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は毎月終了後10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度終了後30日以内に提出している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	提出時					
	点検方法					
	書類確認					
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	茨木市多世代交流センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	効率的な施設運営を行うために適正な人数の職員を配置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	業務上必要な倫理観や人権意識の向上等の研修を仕様等を満たす水準で実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
8		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、速やかに改善を図るよう適切に対応する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
9		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	衛生環境の維持に心がけ、快適な空間を保つために必要な清掃業務を実施する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
11		点検方法					
		ヒアリング					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ている等、基本協定書等を満たす水準で実施されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
13		点検方法					
		書類確認					
14		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
15		点検方法					
		ヒアリング					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導できる体制を整える等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
17		点検方法					
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	-	自己評価		所見	
		点検時期					
		-		市評価		所見	
19		点検方法					
		-					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を正確に把握している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
15		ヒアリング	建築基準法及び消防法を順守している。				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		建築基準法等の順守について		自己評価	A	所見	
		点検時期					
16		毎年9月	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
17		前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
18		ヒアリング	障害者雇用について、法定雇用率を遵守している。				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について		自己評価	A	所見	
		点検時期					
19		毎年9月	個人情報の保護に関する法律の規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
20		個人情報の保護について①		自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
20		ヒアリング					
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について②		自己評価		所見	
		点検時期					
20		-		市評価		所見	
		点検方法					
		-					
		-					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	環境への配慮について	茨木市環境方針に基づき、環境へ配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	業務仕様書について	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	業務特記仕様書について	受水槽高架水槽清掃業務仕様書や消防用設備点検業務仕様書等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	障害者への配慮について	障害者への配慮を適切に行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
指定管理 業務	介護予防セ ンター業務 について	実施日程、実施時間、 業務従事者等につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護 予防教室等を実 施する。	月2回以上、介 護 予防教室等を実 施する。	月2回以上、介 護 予防教室等を実 施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	元氣いばらき体 操を月1回、リズ ム体操を月1回 実施した。					市 評価	A	所 見	
指定管理 業務	シニア交流 センター業務 について	健康づくりの支援や、生 きがいづくりの支援、自 主的活動の支援等につ いて、仕様等を満たす 水準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、教 養講座やカラオ ケ広場等を実施 する。	月2回以上、教 養講座やカラオ ケ広場等を実施 する。	月2回以上、教養 講座やカラオケ広 場等を実施する。	月2回以上、教養 講座やカラオケ広 場等を実施する。	月2回以上、教養 講座やカラオケ広 場等を実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	リズム体操を月2 回、カラオケ広場 を月1回、ニュー スポーツなどを年 3回実施した。					市 評価	S	所 見	いずれも多数の参加があるが、特にリズム 体操は毎回45～60人ほどの参加があり、 センターの利用促進や介護予防に繋がっ ていることがわかる。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	子どもの居場所づくり や、子どもとその保護者 が学び交流が図れるな ど、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上、学 習支援等の事 業を実施する。	月1回以上、学 習支援等の事 業を実施する。	月1回以上、学習 支援等の事業を 実施する。	月1回以上、学習 支援等の事業を 実施する。	月1回以上、学習 支援等の事業を 実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	学習サポートを 月1回実施し た。					市 評価	A	所 見	創意工夫により、参加者の増加を期待す る。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	高齢者の出番づくりと子 ども世代と高齢者世代 の世代間交流につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	絵本読み聞かせ &うたってあそぼ うを月1回実施し、 もの作り教室を随 時実施した。					市 評価	A	所 見	シニアマイスター登録者を多く派遣し、世 代間交流の促進や高齢者の出番を創出し ていた。

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			—	R7	R8	R9	R10	R11				
自主事業	送迎車両運 行事業	多数の参加、事業を きっかけにした利用者 の増加、生きがいづくり 等、福祉の向上に繋げ るよう実施されている。	当初 計画	開館日すべて に実施する。	開館日すべて に実施する。	開館日すべてに 実施する。	開館日すべてに 実施する。	開館日すべてに 実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	送迎を希望する 利用者からの予 約により定刻に 運行した。					市 評価	A	所 見	交通手段のない高齢者がセンターに来館 できるように送迎事業を実施しており、利用 者のニーズに合わせた事業実施ができて いる。
自主事業	多世代カ フェ	地域住民や専門職と協 同して、認知症の家族 を含めた利用者の居場 所となるように運営され ている。	当初 計画	毎月1回第3金 曜日に実施す る。	偶数月の金曜 日月1回実施す る。	偶数月の金曜日 月1回実施する。	偶数月の金曜日 月1回実施する。	偶数月の金曜日 月1回実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	音楽演奏や手 話講座など趣 向を凝らした内 容で実施した。					市 評価	A	所 見	飲み物の提供だけでなく、交流のきっかけ となるような手話講座等を実施するなど、 創意工夫を図っていた。
その他	センター利 用促進事業 について	センターの魅力をPRで きる事業を行う。	当初 計画	地域性を考慮し た、センターの 利用促進に繋 がる事業を毎月 開催する。	地域性を考慮し た、センターの 利用促進に繋 がる事業を毎月 開催する。	地域性を考慮し た、センターの 利用促進に繋がる 事業を毎月開催 する。	地域性を考慮し た、センターの利 用促進に繋がる 事業を毎月開催 する。	地域性を考慮し た、センターの利 用促進に繋がる 事業を毎月開催 する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	時間延長事業 (カラオケナイト を月1回、夜間 学習を随時)実 施した。					市 評価	A	所 見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目			評 価 ・ 所 見				
個別評価	利用状況について		自己評価	A	所見	利用者総数については、17,094人で前年度より1,630人増加した。小中高生が学習室を利用した人数は510人で前年度より222人増加した。また、送迎車利用者数は2,851人で前年度より210人増加した。	
			市評価	S	所見	山間部という立地でありながら、近隣ではない高齢者も来館できる送迎事業の実施や、学習室の周知など創意工夫の結果、利用者数増となった。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価		自己評価	A	所見	令和7年度事業計画に基づく予算に沿って執行し適切に処理した。	
			市評価	A	所見	収入においては利用者数の増が利用料金収入の増に繋がり、支出においては適正に予算が執行されていた。	
	利用者ニーズの把握と対応について		自己評価	A	所見	アンケートを11月下旬から12月中旬にかけて実施し、利用者のニーズの把握に努めた。調査結果のやや満足を加えると98%を超えた。また、要望等の改善が可能な内容については利用者ニーズに応えた。	
			市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者ニーズの把握に十分努め、意見・要望に対して前向きに取り組むなど、速やかな対応に努めていた。アンケート調査結果は高水準の満足度を保っており、指定管理者の工夫と努力の成果が窺える。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価		自己評価	A	所見	利用者が楽しく快適に、安全に安心して利用できるように施設の維持管理と事業計画に沿った諸事業を実施するなど適切な対応に努めた。
				市評価	A	所見	仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に施設管理を実施していた。また、修繕等の実施についても、不具合を放置することなく適切に対処していた。
		指定管理事業・自主事業等の評価		自己評価	A	所見	介護予防事業やシニア交流事業の開催回数や送迎車の運行回数は前年度と同数であったが利用者数は増加した。また、自主事業である多世代カフェ(カフェ うぐいすの里 福井)の利用者も安定してきた。
				市評価	A	所見	高齢者向けに多数の講座やイベントを実施し、多数の参加があったことから、利用者ニーズを汲み取った事業実施ができていることがわかる。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の 総合的な達成度)	自己 評価	A	所見	介護予防・シニア交流・子ども子育て世帯向け・世代間交流各事業の充実、送迎車運行内容の充実、利用者促進につながる事業について、それぞれの事業で一定の成果があった。自主事業・センター利用促進事業の送迎車運行事業は年々利用者の数が増えている状況だが、ニーズにあうように努力をしてきた。また、多世代カフェ(カフェ うぐいすの里 福井)の取り組みを茨木市北保健福祉センターの機関紙「どっこいこマップ」でも紹介していただけることとなったことは一定の成果である。
	市 評価	A	所見	高齢者向けに実施している介護予防体操やリズム体操は、利用者ニーズが非常に高く、昨年度から実施している多世代カフェについても、参加者数が安定していることから、施設の設置目的である「高齢者の居場所」としての機能が果たされている。 また、子ども・子育て世代向けの事業について、学習室の利用者が大幅に増加しており、学習事業の周知や、環境整備など指定管理者の努力が窺える。令和7年度はインスタグラムを開設したことから、SNSの有効活用や、子育て支援団体の連合会や保健福祉センターとも連携を取るなどして事業の拡充を図ることで、さらなる利用の増に繋がることを期待する。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	西河原多世代交流センター			長寿政策課	
施設所在地	茨木市西河原二丁目17番4号				
指定管理者	(社福)慶徳会		指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	(設置目的)高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場を整備することにより、市民福祉の向上に資する。 (選定理由)高齢者向け事業及び子ども向け事業の実施実績が豊富にあり、施設設備・器具備品の維持管理、緊急時対策、安全管理に至るまで、具体的に適切な提案がなされている。				
施設概要	敷地面積	2610 m ²		延床面積	1038 m ²
	竣工年月	平成元年4月		改修年月	平成27年9月
	主な実施事業	介護予防センター業務、シニア交流センター業務、こども交流・支援センター業務、センター利用促進事業			
	主な自主事業	オレンジかふえ、ふれあい喫茶			
	部屋・設備	事務室、大広間、こども活動室、自習室、機能回復訓練室、相談室、和室(3室)、研修室、娯楽談話室、囲碁・将棋室、ゲートボール場			
	目的外使用	共架電線(46m、39m)			
	備考	併設施設：西河原デイサービスセンター、東保健福祉センター			
運営状況	利用時間	午前9時から午後6時			
	定休日	月曜日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで			
	年間利用日数	294日			
	備考	－			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉		
	施策	2	高齢福祉		
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(高齢福祉)		

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数の割合	利用人数	13,839	19,215	17,845	17,545	20,000	18,000
			稼働率	34.4%	37.1%	36.6%	36.3%	-	-
	利用者数(子どもの人数)	-	利用人数	827	3,581	2,947	2,634	3,100	2,700
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	同好会利用数	-	利用人数	3,342	4,273	4,180	4,154	4,300	4,300
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	団体利用者数	-	利用人数	5,066	6,983	6,334	5,966	7,000	6,500
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	21,903	23,976	21,598	23,863	22,224	93.1%	23,913
		人件費	10,136	11,705	10,872	12,351	11,163	90.4%	12,040
		報償費	0	0	0	10	0	0.0%	10
		消耗品費	353	478	541	490	426	86.9%	540
		印刷製本費	0	0	0	100	0	0.0%	100
		光熱水費	5,864	4,340	5,712	6,266	5,784	92.3%	6,266
		修繕料	78	51	0	100	46	46.0%	150
		通信運搬費	156	151	151	200	158	79.0%	205
		手数料	425	641	806	790	571	72.3%	727
		保険料	71	41	73	71	31	43.7%	74
		委託料	1,109	1,189	1,267	1,264	1,405	111.2%	1,300
		使用料	141	211	196	241	374	155.2%	521
		償還金(施設管理)	164	2,650	554	-	482		-
		災害対応費	0	0	0	-	0		-
		備品・雑費・租税公課等	2,166	1,064	111	280	446	159.3%	280
		シニア・高齢者向け	421	468	367	540	453	83.9%	540
		その他・利用促進	576	698	696	500	615	123.0%	660
		子ども・世代間交流	243	289	252	660	270	40.9%	500
		償還金(事業実施)	0	0	0	-	0		-
		収入	総収入額	22,380	24,194	21,520	23,863	23,950	100.4%
	指定管理料		21,663	23,400	20,711	23,063	23,063	100.0%	23,063
	利用料金収入		620	794	789	800	808	101.0%	750
	補償金		97	0	0	-	0		-
	その他(デイ繰越)		0	0	0	-	0		-
	その他(雑費)		0	0	20	-	79		100
	収入—支出		477	218	▲ 78	0	1,726		0
	自主事業	総支出額	221	288	296	141	225	159.6%	141
総収入額		210	280	281	210	248	118.1%	210	
収入—支出		▲ 11	▲ 8	▲ 15	69	23	33.3%	69	
【全体】収入—支出		466	210	▲ 93	69	1,749	2534.8%	69	

市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	21,761	23,400	20,711	23,063	23,063	100.0%	23,063
指定管理料		21,663	23,400	20,711	23,063	23,063	100.0%	23,063	
補償金		98	0	0	-	0		-	
収入	総収入額	165	2,651	585	2	484	24200.0%	2	
	目的外使用料	1	1	31	2	2	100.0%	2	
	償還金	164	2,650	554	-	482		-	

4.利用者ニーズの把握と対応について

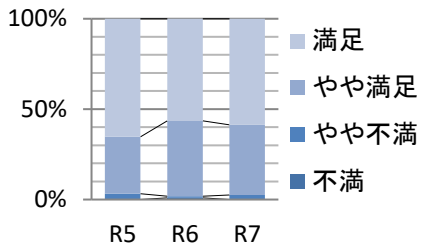
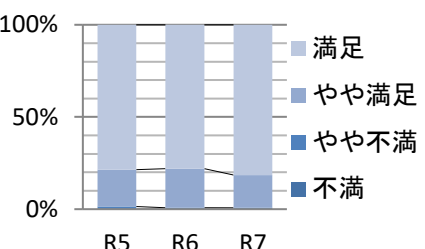
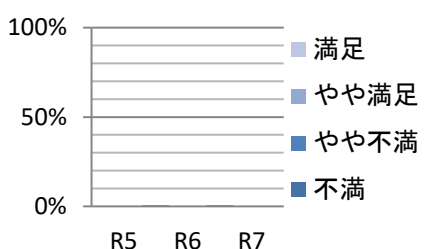
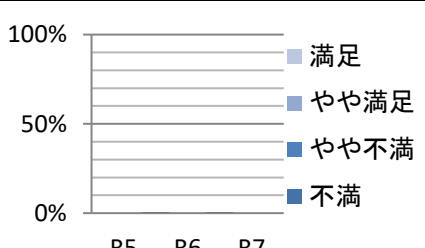
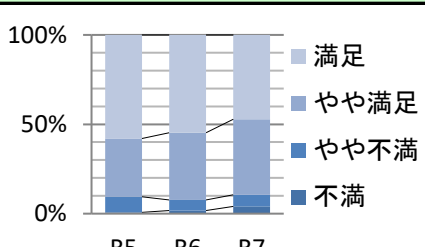
①利用者意見の把握状況

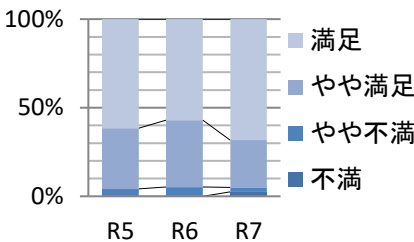
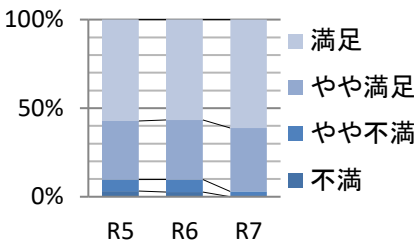
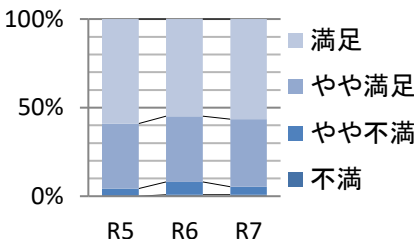
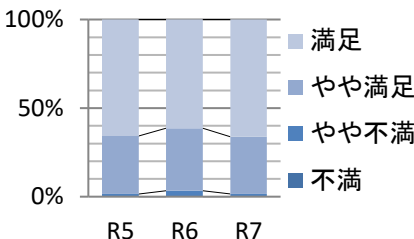
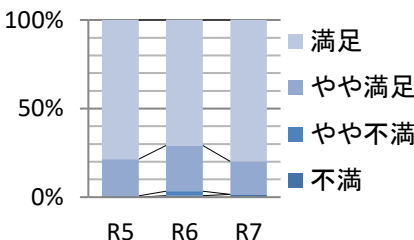
現指定管理者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R8.1.30～R8.2.14	回収数/配布数	135/140 枚
	意見箱・メール	実施時期	随時	件数	0 件
	その他	実施時期	随時	件数	14 件
現指定管理者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R7.1.30～R7.2.25	回収数/配布数	125/130 枚
	意見箱・メール	実施時期	随時	件数	0 件
	その他	実施時期	常時	件数	7 件
現指定管理者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R6.2.6～R6.2.28	回収数/配布数	142/160 枚
	意見箱・メール	実施時期	随時	件数	0 件
	その他	実施時期	常時	件数	17 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
トイレのスリッパの置き方を改善してほしい。	トイレの使用についてのポスターを掲示した。
畳とカーペットの交換、設備の老朽化を直してほしい。	以前から市には報告しており、対応を協議中と伝えた。
月曜の休館日を日曜日に、利用者の年齢制限を変えてほしい。	条例で決められており、難しいと伝えた。
学習室の利用時間をもっと伸ばしてほしい。	利用している学生のテスト期間や受験前に合わせて開館延長を行った。
Wi-Fiのパスワードを掲示してほしい。	掲示して対応した。
駐車場が欲しい。	当センターには利用者用の駐車場はないため、近隣の有料駐車場を利用させていただくよう伝えた。

③アンケート実施結果

講座などのイベントの内容に関する満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	116	68 59%	45 39%	3 3%	0 0%		
現指定管理者	R6	108	61 56%	45 42%	1 1%	1 1%			
現指定管理者	R5	124	81 65%	39 31%	4 3%	0 0%			
職員の対応に関する満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	135	110 81%	24 18%	1 1%	0 0%		
現指定管理者	R6	123	96 78%	26 21%	1 1%	0 0%			
現指定管理者	R5	140	110 79%	28 20%	2 1%	0 0%			
利用時間帯(午前)に関する満足度→設問10へ統合									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7							
現指定管理者	R6	-	-	-	-	-	-		
現指定管理者	R5	-	-	-	-	-	-		
利用時間帯(午後)に関する満足度→設問10へ統合									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7							
現指定管理者	R6	-	-	-	-	-	-		
現指定管理者	R5	-	-	-	-	-	-		
部屋・附帯設備の利用に関する満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	123	58 47%	52 42%	8 7%	5 4%		
現指定管理者	R6	117	64 55%	44 38%	7 6%	2 2%			
現指定管理者	R5	138	80 58%	45 33%	12 9%	1 1%			

6	部屋・附帯設備の使用料に関する満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	120	82 68%	32 27%	3 3%	3 3%	
	現指定管理者	R6	114	65 57%	43 38%	6 5%	0 0%	
	現指定管理者	R5	120	74 62%	41 34%	5 4%	0 0%	
7	利用申込(受付方法など)に関する満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	134	82 61%	48 36%	4 3%	0 0%	
	現指定管理者	R6	113	64 57%	38 34%	8 7%	3 3%	
	現指定管理者	R5	124	71 57%	41 33%	8 6%	4 3%	
8	施設の安全面や衛生面(清潔さ)に関する満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	129	73 57%	49 38%	6 5%	1 1%	
	現指定管理者	R6	124	68 55%	46 37%	9 7%	1 1%	
	現指定管理者	R5	139	82 59%	51 37%	6 4%	0 0%	
9	施設で快適に過ごせているか(室温設定等に関する満足度)							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	133	88 66%	43 32%	2 2%	0 0%	
	現指定管理者	R6	119	73 61%	42 35%	4 3%	0 0%	
	現指定管理者	R5	134	88 66%	44 33%	2 1%	0 0%	
10	利用時間帯(午前9時～午後5時)に関する満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	129	103 80%	24 19%	0 0%	2 2%	
	現指定管理者	R6	120	85 71%	31 26%	3 3%	1 1%	
	現指定管理者	R5	135	106 79%	28 21%	1 1%	0 0%	

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定する期日までに提出している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年4月					
	点検方法					
	書類確認					
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は毎月終了後10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度終了後30日以内に提出している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	提出時					
	点検方法					
	書類確認					
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	茨木市多世代交流センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	効率的な施設運営を行うために適正な人数の職員を配置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	業務上必要な倫理観や人権意識の向上等の研修を仕様等を満たす水準で実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
8		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、速やかに改善を図るよう適切に対応する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
9		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	衛生環境の維持に心がけ、快適な空間を保つために必要な清掃業務を実施する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
11		点検方法					
		ヒアリング					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ている等、基本協定書等を満たす水準で実施されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
13		点検方法					
		書類確認					
14		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
15		点検方法					
		ヒアリング					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導できる体制を整える等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
17		点検方法					
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	-	自己評価		所見	
		点検時期					
		-		市評価		所見	
19		点検方法					
		-					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を正確に把握している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
15		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		建築基準法等の順守について	建築基準法及び消防法を順守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		書類確認					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		労働関係法令の遵守について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
17		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について	障害者雇用について、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
19		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について①	個人情報の保護に関する法律の規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
20		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について②	-	自己評価		所見	
		点検時期					
		-		市評価		所見	
		点検方法					
		-					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	環境への配慮について	茨木市環境方針に基づき、環境へ配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	業務仕様書について	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	業務特記仕様書について	受水槽高架水槽清掃業務仕様書や消防用設備点検業務仕様書等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	障害者への配慮について	障害者への配慮を適切に行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
指定管理 業務	介護予防セ ンター業務 について	実施日程、実施時間、 業務従事者等につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	自己 評価	A	所 見	健康志向の昨今、どの講座も多くの方が参 加された。
			実施 状況	規定の回数以 上実施した。					市 評価	A	所 見	毎月2回開催し、参加者が各回50人近く、 利用者に定着している。
指定管理 業務	シニア交流 センター業務 について	健康づくりの支援や、生 きがいづくりの支援、自 主的活動の支援等につ いて、仕様等を満たす 水準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、教 養講座やカラオ ケ広場等を実施 する。	月2回以上、教 養講座やカラオ ケ広場等を実施 する。	月2回以上、教 養講座やカラオケ 広場等を実施する。	月2回以上、教 養講座やカラオケ 広場等を実施する。	月2回以上、教 養講座やカラオケ 広場等を実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	カラオケ広場は 月2回、教養講 座等も月2回以 上は実施した。					市 評価	S	所 見	毎月5回以上、多岐にわたる講座を開催し た。参加者が20人～30人を超える講座が 多数あり、高齢者の居場所としての定着が 見られる。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	子どもの居場所づくり や、子どもとその保護者 が学び交流が図れるな ど、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上、子 育て世代の交 流の場や、体験 型の教養講座 等を実施する。	月1回以上、子 育て世代の交 流の場や、体験 型の教養講座 等を実施する。	月1回以上、子 育て世代の交 流の場や、体験 型の教養講座等 を実施する。	月1回以上、子 育て世代の交 流の場や、体験 型の教養講座等 を実施する。	月1回以上、子 育て世代の交 流の場や、体験 型の教養講座等 を実施する。	自己 評価	A	所 見	子育て世代の親子で参加できるイベントを 中心に、取り組みました。
			実施 状況	規定の回数以 上開催した。					市 評価	A	所 見	毎月3～7回ほど様々な講座を開催してお り、利用者数増加のための取組みが見ら れた。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	高齢者の出番づくりと子 ども世代と高齢者世代 の世代間交流につ いて、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登 録者から講師を 選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登 録者から講師を 選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登 録者から講師を 選定する。	自己 評価	A	所 見	シニア世代のやりがいや生きがいなど、イ ベント時には役割を担ってもらい実感を得 ていただくことを念頭に取り組みました。
			実施 状況	月2回シニアマ イスター登録者 による絵本読み 聞かせを実施し た。					市 評価	A	所 見	マイスター登録者を32回派遣しており、高 齢者の活躍の場と、世代間交流の活性に 努めていた。

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
自主事業	喫茶事業	多数の参加、事業を きっかけにした利用者の 増加、生きがいづくり 等、福祉の向上に繋げ よう実施されている。	当初 計画	開館日すべて で実施する。	開館日すべて で実施する。	開館日すべてで 実施する。	開館日すべてで 実施する。	開館日すべてで 実施する。	自己 評価	A	所見	施設利用だけでなく、気軽に立ち寄れる雰 囲気作りの一環として、取り組みました。
			実施 状況	喫茶事業は開 館日すべて実 施した。					市 評価	A	所見	毎月多数の方が参加されており、事業とし ての定着が窺える。
自主事業	認知症カ フェ	認知症の人や、その家 族、地域の人など誰もが 気軽に集う「憩える場」 を運営されている。	当初 計画	月1回実施す る。	月1回実施す る。	月1回実施する。	月1回実施する。	月1回実施する。	自己 評価	A	所見	認知症カフェを通じ、当事者やボランティ アの皆様が、支え合い、また、誰でも起こり えることと認識を広めました。
			実施 状況	月1回実施し た。					市 評価	A	所見	専門職の講座やレクリエーションも同時に 実施しており、参加を促す工夫が見られ た。
その他	センター利 用促進事業 について	センターの魅力をPRで きる事業を行う。	当初 計画	夜間の学習サ ポートや季節の イベント等を開 催する。	夜間の学習サ ポートや季節の イベント等を開 催する。	夜間の学習サ ポートや季節のイ ベント等を開催す る。	夜間の学習サ ポートや季節のイ ベント等を開催す る。	夜間の学習サ ポートや季節のイ ベント等を開催す る。	自己 評価	A	所見	学習サポートでは、「ここだけは通える」と いう居場所目的で実施しました。また、年 間通じて季節のイベントを実施し、保健福 祉センターも含め周知活動を行いました。
			実施 状況	学習サポートは 週1回実施、イ ベントは計画通 り実施できた。					市 評価	A	所見	全世代向けのイベントには多数の参加が あり、センターのPRに繋がっていることが窺 える。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	B	所見	事業実施後10年経過し、新興住宅エリアの当初の未就園児の子育てニーズも変わり、子どもの利用が低迷した。高齢者の利用も前年度比で横ばいとなり、全世代で利用者数が伸び悩んだ。
		市評価	B	所見	前年度と比較して利用者が減少し、目標達成には至らなかったが、多数の講座が実施されており、内容も多岐にわたるため、センター利用促進事業を活用したさらなる施設のPRで、新規利用者を獲得できるよう期待したい。
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	光熱水費や保守料含め固定費の値上げ、物価の上昇の影響もあったが、十分な人員配置を行い、安定した運営ができた。
		市評価	A	所見	十分な人員配置等を行ったうえで、適切に予算が執行された。
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	適宜ご意見、ご要望を受け付け、アンケートも実施し改善に努めた。以前からイベント等、申し込み時には電話が繋がりにくいと、ご意見をいただいていたが、一部の講座について、抽選方式に変更することによって、公平性が向上し新規利用者の申し込みも増えた。
		市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努めていた。申込を抽選方式に変える等意見・要望に対して前向きに取り組んでいることが窺える。
	運営状況について	自己評価	A	所見	東保健福祉センターとの合同避難訓練、建物等の保守点検等は仕様書に沿って適切に実施した。水道検針メーター交換後、過去と比較して使用量が増加したため原因を究明するべく点検や所管課と調査し、その際発見した水漏れについても適切に修繕を行った。
					経年劣化による施設の不具合等が多くみられたが、いずれも市に対して迅速な報告を行ったうえで、適切な修繕対応を実施していただいた。
		自己評価	A	所見	計画したイベント等、事業は概ね予定通り実施したが、子ども向け事業の参加者数は当初想定を下回った。アンケートでは利用意向が確認できるものの、実際の参加に結びついていない現状があった。地域の実情把握や周知方法や告知時期の再検討を行っていく。
					高齢者向け事業は、多岐にわたる講座を実施し、多数の参加があった。子ども・子育て世代向け事業の参加者数に苦戦しているが、Instagramを開設するなど、対象者に適した周知を試行錯誤している段階のため、今後定着していき、新規利用者獲得につながることを期待する。
		市評価	A	所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見	高齢者事業については、運動・介護予防への意識が非常に高く、体操教室は常にキャンセル待ちが発生するほど盛況を博しており、根強い需要があった。一方で、子どもや子育て世代の利用に関しては、近隣の就園率の上昇等の環境変化に対し、カフェ事業等での効果的なアプローチが不足し、利用者数が伸び悩む結果となった。DX推進については、昨年度から導入したQRコードからの申し込みが定着し、今年度は新たにSNS運用を開始した。まだ継続的な情報発信や効果的な活用までには至っていないが、子育て世代のニーズを的確に捉えた情報発信と企画運営を行い利用者数底上げを目指していく。
	市評価	A	所見	高齢者の利用者数は安定しており、介護予防に寄与し、センターの設置目的である「高齢者の活動拠点」としての機能を果たしているといえる。子ども・子育て世代の利用者数は伸び悩んでいるが、SNSの活用やDX推進による継続的な情報発信や効果的な活用をしていくことで、今後の利用者増を期待する。 また、センター利用促進事業として開催している全世代向けのイベントには、近隣大学の生徒と協力して実施しているものもあり、センターのPRだけでなく世代間交流の促進にも繋がることから、今後も継続して実施していただきたい。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	葦原多世代交流センター			長寿政策課	
施設所在地	茨木市新和町21番27号				
指定管理者	(社福)茨木厚生会		指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	(設置目的) 高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場を整備することにより、市民福祉の向上に資する。 (選定理由) 高齢者向け事業の実施実績が豊富にあり、施設設備・器具備品の維持管理や緊急時対策、安全管理に至るまで、具体的に適切な提案がなされている。子ども向け事業の運営実績は無いものの、子どもや中高生のニーズにも耳を傾けながら、安全で利用しやすい環境を整えようとする強い意欲が窺える。				
施設概要	敷地面積	3060 ㎡		延床面積	999 ㎡
	竣工年月	平成6年		改修年月	平成27年9月
	主な実施事業	介護予防センター業務、シニア交流センター業務、こども交流・支援センター業務、センター利用促進事業			
	主な自主事業	認知症サポーター養成講座、オレンジかふえ			
	部屋・設備	談話コーナー、事務室、大広間、和室(2室)、研修室、こども活動室、自習室、相談室、娯楽談話室、機能回復訓練室			
	目的外使用 備考	自動販売機(1.1㎡) 併設施設: 南保健福祉センター(1階)、葦原コミュニティセンター			
運営状況	利用時間	午前9時から午後6時			
	定休日	月曜日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで			
	年間利用日数	294日			
	備考	-			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉		
	施策	2	高齢福祉		
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(高齢福祉)		

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数 の割合	利用人数	8,073	8,525	11,522	14,589	12,000	16,000
			稼働率	19.0%	24.7%	21.0%	20.4%	30.0%	30.0%
	利用者数 (子どもの人数)	-	利用人数	1,183	2,355	3,357	4,184	4,000	5,000
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	同好会利用数	-	利用人数	465	426	618	702	700	800
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	団体利用者数	-	利用人数	4,774	3,423	4,758	6,996	5,000	7,500
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	25,425	18,506	17,540	21,480	18,010	83.8%	21,440
		人件費	11,714	9,110	8,157	9,012	8,655	96.0%	8,750
		報償費	10	28	46	84	48	57.1%	50
		消耗品費	549	374	232	660	197	29.8%	940
		印刷製本費	37	0	0	20	0	0.0%	60
		光熱水費	5,688	3,731	3,208	5,070	2,995	59.1%	4,560
		修繕料	395	112	84	100	386	386.0%	700
		通信運搬費	172	147	141	316	146	46.2%	330
		手数料	689	827	967	857	701	81.8%	970
		保険料	69	77	62	80	87	108.8%	90
		委託料	1,145	1,695	1,687	1,696	1,722	101.5%	1,750
		使用料	118	119	145	73	276	378.1%	40
		償還金(施設管理)	2,912	113	0	—	0		—
		備品・雑費・租税公課	187	490	1,262	1,812	1,408	77.7%	1,500
		シニア・高齢者向け	1,073	949	751	600	537	89.5%	600
		子ども・世代間交流	154	207	254	600	308	51.3%	600
		センター利用促進	513	527	544	500	544	108.8%	500
		償還金(事業実施)	0	0	0	—	0		
	収入	総収入額	25,428	21,786	19,712	21,480	21,493	100.1%	21,680
		指定管理料	24,555	21,256	19,012	21,000	21,000	100.0%	21,000
		利用料金収入	206	296	355	360	409	113.6%	360
		その他	667	234	345	120	84	70.0%	320
		前年度繰越金	0	0	0	—			
		デイ繰入金	0	0	—	—			
		補償金	0	0	—	—			
	収入—支出		3	3,280	2,172	0	3,483		240
	自主事業	総支出額	90	0	15	504	664	131.7%	750
総収入額		0	0	24	504	466	92.5%	510	
収入—支出		▲ 90	0	9	0	▲ 198		▲ 240	
【全体】収入—支出		▲ 87	3,280	2,181	0	3,285		0	

市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
支出	総支出額	24,555	21,256	19,012	21,000	21,000	100.0%	21,000	
	指定管理料	24,555	21,256	19,012	21,000	21,000	100.0%	21,000	
	補償金	0	0	0	—	0		—	
収入	総収入額	2,938	245	36	0	0		0	
	目的外使用料	26	132	36	0	0		0	
	償還金	2,912	113	0	—	0		—	

4.利用者ニーズの把握と対応について

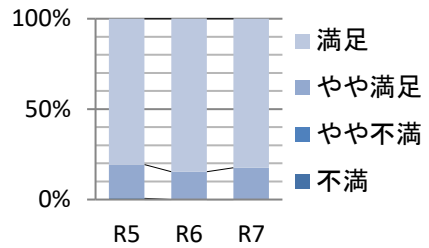
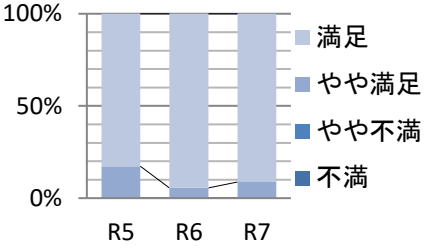
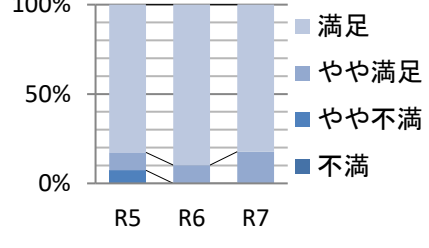
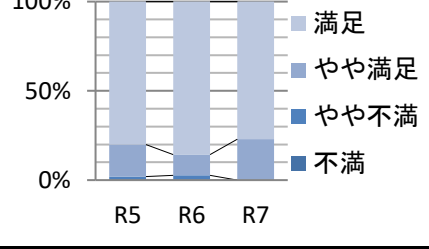
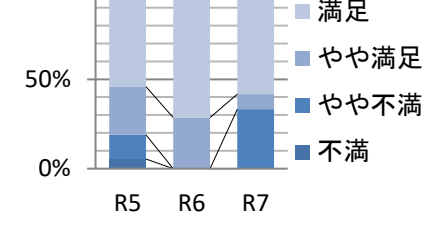
①利用者意見の把握状況

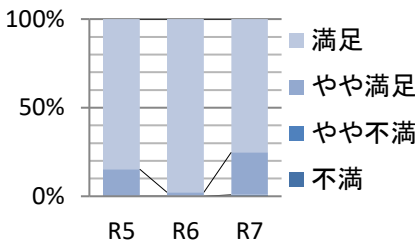
現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R7.11.1～R7.11.22	回収数/配布数	125/125 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R6.11.1～R6.11.25	回収数/配布数	141/141 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R6.3.1～R6.3.20	回収数/配布数	150/160 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

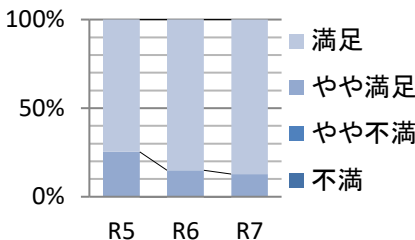
②利用者からの主な意見・要望と対応

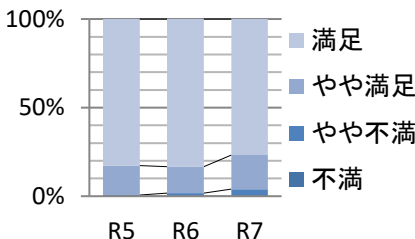
意見・要望	対応
コーラス、手芸、写経、洋裁等の講座を開いてほしい。	コーラスには「唄ごえサロン」という講座を開設しました。以後、順次新しい講座を計画中。
現存の体操の講座の回数を増やしてほしい。	先生のご都合により、すぐに対応することは難しいことを説明しました。
麻雀・カラオケ大会があると良い。	ご意見の一つとして、職員に情報共有しました。
認知度が低い。	さらに広報を進めていく事を職員で情報共有しました。
平日の学習室の時間を延ばして欲しい。	ご意見の一つとして、職員に情報共有しました。
ヨガの予約枠を増やしてほしい。	先生の希望で目の届く人数にしていることを説明しました。
大広間に足つぼマット等を置いてほしい。	足つぼボード、青竹踏みを置きました。

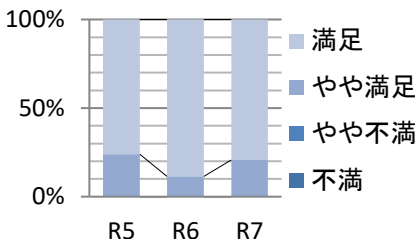
③アンケート実施結果

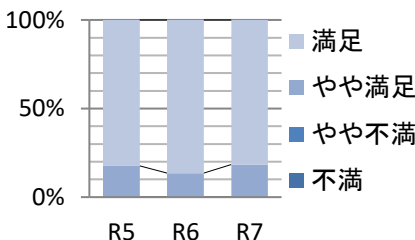
講座などのイベントの内容に関する満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	125	103	22	0	0			
			82%	18%	0%	0%			
	R6	104	88	16	0	0			
			85%	15%	0%	0%			
	R5	150	121	28	1	0			
			81%	19%	1%	0%			
職員の対応に関する満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	125	114	11	0	0			
			91%	9%	0%	0%			
	R6	126	119	7	0	0			
			94%	6%	0%	0%			
	R5	150	124	26	0	0			
			83%	17%	0%	0%			
利用時間帯(午前)に関する満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	90	74	16	0	0			
			82%	18%	0%	0%			
	R6	127	114	13	0	0			
			90%	10%	0%	0%			
	R5	150	124	15	11	0			
			83%	10%	7%	0%			
利用時間帯(午後)に関する満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	61	47	14	0	0			
			77%	23%	0%	0%			
	R6	112	96	13	3	0			
			86%	12%	3%	0%			
	R5	150	120	27	3	0			
			80%	18%	2%	0%			
利用時間帯(夜間)に関する満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	12	7	1	4	0			
			58%	8%	33%	0%			
	R6	7	5	2	0	0			
			71%	29%	0%	0%			
	R5	37	20	10	5	2			
			54%	27%	14%	5%			

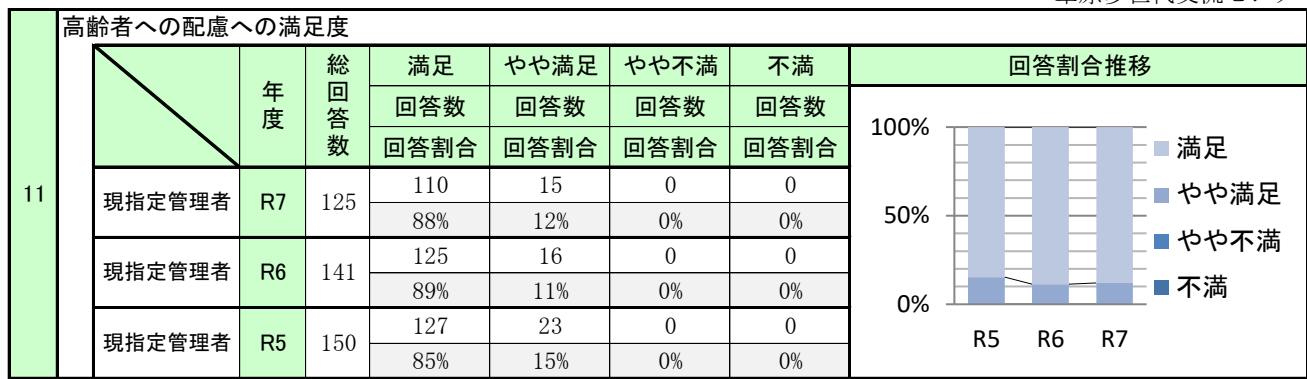
6	部屋・附帯設備の利用に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	125	94	30	1	0		
				75%	24%	1%	0%		
	現指定管理者	R6	135	132	3	0	0		
98%				2%	0%	0%			
現指定管理者	R5	150	127	23	0	0			
			85%	15%	0%	0%			

7	部屋・附帯設備の使用料に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	125	109	16	0	0		
				87%	13%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	121	103	18	0	0		
85%				15%	0%	0%			
現指定管理者	R5	150	112	38	0	0			
			75%	25%	0%	0%			

8	利用申込(受付方法など)に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	125	96	24	5	0		
				77%	19%	4%	0%		
	現指定管理者	R6	114	95	17	2	0		
83%				15%	2%	0%			
現指定管理者	R5	150	124	25	1	0			
			83%	17%	1%	0%			

9	施設の安全面や衛生面(清潔さ)に関する満足度							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	125	99	26	0	0		
				79%	21%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	140	124	16	0	0		
89%				11%	0%	0%			
現指定管理者	R5	150	114	36	0	0			
			76%	24%	0%	0%			

10	施設で快適に過ごせているか(室温設定等に関する満足度)							回答割合推移	
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満		
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	125	102	23	0	0		
				82%	18%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	140	121	19	0	0		
86%				14%	0%	0%			
現指定管理者	R5	147	121	26	0	0			
			82%	18%	0%	0%			



S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
			自己評価	A	所見
1	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定する期日までに提出している。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	毎年4月				
	点検方法		市評価	A	所見
2	書類確認	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は毎月終了後10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度終了後30日以内に提出している。	自己評価	A	所見
	報告書の作成・提出について				
	点検時期				
	提出時		市評価	A	所見
3	点検方法	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見
	書類確認				
	点検項目				
	達成すべき水準		市評価	A	所見
4	文書の管理について	茨木市多世代交流センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	毎年9月				
	点検方法		市評価	A	所見
5	ヒアリング	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
	利用許可について				
	点検時期				
	毎年9月		市評価	A	所見
6	点検方法	効率的な施設運営を行うために適正な人数の職員を配置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
	ヒアリング				
	点検項目				
	達成すべき水準		市評価	A	所見

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	業務上必要な倫理観や人権意識の向上等の研修を仕様等を満たす水準で実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
8		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、速やかに改善を図るよう適切に対応する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
9		毎年9月		市評価	A	所見	
		点検方法					
		ヒアリング					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	衛生環境の維持に心がけ、快適な空間を保つために必要な清掃業務を実施する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
11		点検方法					
		ヒアリング					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ている等、基本協定書等を満たす水準で実施されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
13		点検方法					
		書類確認					
14		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
15		点検方法					
		ヒアリング					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導できる体制を整える等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月		市評価	A	所見	
17		点検方法					
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	-	自己評価		所見	
		点検時期					
		-		市評価		所見	
19		点検方法					
		-					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を正確に把握している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
15		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		建築基準法等の順守について	建築基準法及び消防法を順守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		労働関係法令の遵守について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
17		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について	障害者雇用について、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
19		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について①	個人情報の保護に関する法律の規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
20		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について②	-	自己評価		所見	
		点検時期					
		-					
		点検方法		市評価		所見	
		-					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	環境への配慮について	茨木市環境方針に基づき、環境へ配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	業務仕様書について	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	業務特記仕様書について	受水槽高架水槽清掃業務仕様書や消防用設備点検業務仕様書等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	障害者への配慮について	障害者への配慮を適切に行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
指定管理 業務	介護予防セ ンター業務 について	実施日程、実施時間、 業務従事者等につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、介 護予防体操等 を実施する。	月2回以上、介 護予防体操等 を実施する。	月2回以上、介 護予防体操等 を実施する。	月2回以上、介 護予防体操等 を実施する。	月2回以上、介 護予防体操等 を実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	元氣いばらき体 操を月2回実施					市 評価	A	所 見	どの講座も15人前後の参加者数があり、定 着していることがわかる。
指定管理 業務	シニア交流 センター業務 について	健康づくりの支援や、生 きがいづくりの支援、自 主的活動の支援等につ いて、仕様等を満たす 水準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、健 康セミナーや趣 味活動に繋がる 講座等を実施 する。	月2回以上、健 康セミナーや趣 味活動に繋がる 講座等を実施 する。	月2回以上、健 康セミナーや趣 味活動に繋がる 講座等を実施する。	月2回以上、健 康セミナーや趣 味活動に繋がる 講座等を実施する。	月2回以上、健 康セミナーや趣 味活動に繋がる 講座等を実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	パッチワーク・元 氣アップ体操等 を月7回以上実 施					市 評価	A	所 見	毎月多数の講座を実施し、利用促進を 図っていた。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	子どもの居場所づくり や、子どもとその保護者 が学び交流が図れるな ど、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上、親 子で参加できる リズム体操等 を実施する。	月1回以上、親 子で参加できる リズム体操等 を実施する。	月1回以上、親 子で参加できる リズム体操等 を実施する。	月1回以上、親 子で参加できる リズム体操等 を実施する。	月1回以上、親 子で参加できる リズム体操等 を実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	ベビーマッサー ジ・かきかた教 室等を月4回実 施					市 評価	A	所 見	親子リズム体操は、30人以上の参加があっ た月もあり、利用者への定着がみられる。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	高齢者の出番づくりと子 ども世代と高齢者世代 の世代間交流につ いて、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登 録者から講師を 選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登 録者から講師を 選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登 録者から講師を 選定する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	親子工作の講 師として年4回 以上シニアマイ スターよりお迎 えした。					市 評価	A	所 見	シニアマイスターのほか、高齢者のボラン ティアグループの講師なども派遣し、世代 間交流の促進に寄与した。

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
自主事業	認知症サ ポーター養 成講座	多数の参加、事業を きっかけにした利用者 の増加、生きがいづくり 等、福祉の向上に繋げ るよう実施されている。	当初 計画	年6回開催す る。	月6回開催す る。	月6回開催する。	月6回開催する。	月6回開催する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	当初計画通りに 実施					市 評価	A	所 見	
自主事業	いばらきオレ ンジかふえ	認知症の人や、その家 族、地域の人など誰もが 気軽に集う「憩える場」 を運営されている。	当初 計画	月1回実施す る。	月1回実施す る。	月1回実施する。	月1回実施する。	月1回実施する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	当初計画通りに 実施					市 評価	A	所 見	
その他	センター利 用促進事業 について	センターの魅力をPRで きる事業を行う。	当初 計画	季節のイベント 等を開催する。	季節のイベント 等を開催する。	季節のイベント等 を開催する。	季節のイベント等 を開催する。	季節のイベント等 を開催する。	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	夏祭り・ふれあ いコンサート・敬 老会等を開催し た。					市 評価	A	所 見	季節のイベントをはじめ、センターの利用 促進に資するイベントを数多く実施し、施 設のPRにつながった。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	昨年に引き続き、子どもの居場所作りに力を注いだことと、利用者への声掛けを続けた結果、希望する講座やイベントを把握でき、利用者数の増加につながったと思われます。
		市評価	S	所見	利用者数が前年度から27%増加しており、指定管理者の創意工夫が窺える。特に、こどもフリールーム等を利用する小学生が特に増加し、友人同士で気軽に通える居場所として定着していることが、利用者増に繋がっている。
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	子ども関連事業に関しては、ありがたいことに無償での指導や、材料の提供が殆どでした。また、昨年に引き続き職員が定着せず最低限の職員で運営したこともあり、事業費が大きく黒字となりました。
		市評価	A	所見	講師謝礼や材料費等の削減については、講師や参加者等との関係性によるものであり、指定管理者の努力が窺える。その他については、適切な執行がなされていた。
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	子ども・保護者世代にはインスタグラムが浸透したためにイベントの告知がしやすくなりましたし、ご意見も直接いただけるようになりました。高齢者の方々にはまだSNSが浸透していないため、引き続き個別に声掛けをして講座の要望や意見・感想をいただきます。
		市評価	A	所見	アンケートや窓口だけでなく、SNSも活用し、利用者のニーズの把握に十分努めていた。また、意見・要望に対しても、迅速な対応に努めていた。
	運営状況について	自己評価	A	所見	年度末にトイレ等数か所の故障があったため業者に発注し、令和8年度に対応完了予定です。その他、職員が管理の担当場所を決め見回りして、日常点検等の対応をしています。
		市評価	A	所見	施設管理について、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。
		自己評価	A	所見	認知症カフェお茶処ひなたは広く周知されてきており、回数を重ねるごとに利用される人数が増えてきています。利用された方や家族がボランティアで手伝いに来てくださるなど、広がってきています。
		市評価	A	所見	アンケートの要望に応じて講座を増やすなど、利用者のニーズに沿った事業実施を行っていた。ほかに要望があるものについても、可能な限りで対応していただくことで、さらなる施設の利用促進を期待する。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の 総合的な達成度)	自己 評価	A	所見	今年度は毎日気軽に顔を出してもらえる多世代を目標としてきました。子どもは平日早く終わる日の放課後の利用が主ですが、高齢者はフリースペースに本やお弁当を持ち込んで夏の暑さや冬の寒さを避けて過ごされているのを見ると嬉しく思いますし、職員とも会話する時間がとれますので、イベントの紹介も出来、今まで参加したことのないイベントや講座のご利用にもつながっています。体操の講座が多いイメージのあった葦原多世代ですが、利用者の要望から麻雀教室を開いたり、意見箱にて「カラオケをしたいが機械の操作が自分達では難しい」という投書を受け、カラオケ倶楽部を開いたりしたことが、利用者の増加につながったと思われます。
	市 評価	A	所見	利用者数が右肩上がりであり、施設の設置目的である高齢者とこどもの「居場所」として十分に機能しているといえる。特に、子どもの人数が大幅に増加しており、指定管理者の創意工夫により、子どもにとって魅力ある施設となっていることが窺える。 また、SNSを活用して、子育て世代にアプローチしており、対象の世代に合わせたPR等ができていることも、利用者増に繋がったと考えられる。今後も、利用者の意見や要望を聞くことでニーズを把握し、対応していただくことで、講座参加率のさらなる増加を期待する。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	沢池多世代交流センター			長寿政策課	
施設所在地	茨木市南春日丘五丁目1番8号				
指定管理者	(社福)大阪府社会福祉事業団		指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	(設置目的)高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場を整備することにより、市民福祉の向上に資する。 (選定理由)介護予防のためのトレーニングや、各地区の多世代交流センターとの交流会を企画するなど、利用者の健康増進や多世代交流のための様々な計画がなされるとともに、利用者のニーズを把握し、適切に自己モニタリングを実施し、管理運営に反映させる姿勢が窺える。				
施設概要	敷地面積	3193 ㎡		延床面積	1018 ㎡
	竣工年月	平成9年4月		改修年月	平成27年9月
	主な実施事業	介護予防センター業務、シニア交流センター業務、こども交流・支援センター業務、センター利用促進事業			
	主な自主事業	カラオケ同好会活動支援			
	部屋・設備	事務室、大広間、和室(2室)、研修室、自習室、娯楽談話室、機能回復訓練室、小規模保育事業及び地域子育て支援拠点事業の用に供する部屋、多目的広場、ゲートボール場			
	目的外使用	自動販売機設置(1.3㎡)、支線(1本)			
	備考	併設施設:沢池デイサービスセンター(1階)、西保健福祉センター、保育園さわいけキッズ、つどいの広場HappyRoom			
運営状況	利用時間	午前9時から午後6時			
	定休日	月曜日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで			
	年間利用日数	292日			
	備考	選挙による休館(7/20・2/8)			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉		
	施策	2	高齢福祉		
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(高齢福祉)		

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
				稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率
年間 利用 数	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数 の割合	利用人数	19,627	20,551	18,698	20,196	20,600	20,500
			稼働率	40.0%	41.4%	48.4%	48.3%	45.0%	49.0%
	利用者数 (子どもの人数)	-	利用人数	1,602	2,215	2,369	2,509	2,400	2,550
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	同好会利用数	-	利用人数	7,581	7,434	6,364	6,300	7,450	6,350
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	団体利用者数	-	利用人数	5,665	5,446	5,081	5,827	5,500	6,000
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	30,961	32,182	30,666	31,582	29,901	94.7%	31,816
		人件費	12,329	11,314	11,463	12,144	10,407	85.7%	11,427
		報償費	0	0	0	0	0		0
		消耗品費	157	218	200	89	227	255.1%	286
		印刷製本費	1	0	1	2	0	0.0%	0
		光熱水費	12,790	10,571	11,799	13,205	11,028	83.5%	13,205
		修繕料	411	340	92	300	135	45.0%	584
		通信運搬費	280	310	215	279	197	70.6%	279
		手数料	434	586	575	557	560	100.5%	557
		保険料	8	10	30	10	37	370.0%	41
		委託料	1,560	1,272	1,441	1,446	1,544	106.8%	1,595
		使用料	113	129	123	144	84	58.3%	123
		償還金(施設管理)	0	4,402	1,424	-	2,177		-
		備品・雑費・租税公課	1,490	1,636	1,736	1,706	1,939	113.7%	2,019
		シニア・高齢者向け	215	222	316	400	504	126.0%	500
		子ども・世代間交流	673	672	751	800	562	70.3%	700
		センター利用促進	500	500	500	500	500	100.0%	500
		償還金(事業実施)	0	0	0	-	0		-
	収入	総収入額	30,390	33,331	29,500	31,582	31,551	99.9%	31,816
		指定管理料	29,153	32,081	28,384	30,375	30,375	100.0%	30,606
		利用料金収入	1,205	1,231	1,095	1,200	1,176	98.0%	1,203
		その他	32	19	21	7	0	0.0%	7
		ダイ繰入金	0	0	0	-	0		-
		補償金	0	0	0	-	0		-
	収入—支出		▲ 571	1,149	▲ 1,166	0	1,650		0
自主事業	総支出額	47	51	67	48	69	143.8%	48	
	総収入額	47	51	67	48	69	143.8%	48	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		▲ 571	1,149	▲ 1,166	0	1,650		0	

市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	29,153	32,081	28,384	30,375	30,375	100.0%	30,606
指定管理料		29,153	32,081	28,384	30,375	30,375	100.0%	30,606	
補償金		0	0	0	-	0		-	
収入	総収入額	26	4,427	1,451	27	2,204	8163.0%	27	
	目的外使用料	26	25	27	27	27	100.0%	27	
	償還金	-	4,402	1,424	-	2,177		-	

4.利用者ニーズの把握と対応について

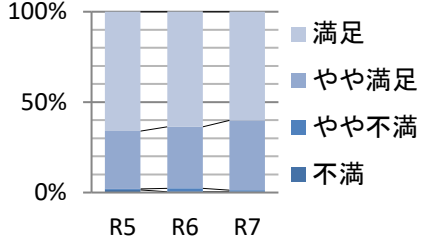
①利用者意見の把握状況

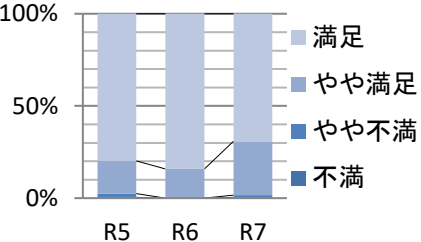
現指定管理者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R7.10.22～R7.11.2 R8.2.14～R8.3.6	回収数/配布数	259/259 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R6.10.15～R6.10.31 R7.2.25～R7.3.9	回収数/配布数	259/259 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	1 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現指定管理者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R5.9.26～R5.10.8 R6.2.13～R6.3.3	回収数/配布数	258/258 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	2 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

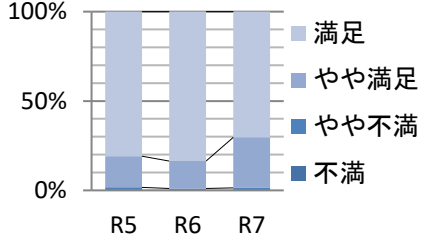
②利用者からの主な意見・要望と対応

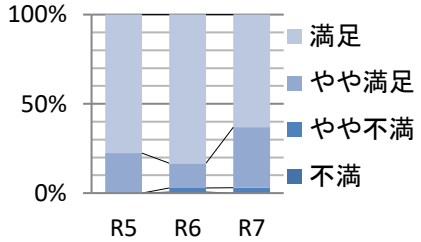
意見・要望	対応
駐車場及び駐輪場の増設要望	需要が少なくなったゲートボール場の駐車場化を市に進言
和式トイレの洋式化要望	施設設備改修案として市にご意見をお伝え
元気アップ体操の回数増加要望	来年度から回数上限の撤廃を検討
加湿器設置要望	来年度から設置を検討
天井水漏れ・男子トイレ洋式の修繕要望	業者による修繕対応
講座を増やして欲しい	既存の講座継続に加え、来年度新たな講座開催を企画
いつもありがとうございます。子供にも親にも皆さんとても暖かく声をかけて下さるので安心して利用出来てます。	-

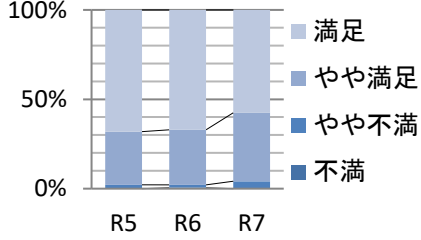
③アンケート実施結果

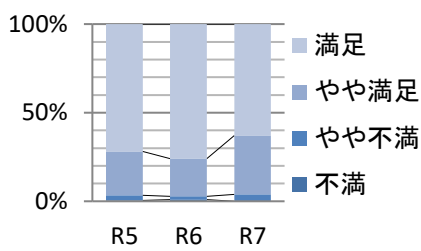
講座などのイベントの内容に関する満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	228	137	88	2	1		
				60%	39%	1%	0%		
	前指定管理者	R6	215	137	73	4	1		
				64%	34%	2%	0%		
	前指定管理者	R5	206	136	66	1	3		
				66%	32%	0%	1%		

職員の対応に関する満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	253	175	74	3	1		
				69%	29%	1%	0%		
	前指定管理者	R6	246	207	39	0	0		
				84%	16%	0%	0%		
	前指定管理者	R5	242	193	43	5	1		
				80%	18%	2%	0%		

利用時間帯(午前)に関する満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	202	142	57	3	0		
				70%	28%	1%	0%		
	前指定管理者	R6	189	158	29	2	0		
				84%	15%	1%	0%		
	前指定管理者	R5	178	144	31	3	0		
				81%	17%	2%	0%		

利用時間帯(午後)に関する満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	165	104	56	5	0		
				63%	34%	3%	0%		
	前指定管理者	R6	179	149	25	4	1		
				83%	14%	2%	1%		
	前指定管理者	R5	156	121	35	0	0		
				78%	22%	0%	0%		

部屋・附帯設備の利用に関する満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	240	138	92	10	0		
				58%	38%	4%	0%		
	前指定管理者	R6	228	153	70	4	1		
				67%	31%	2%	0%		
	前指定管理者	R5	232	158	69	5	0		
				68%	30%	2%	0%		

部屋・附帯設備の使用料に関する満足度									
6		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	232	146 63%	77 33%	9 4%	0 0%		
	前指定管理者	R6	216	164 76%	46 21%	4 2%	2 1%		
	前指定管理者	R5	213	153 72%	53 25%	6 3%	1 0%		

利用申込(受付方法など)に関する満足度									
7		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R7	232	146 63%	84 36%	2 1%	0 0%			
前指定管理者	R6	221	164 74%	56 25%	1 0%	0 0%			
前指定管理者	R5	227	165 73%	61 27%	1 0%	0 0%			
施設の安全面や衛生面(清潔さ)に関する満足度									
8		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R7	245	151 62%	88 36%	6 2%	0 0%			
前指定管理者	R6	239	171 72%	61 26%	5 2%	2 1%			
前指定管理者	R5	239	177 74%	56 23%	3 1%	3 1%			
施設で快適に過ごせているか(室温設定等に関する満足度)									
9		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
回答数	回答数	回答数	回答数						
回答割合	回答割合	回答割合	回答割合						
現指定管理者	R7	199	130 65%	65 33%	4 2%	0 0%			
前指定管理者	R6	186	142 76%	43 23%	1 1%	0 0%			
前指定管理者	R5	181	133 73%	46 25%	1 1%	1 1%			

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定する期日までに提出している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年4月					
	点検方法					
	書類確認					
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は毎月終了後10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度終了後30日以内に提出している。	自己評価	B	所見	提出が遅れてしまっている。
	点検時期		市評価	B	所見	提出が遅れた報告があった。
	提出時					
	点検方法					
	書類確認					
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	茨木市多世代交流センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	センターによる会計と法人本部会計による二重チェック体制を敷いている。
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	効率的な施設運営を行うために適正な人数の職員を配置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	S	所見	事業実施の際には配置人員を水準以上に増やし、事業を見守り円滑に対応出来るよう配慮している。
	点検時期		市評価	A	所見	仕様等の水準を十分に満たし、イベント毎に人員を多く配置している。
	毎年9月					
	点検方法					
	ヒアリング					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
				自己評価	A	所見
7		研修の実施について	業務上必要な倫理観や人権意識の向上等の研修を仕様等を満たす水準で実施している。	自己評価	A	年間研修計画を実施すると同時に、大きな福祉事故があれば都度臨時で研修を行っている。
		点検時期				
		毎年9月		市評価	A	所見
		点検方法				
8		ヒアリング	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、速やかに改善を図るよう適切に対応する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
		設備の維持管理について				
		点検時期		市評価	A	所見
		毎年9月				
9		点検方法	衛生環境の維持に心がけ、快適な空間を保つために必要な清掃業務を実施する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	S	所見
		清掃・衛生管理について				毎日の従業員清掃に加え、週2回清掃専門業者に委託し、一層の美化に努めている。
		点検時期		市評価	A	所見
		毎年9月				適切な衛生管理がなされている。
10		点検方法	第三者への委託について、市の承認を得ている等、基本協定書等を満たす水準で実施されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見
		ヒアリング				
		第三者への業務委託について		市評価	A	所見
		毎年9月				
11		書類確認	防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	S	所見
		警備体制について				地域防犯にも協力し、また併設施設も含めた施設全体で連携を図り、避難訓練や防犯防火体制の協議を行っている。
		点検時期		市評価	S	所見
		毎年9月				大地震に備えた防災訓練など、災害時の体制を強化している。
12		点検方法	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導できる体制を整える等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
		ヒアリング				
		緊急時対策、安全管理について①		市評価	A	所見
		毎年9月				毎年2回の施設避難訓練に加え、法人の防災訓練への参加や、併設施設と災害対応の確認等を行っている。
13		点検方法	緊急時対策、安全管理について②	自己評価		所見
		ヒアリング				
		点検時期		市評価		所見
		毎年9月				

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を正確に把握している。	自己評価	A	所見	備品整理確認を定期的を実施し、老朽化した備品は、市の許可の下、都度処分し整理している。
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	15	建築基準法等の順守について	建築基準法及び消防法を順守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	労働関係法令は遵守し、加えて年1回は従業員個別面談を実施し、健全な職場環境維持に努めている。
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	18	就職困難者の雇用について	障害者雇用について、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	19	個人情報の保護について①	個人情報の保護に関する法律の規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	個人情報に関する書類・データ管理方法の共有を徹底し、厳重に保管している。
		点検時期					
		毎年9月					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	20	個人情報の保護について②	-	自己評価		所見	
		点検時期					
		-					
		点検方法		市評価		所見	
		-					

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	環境への配慮について	茨木市環境方針に基づき、環境へ配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	業務仕様書について	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	業務特記仕様書について	受水槽高架水槽清掃業務仕様書や消防用設備点検業務仕様書等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	法定点検で問題が見つかれば、即座に市に報告し対応している。
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	障害者への配慮について	障害者への配慮を適切に行っている。	自己評価	A	所見	事前に事情を伺った場合、個別に柔軟な対応を行っている。
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
指定管理 業務	介護予防セ ンター業務 について	実施日程、実施時間、 業務従事者等につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	自己 評価	A	所 見	利用者にとってセンター定番の介護予防 体操として定着
			実施 状況	今年度におい ては、44回実 施					市 評価	A	所 見	20人を超える参加者が集まる回もあり、利 用者への定着が窺える。
指定管理 業務	シニア交流 センター業務 について	健康づくりの支援や、生 きがいづくりの支援、自 主的活動の支援等につ いて、仕様等を満たす 水準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、教 養講座や体操 教室等を実施 する。	月2回以上、教 養講座や体操 教室等を実施 する。	月2回以上、教 養講座や体操 教室等を実施 する。	月2回以上、教 養講座や体操 教室等を実施 する。	月2回以上、教 養講座や体操 教室等を実施 する。	自己 評価	A	所 見	介護予防・語学・合唱・健康麻雀・スマホ講 座・相続・同好会大会等多岐にわたり実施
			実施 状況	今年度におい ては、教養講座 や介護予防講 座を90回実施					市 評価	A	所 見	合唱など参加者が30人を超える講座もあ り、多岐にわたる講座を数多く実施し、利 用促進につながっていることがわかる。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	子どもの居場所づくり や、子どもとその保護者 が学び交流が図れるな ど、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上、親 子リトミックや工 作教室等を実施 する。	月1回以上、親 子リトミックや工 作教室等を実施 する。	月1回以上、親 子リトミックや工 作教室等を実施 する。	月1回以上、親 子リトミックや工 作教室等を実施 する。	月1回以上、親 子リトミックや工 作教室等を実施 する。	自己 評価	S	所 見	つどいの広場・地域親子サークル・沢池小 学校・福祉委員会等地域と協力・密着しな がら実施
			実施 状況	今年度におい ては、親子リト ミックや工作教 室を62回実施					市 評価	S	所 見	連続参加にすることで、子ども・子育て世 代の通いの場として定着しており、指定管 理者の創意工夫が窺える。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	高齢者の出番づくりと子 ども世代と高齢者世代 の世代間交流につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	自己 評価	S	所 見	和太鼓講座では老若男女共に演奏して交 流を行い、論語・ボードゲーム講座では地 域高齢者を講師として実施
			実施 状況	今年度におい ては、和太鼓講 座や論語教室 を53回実施					市 評価	S	所 見	和太鼓教室では、高齢者とこども世代の両 方が多く参加しており、世代間交流の促進 に寄与している。

S: 達成すべき水準を大きく上回った
 A: 達成すべき水準を達成した
 B: 達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
自主事業	カラオケ同好会活動支援	多数の参加、事業をきっかけにした利用者の増加、生きがいづくり等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	当初計画	月8回程度実施する。	月8回程度実施する。	月8回程度実施する。	月8回程度実施する。	月8回程度実施する。	自己評価	A	所見	
			実施状況	当初計画通り、実施					市評価	A	所見	
自主事業	不登校児の居場所づくり	専門職と協同し、不登校児の居場所を作ること、外出のきっかけとなるよう実施されている。	当初計画	月2回程度実施する。	月2回程度実施する。	月2回程度実施する。	月2回程度実施する。	月2回程度実施する。	自己評価	A	所見	少数ながら定期利用してくれる子ができる。
			実施状況	当初計画通り、実施					市評価	A	所見	昨年度に引き続きCSWと連携し、社会貢献となる事業を実施した。
その他	センター利用促進事業について	センターの魅力をPRできる事業を行う。	当初計画	多世代が楽しめる事業や、夜間学習事業を毎月開催する。	世代間交流の促進にも繋がるような事業を毎月開催する。	世代間交流の促進にも繋がるような事業を毎月開催する。	世代間交流の促進にも繋がるような事業を毎月開催する。	世代間交流の促進にも繋がるような事業を毎月開催する。	自己評価	A	所見	けん玉講座では老若男女が共に練習に励み多世代交流を実現させ、夜間英語学習では地域の学生に自習室や勉強講座の実施をPRした。
			実施状況	今年度においては、けん玉教室や夜間英語学習を49回実施					市評価	A	所見	今年度より夜間の学習室運用をはじめたことで、さらなる利用促進につながった。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	高齢者は、同好会会員の高齢化や新規会員不足に加え、移動手段の制限により講座の参加人数が大きく伸びないことから、利用者数が減少傾向である。子どもは、今年度から開館延長制度による夜間英語学習を始め、学生という新たな子ども利用者の開拓を行い人数を伸ばした。
		市評価	A	所見	利用者数は目標達成とならなかったが、昨年度と比較し8%増加しており、夜間の学習室開館等の子どもをターゲットとした新たな取り組みの成果が窺える。
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	施設利用料収入、附帯設備利用料収入ともに予算通りであった。支出は予算内におさまった。
		市評価	A	所見	適切な人員配置等を行ったうえで、人件費を削減できており、指定管理者の創意工夫が見られる。また、その他についても適切な予算執行がなされていた。
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	年2回のアンケート、意見箱設置、法人CSWによる相談、年4回のセンター同好会を集めた運営委員会に加え、日頃の雑談からのご意見など、様々な方面から利用者の声を集め、必要に応じ法人の専門家・西保健福祉センター・市など関係機関と協力して対応にあたっている。
		市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努め、意見・要望に対して前向きに取り組むなど、速やかな対応に努めていた。
	運営状況について	自己評価	A	所見	併設施設であるデイ・保育園・保健福祉センターと日頃から密に連絡調整しながら、施設全体を安全に運営できるよう管理を行いました。また、南海トラフ地震リスクを考慮し、防災体制についても定期的に意見を交わしています。
					不具合箇所は市に速やかに報告しており、修繕対応についても適切に実施していただいた。併設施設が多くあるが、各施設と連携をとりながら、仕様を満たす水準で適切な施設管理がなされた。
		自己評価	S	所見	高齢者講座は複数の介護予防講座を充実させ、子ども講座は引き続き地域と協力・貢献して開催し、世代間交流講座は新たにボードゲーム広場や論語講座を始め、センター利用促進講座は夜間英語学習を始める等、各事業既存講座を強化しつつ新たな講座を始め、より利用者によくの講座を楽しんでいただけるよう努めた。
					高齢者向けから子ども向けまで多種多様な事業を実施し、参加人数も多数である。世代間交流事業では、これまで人気であった連続講座を実施するだけでなく、新たな講座も実施したことにより、さらなる世代間交流の促進に寄与した。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見	高齢者同好会の活動縮小傾向を受け、その分新たな高齢者向け講座を開催して充実させ、同時に夜間の英語学習講座を開催して新たに学生の子ども利用者を開拓する等、利用者層の変遷に対応しながら様々な講座を充実させた1年となりました。子ども講座は引き続き様々な地域組織と協力を行い地域貢献を果たしながら開催、また酷暑で居場所がないという地域親子の声を聞き、夏に和室を開放する親子広場を開催、さらに地域へ貢献したいという地域住民の方を講師として合唱・転倒予防体操・論語・ボードゲーム講座を開催、地域の学生にセンターを活用してもらえよう夜間英語講座を開催、以上のように地域により沿った事業展開に努めました。
	市評価	A	所見	和太鼓教室やけん玉教室といった、高齢者と子ども・子育て世代が一緒になって楽しめる講座を積極的に実施し、世代間交流の促進を図ることで、高齢者と子どもの「居場所」として機能していた。 また、夏の親子広場やボードゲーム講座の実施といった要望への速やかな対応や、いずれの講座も多く参加者があることから、利用者のニーズを的確に把握し、利用者に寄り添った施設づくりを行っていることがわかる。 利用者数は目標に達しなかったが、昨年度と比較し増加していることから、夜間の学習室解放など新しい取組みが定着することにより、新規利用者の増加を期待する。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	南茨木多世代交流センター		長寿政策課	
施設所在地	茨木市東奈良三丁目16番14号			
指定管理者	(社福)大阪府社会福祉事業団		指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
設置目的 及び 選定理由	(設置目的) 高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場を整備することにより、市民福祉の向上に資する。 (選定理由) 介護予防のためのトレーニングや、各地区の多世代交流センターとの交流会を企画するなど、利用者の健康増進や多世代交流のための様々な計画がなされるとともに、利用者のニーズを把握し、適切に自己モニタリングを実施し、管理運営に反映させる姿勢が窺える。			
施設概要	敷地面積	2320 m ²	延床面積	982 m ²
	竣工年月	平成16年4月	改修年月	平成27年9月
	主な実施事業	介護予防センター業務、シニア交流センター業務、こども交流・支援センター業務、センター利用促進事業		
	主な自主事業	毎日のラジオ体操や脳トレ、センター主催の大会等を実施。		
	部屋・設備	下足室、事務室、大広間、和室(2室)、研修室、相談室、娯楽談話室、機能回復訓練室、児童発達支援事業等の用に供する部屋		
	目的外使用	自動販売機設置(1.56㎡)		
	備考	併設施設:南茨木デイサービスセンター(1階)、こども発達支援センター(2階)		
運営状況	利用時間	午前9時から午後6時		
	定休日	月曜日、敬老の日を除く国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで		
	年間利用日数	294日		
	備考	-		
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第6次 総合計画 関連取組	章	1	健康・福祉	
	施策	2	高齢福祉	
	取組	3	憩える 参加できる 活躍できる地域づくり(高齢福祉)	

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用 数	利用者数	貸部屋の年間全コマ数に対する、貸出し回数 の割合	利用人数	17,745	19,315	22,227	26,468	24,000	26,500
			稼働率	42.5%	44.9%	56.0%	51.1%	60.0%	51.5%
	利用者数 (子どもの人数)	-	利用人数	1,820	2,046	2,420	3,186	2,500	3,200
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	同好会利用数	-	利用人数	2,903	2,589	3,837	4,009	3,900	4,100
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	団体利用者数	-	利用人数	8,513	6,062	8,632	10,118	8,800	10,200
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	32,512	32,217	33,528	32,677	33,610	102.9%	32,660
		人件費	12,856	11,151	11,627	11,917	11,813	99.1%	11,244
		報償費	0	0	0	0	0		0
		消耗品費	314	14	411	69	315	456.5%	121
		印刷製本費	0	0	1	1	0	0.0%	1
		光熱水費	14,011	11,969	12,933	14,900	12,700	85.2%	14,900
		修繕料	632	173	253	200	950	475.0%	631
		通信運搬費	236	148	174	180	169	93.9%	180
		手数料	389	428	578	531	567	106.8%	557
		保険料	8	10	17	13	38	292.3%	41
		委託料	1,159	1,193	1,461	1,275	1,347	105.6%	1,252
		使用料	177	98	149	140	138	98.6%	140
		償還金(施設管理)	0	3,794	1,967	-	2,200		-
		災害対応費	0	0	0	-	0		-
		備品・雑費・租税公課	1,500	1,633	2,057	1,751	1,723	98.4%	1,893
		シニア・高齢者向け	418	654	800	650	600	92.3%	600
		子ども・世代間交流	312	452	600	550	550	100.0%	600
		センター利用促進	500	500	500	500	500	100.0%	500
		償還金(事業実施)	0	0	0	-			
	収入	総収入額	30,209	32,755	29,978	32,677	32,826	100.5%	32,680
		指定管理料	29,552	32,046	29,146	31,873	31,873	100.0%	31,873
		利用料金収入	652	705	824	803	940	117.1%	806
		デイ線入金	0	0	0	-	0		-
		補償金	0	0	0	-	0		-
		その他	5	4	8	1	13	1300.0%	1
収入—支出		▲ 2,303	538	▲ 3,550	0	▲ 784		20	
自主事業	総支出額	20	40	45	20	40	200.0%	20	
	総収入額	20	40	45	20	40	200.0%	0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		▲ 20	
【全体】収入—支出		▲ 2,303	538	▲ 3,550	0	▲ 784		0	
市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	29,552	32,046	29,146	31,873	31,873	100.0%	31,873
		指定管理料	29,552	32,046	29,146	31,873	31,873	100.0%	31,873
		補償金	0	0	0	-	0		-
	収入	総収入額	13	3,807	1,980	13	2,213	17023.1%	13
		目的外使用料	13	13	13	13	13	100.0%	13
		償還金	0	3,794	1,967	-	2,200		-

4.利用者ニーズの把握と対応について

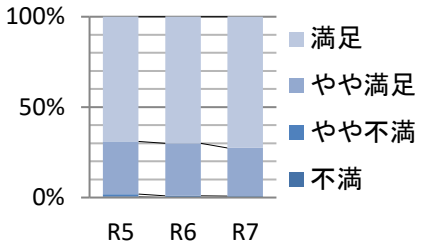
①利用者意見の把握状況

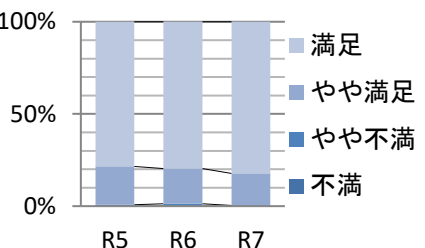
現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R7.10.21～11.2 R8.2.20～3.6	回収数/配布数	179/179 枚 96/96
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R6.10.15～R6.10.31 R7.2.25～R7.3.9	回収数/配布数	130/150 枚 187/200
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	3 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R5.9 R6.2	回収数/配布数	293/293 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	3 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

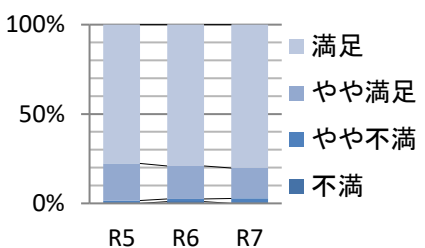
②利用者からの主な意見・要望と対応

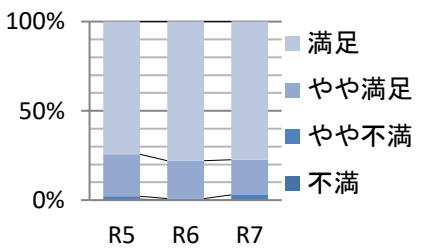
意見・要望	対応
ラジオ体操は楽しいです。	継続していきます。
楽しく時間を過ごしています。	日々の生活の一環としていただければありがたいです。
スケジュールをもっと早く出してほしい。	前月20日までにはあげるようにいたします。
下駄箱がいっぱいの時がある。	来館者の多い事業の時は靴袋を置かせていただいております。
ネット予約があるとありがたい。	来年度に向けて検討していきます。
もう少しおもちゃがあると嬉しいです。	少しずつですが購入していきたいと思います。
利用中に掃除機をかけられると、急かされている気分になります。	今後気をつけたいと思います。

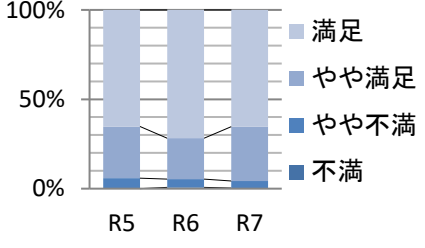
③アンケート実施結果

講座などのイベントの内容に関する満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	248		180	66	2	0		
				73%	27%	1%	0%		
	R6	293		205	85	3	0		
				70%	29%	1%	0%		
現指定管理者	R5	261		180	76	4	1		
				69%	29%	2%	0%		

職員の対応に関する満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	265		218	46	1	0		
				82%	17%	0%	0%		
現指定管理者	R6	310		247	59	4	0		
				80%	19%	1%	0%		
現指定管理者	R5	288		226	60	2	0		
				78%	21%	1%	0%		

利用時間帯(午前)に関する満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	182		146	31	5	0		
				80%	17%	3%	0%		
現指定管理者	R6	206		163	38	3	2		
				79%	18%	1%	1%		
現指定管理者	R5	188		146	39	3	0		
				78%	21%	2%	0%		

利用時間帯(午後)に関する満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	203		157	40	6	0		
				77%	20%	3%	0%		
現指定管理者	R6	231		180	49	2	0		
				78%	21%	1%	0%		
現指定管理者	R5	191		142	45	3	1		
				74%	24%	2%	1%		

部屋・附帯設備の利用に関する満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
現指定管理者	R7	257		168	78	10	1		
				65%	30%	4%	0%		
現指定管理者	R6	280		201	64	13	2		
				72%	23%	5%	1%		
現指定管理者	R5	273		178	79	16	0		
				65%	29%	6%	0%		

6	部屋・附帯設備の使用料に関する満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	251	194 77%	53 21%	4 2%	0 0%	100% 50% 0% R5 R6 R7 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
	現指定管理者	R6	275	205 75%	63 23%	7 3%	0 0%	
	現指定管理者	R5	240	169 70%	61 25%	9 4%	1 0%	
7	利用申込(受付方法など)に関する満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	258	182 71%	65 25%	9 3%	2 1%	100% 50% 0% R5 R6 R7 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
	現指定管理者	R6	284	182 64%	79 28%	20 7%	3 1%	
	現指定管理者	R5	268	152 57%	71 26%	37 14%	8 3%	
8	施設の安全面や衛生面(清潔さ)に関する満足度							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	265	212 80%	49 18%	2 1%	2 1%	100% 50% 0% R5 R6 R7 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
	現指定管理者	R6	301	218 72%	80 27%	3 1%	0 0%	
	現指定管理者	R5	272	205 75%	65 24%	2 1%	0 0%	
9	施設で快適に過ごせているか(室温設定等に関する満足度)							
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	202	132 65%	63 31%	7 3%	0 0%	100% 50% 0% R5 R6 R7 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満
	現指定管理者	R6	242	173 71%	65 27%	4 2%	0 0%	
	現指定管理者	R5	214	154 72%	53 25%	7 3%	0 0%	

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定する期日までに提出している。	自己評価	B	所見	提出が遅れる事がありました。
	点検時期		市評価	A	所見	概ね期日内に提出されている。
	毎年4月					
	点検方法					
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は毎月終了後10日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度終了後30日以内に提出している。	自己評価	B	所見	提出が遅れる事がありました。
	点検時期		市評価	B	所見	提出が遅れた報告があった。
	提出時					
	点検方法					
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	年度・区分に分けてファイリング、保存しています。
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
ヒアリング						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	茨木市多世代交流センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行っている。	自己評価	A	所見	条例に基づき利用証の作成、同好会、団体は申請いただき適正な利用許可を行っています。併せて利用料金も適正に支払いをさせていただいております。
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
ヒアリング						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	毎日、その日の利用料金と券売機のデータを突合し、複数の職員とで確認をおこなっています。
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年9月					
	点検方法					
ヒアリング						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	効率的な施設運営を行うために適正な人数の職員を配置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	S	所見	仕様を満たす水準で実施事業に合わせた適切な人員配置を行い事業実施いたしました。
	点検時期		市評価	A	所見	学習室やこども活動室などの部屋が設置されていないため事業実施にて対応しているが、十分な人員配置で対応している。
	毎年9月					
	点検方法					
ヒアリング						

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
				自己評価	A	所見
7		研修の実施について	業務上必要な倫理観や人権意識の向上等の研修を仕様等を満たす水準で実施している。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月				
		点検方法		市評価	A	所見
		ヒアリング				
8		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		設備の維持管理について	施設の保全に努めるとともに、建築物等の不具合を発見した際には、速やかに改善を図るよう適切に対応する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月				
		点検方法		市評価	A	所見
		ヒアリング				
9		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		清掃・衛生管理について	衛生環境の維持に心がけ、快適な空間を保つために必要な清掃業務を実施する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月				
		点検方法		市評価	A	所見
		ヒアリング				
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ている等、基本協定書等を満たす水準で実施されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月				
		点検方法		市評価	A	所見
		書類確認				
11		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		警備体制について	防犯、防火及び防災に万全を期し、防火管理者を設置する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月				
		点検方法		市評価	A	所見
		ヒアリング				
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		緊急時対策、安全管理について①	日ごろから必要な訓練を行うとともに、利用者を適切に避難誘導できる体制を整える等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月				
		点検方法		市評価	A	所見
		ヒアリング				
13		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		緊急時対策、安全管理について②	-	自己評価		所見
		点検時期				
		-				
		点検方法		市評価		所見
		-				

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
				自己評価	A	所見
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を正確に把握している。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月		市評価	A	所見
		点検方法				
15		ヒアリング	建築基準法及び消防法を順守している。			
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		建築基準法等の順守について		自己評価	A	所見
		点検時期				
16		毎年9月	労働関係法令を遵守している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	市評価	A	所見
		点検方法				
		書類確認				
		ヒアリング				
17		点検項目	前指定管理期間時からの継続雇用について	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		点検時期		自己評価	A	所見
		毎年9月		市評価	A	所見
		点検方法				
18		ヒアリング	継続雇用された者が、不当な理由で解雇されず、引続き雇用されている。			
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		就職困難者の雇用について		自己評価	A	所見
		点検時期				
19		毎年9月	障害者雇用について、法定雇用率を遵守している。	市評価	A	所見
		点検方法				
		ヒアリング				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20		個人情報の保護について①	個人情報の保護に関する法律の規定に準拠する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎年9月		市評価	A	所見
		点検方法				
20		ヒアリング	個人情報の保護について②	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		点検項目		自己評価		所見
		点検時期				
		-		市評価		所見
20		点検方法	-			
		-				
		点検方法				
		-				

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
21	人権尊重について	人権尊重の考え方や、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	研修を行い職員で共有・理解して対応しています。
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
22	環境への配慮について	茨木市環境方針に基づき、環境へ配慮する等、仕様等を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	茨木市環境方針にもとづき実施されています。
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
23	業務仕様書について	施設の維持管理、要望・苦情等への対応、利用促進等、業務仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
24	業務特記仕様書について	受水槽高架水槽清掃業務仕様書や消防用設備点検業務仕様書等、業務特記仕様書に記載されているすべての項目について、仕様を満たす水準で実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
25	障害者への配慮について	障害者への配慮を適切に行っている。	自己評価	A	所見	車いす、車での来館をはじめセンター内での配慮等職員間で共有し、適切に行っています。
	点検時期					
	毎年9月					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
指定管理 業務	介護予防セ ンター業務 について	実施日程、実施時間、 業務従事者等につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護予防教室等 を実施する。	月2回以上、介 護 予防教室等を実 施する。	月2回以上、介 護 予防教室等を実 施する。	月2回以上、介 護 予防教室等を実 施する。	自己 評価	A	所 見	仕様回数は十分達成していますが、参加 希望者が多く、もう一工夫必要。
			実施 状況	月6回実施しま した。					市 評価	A	所 見	参加者が40人を超える回が多く、定着して いることがわかる。
指定管理 業務	シニア交流 センター業務 について	健康づくりの支援や、生 きがいづくりの支援、自 主的活動の支援等につ いて、仕様等を満たす 水準で実施されている。	当初 計画	月2回以上、教 養講座やスマホ 講座等を実施 する。	月2回以上、教 養講座やスマホ 講座等を実施 する。	月2回以上、教養 講座やスマホ講 座等を実施する。	月2回以上、教養 講座やスマホ講 座等を実施する。	月2回以上、教養 講座やスマホ講 座等を実施する。	自己 評価	A	所 見	少しでも利用者の生きがいづくりの場となる よう、様々なイベントの実施を心掛けまし た。
			実施 状況	仕様を満たし、 且つ楽しんでい ただけるよう 様々な事業を 実施しました。					市 評価	A	所 見	毎月7～13回程度、講座を実施し、利用者 数の増加に繋がった。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	子どもの居場所づくり や、子どもとその保護者 が学び交流が図れるな ど、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上、親 子で参加できる リトミックやかき かた講座等を実 施する。	月1回以上、親 子で参加できる リトミックやかき かた講座等を実 施する。	月1回以上、親子 で参加できるリ トミックやかきか た講座等を実施す る。	月1回以上、親子 で参加できるリ トミックやかきか た講座等を実施す る。	月1回以上、親子 で参加できるリ トミックやかきか た講座等を実施す る。	自己 評価	A	所 見	居場所機能の充実を意識しておやこひろ ば等交流の場を図れる事業を実施しまし た。
			実施 状況	リトミックやお やこひろば等を実 施しました。					市 評価	S	所 見	学習室やこども活動室が設置されていな いが、おやこひろばや学習室を事業として 開催するなど、利用者の居場所づくりに努 めていた。
指定管理 業務	こども交流・ 支援セン ター業務に ついて	高齢者の出番づくりと子 ども世代と高齢者世代 の世代間交流につい て、仕様等を満たす水 準で実施されている。	当初 計画	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上 シニアマスター 登録者から講師 を選定する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	月1回以上実施 し、年4回以上シ ニアマスター登録 者から講師を選定 する。	自己 評価	A	所 見	長年継続して実施できています。
			実施 状況	シニアマイス ターを招いてフ ラダンスや編み 物等の講座を 実施しました。					市 評価	A	所 見	高齢者の講師が子どもに教える講座を多 数実施し、世代間交流の促進に寄与した。

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R7	R8	R9	R10	R11				
自主事業	作品展、演芸会	多数の参加、事業をきっかけにした利用者の増加、生きがいがづくり等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	当初計画	年1回開催する。	年1回開催する。	年1回開催する。	年1回開催する。	年1回開催する。	自己評価	A	所見	日頃している成果を発表する場として生きがいがづくりに繋げる事が出来ました。
			実施状況	作品展、演芸会を年各1回実施しました。					市評価	A	所見	高齢者向け事業等で作成された作品の展示を行うなど、利用の促進に繋がるように工夫していた。
自主事業	毎日脳トレ・ラジオ体操	多数の参加、事業をきっかけにした利用者の増加、生きがいがづくり等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	当初計画	開館日すべてで実施する。	開館日すべてで実施する。	開館日すべてで実施する。	開館日すべてで実施する。	開館日すべてで実施する。	自己評価	S	所見	気軽に来館いただける事を目的に生きがいがづくりに繋げ、朝の来館者の増加にも繋げる事が出来ました。
			実施状況	開館日すべてで実施しました。					市評価	A	所見	毎日実施することで継続してセンターに来館してもらえる仕組みを作り、利用促進につなげた。
自主事業	お気軽相談	多数の参加、事業をきっかけにした利用者の増加、生きがいがづくり等、福祉の向上に繋げるよう実施されている。	当初計画	月1回開催する。	月1回開催する。	月1回開催する。	月1回開催する。	月1回開催する。	自己評価	A	所見	些細な事でも相談できる機会を設け、福祉向上に繋げることが出来ました。
			実施状況	月2回実施することができました。					市評価	A	所見	専門職と連携した事業を実施することで、社会福祉の向上に寄与した。
その他	センター利用促進事業について	センターの魅力をPRできる事業を行う。	当初計画	季節のイベントの開催や、中高生が自習できる場所を毎月提供する。	季節のイベントの開催や、中高生が自習できる場所を毎月提供する。	季節のイベントの開催や、中高生が自習できる場所を毎月提供する。	季節のイベントの開催や、中高生が自習できる場所を毎月提供する。	季節のイベントの開催や、中高生が自習できる場所を毎月提供する。	自己評価	A	所見	ハロウィンコンサートや中高生の自習室の充実に努めセンターのPRにも繋げることができました。
			実施状況	ハロウィンイベント、コンサート、他に自習室お部屋の開放しました。					市評価	A	所見	季節にあわせた施設の装飾や、中高生の要望に沿った自習室の環境づくりなどを行い、センターの魅力の向上に繋げていた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目			評 価 ・ 所 見				
個別評価	利用状況について		自己評価	A	所見	利用者人数は当初の目標を達成する事が出来ました。特に来館者の少ない日曜日を意識して、来館頂けるよう工夫しました。	
			市評価	S	所見	前年度より19%の増加と、目標値を10%上回ったことから、多くの高齢者や子ども・子育て世代にとって、センターの設置目的である「居場所」となったことがわかる。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価		自己評価	A	所見	適切な人員配置等事業費内での実施ができました。	
			市評価	A	所見	収支は赤字となったが、経年劣化による修繕を実施したこと等によるものであり、適切に予算執行されていた。	
	利用者ニーズの 把握と対応について		自己評価	A	所見	年2回のアンケート実施、意見箱により利用者のニーズを把握し、順次可能なことから速やかに対応する事ができました。	
			市評価	A	所見	アンケートや窓口等で利用者のニーズの把握に十分努め、意見・要望に対して前向きに取り組むなど、速やかな対応に努めていた。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価		自己評価	A	所見	経年劣化で不具合が次々と出てくる中、連携を取りながら改善する事が出来ました。
				市評価	A	所見	法定点検の指摘に対して適切に対応するなど、仕様等を満たす水準で実施し、利用者の安心安全を優先に考え、適切に実施していた。
		指定管理事業・ 自主事業等の評価		自己評価	A	所見	子どもから高齢者まで様々な年代の方が気軽に来館いただき楽しんでいただけるセンターを目指し、知っていただけるよう工夫しました。
				市評価	A	所見	多様なニーズに対応した多数の講座やイベントを実施することに加え、毎日の脳トレやラジオ体操など、利用者が継続して来館できる工夫を行うことで、様々な世代の居場所づくりに努められた。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の 総合的な達成度)	自己 評価	A	所見	高齢者は引きこもらないよう、親子世代はお友だち作りの場として敷居を低く楽しんで来館いただけるよう日々工夫しました。
	市 評価	A	所見	高齢者世代から子ども・子育て世代までのニーズを汲んだ多種多様な講座を実施し、いずれも安定した参加者数であった。特に、学習室など子どもが気軽に来館して過ごすことができる部屋がないことから、事業として学習室を開いたことや、リトミックに参加した親子が引き続きセンターを居場所にできるよう、おやこひろばの開催日を工夫したことで、子どもの居場所や、子育て世代の交流支援に繋がった。 経年劣化による修繕対応により収支は赤字となったが、利用者数の増が利用料金収入増にも繋がっていることから、今後も引き続き積極的な事業実施により安定した収支となることを期待する。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	子育てすこやかセンター			子育て支援課	
施設所在地	茨木市沢良宜浜三丁目12番5号				
指定管理者	(特非)はっちぼっち		指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	本市における類似施設事業の実施実績が豊富であり、蓄積されたノウハウを活かし、地域のネットワークを活用した多世代交流、安全で楽しい育ちの場の提供や相談活動を実施し、利用者サービス向上の意欲が伺えることから、当該センターにて地域子育て支援拠点(センター型)事業及び一時保育事業を実施することにより、子育て支援の充実に図り、就学前児童のいる家庭が安全にかつ安心して子育てできる環境を提供することが期待されるため。				
施設概要	敷地面積	289 ㎡		延床面積	284 ㎡
	竣工年月	平成18年4月1日		改修年月	-
	主な実施事業	地域子育て支援拠点(センター型)事業、一時保育事業、施設の維持管理事業			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	1F 交流室1・活動室2・トイレ1・調理室1・給湯室1・脱衣室1・浴室1 2F 事務室1			
	目的外使用 備考	- -			
運営状況	利用時間	午前9時から午後5時			
	定休日	日曜日、祝日、12/28から1/4まで			
	年間利用日数	290日			
	備考				
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	2	子育て・教育		
	施策	1	子育て		
	取組	2	乳幼児期の子どものがのびのびと育つ環境づくり		

2 利用状況について

年間 利用 数	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度 実績	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度		R8年度
							実績	目標	目標
	一時保育室の利用時間	利用時間数／年間最大利用可能時間数	時間	10,656	12,378	15,160	15,849	15,000	15,000
			稼働率	46.0%	57.6%	65.6%	68.3%	65.0%	65.0%
	一時保育利用者数(延べ人数)	-	人数	1,614	1,901	2,399	2,577	2,400	2,400
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	地域子育て支援センター利用者(延べ人数)	-	利用人数	4,674	3,877	4,575	4,693	4,500	4,500
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	相談件数	-	利用人数	161	101	116	129	110	110
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	26,710	26,131	26,341	30,166	29,093	96.4%	30,620
		人件費	24,270	23,028	23,586	27,244	25,733	94.5%	27,532
		消耗品費	365	540	999	840	1,199	142.7%	700
		備品費	253	0	0	80	304	380.0%	350
		修繕料	0	0	34	100	53	53.0%	90
		印刷製本費	41	154	53	65	16	24.6%	63
		講師謝礼	77	35	58	218	110	50.5%	220
		保険料	131	142	127	175	133	76.0%	135
		旅費	0	2	0	12	0	0.0%	
		光熱水費	1,028	836	986	857	1,032	120.4%	1,000
		手数料	150	1,019	87	108	130	120.4%	130
		通信・インターネット	204	204	196	202	204	101.0%	200
		委託料	154	154	193	200	154	77.0%	160
		その他	37	17	22	65	25	38.5%	40
			</						

4.利用者ニーズの把握と対応について

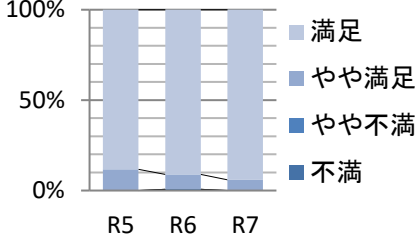
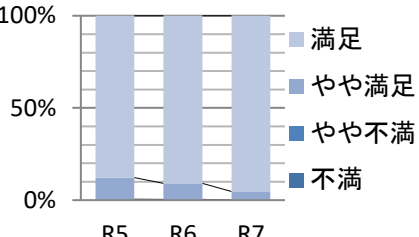
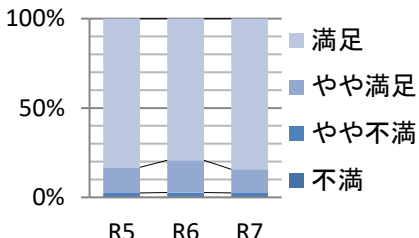
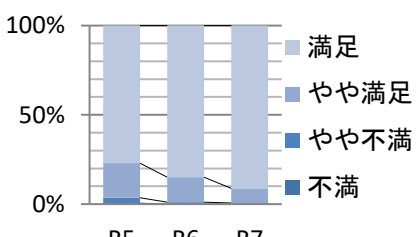
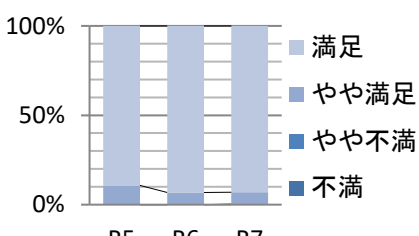
①利用者意見の把握状況

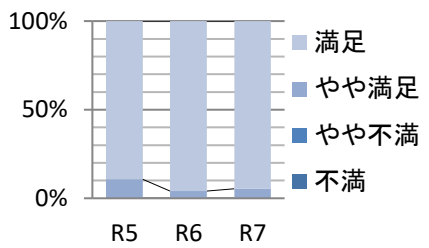
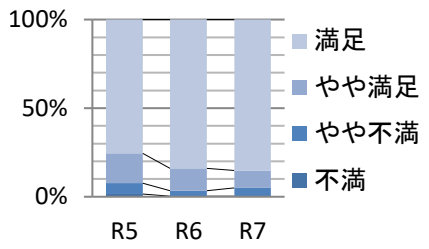
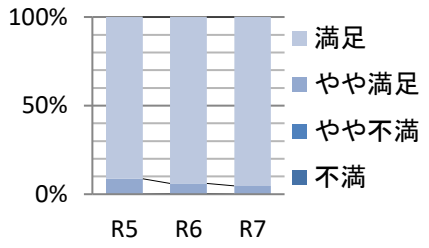
現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	2025.7.28～8.30 2026.2.2～3.21	回収数/配布数	243/244 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	0 件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R6.7.29～8.31 R7.2.1～2.28	回収数/配布数	239/240 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	0 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R5.6.1～7.7 R6.2.1～3/8	回収数/配布数	156/196 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	0 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
・室内開放の時間が長いと行きやすい。	室内開放は最大時間で実施していますが、要望を受け、夏季は時間を延長する等の改善も行っています。今後も居心地の良い居場所作りと丁寧な説明に努めます。
・午前、午後の間の休みが無ければ、もっと利用しやすい。	今年度からランチタイムを月2回以上設けました。昼食を持参すれば一日通して利用可能で、徐々に利用者も増えてきました。今後もニーズに応え、できることから始めます。
・イベントをLINEでお知らせして欲しい。	LINEは個人情報保護や安全面を考慮し導入しておりません。代わりとしてHPやInstagramでの発信に注力しています。今後も情報等が見やすく届くよう努めます。
・ネット予約ができるようにして欲しい。 ・キャッシュレス決済ができると嬉しい。	ネット予約・キャッシュレス化は検討の末、玩具購入等の利用者への還元を優先し、導入を断念しました。掲示等で現行の利点や経緯を説明し、ご理解頂けるよう努めます。
・保育開始時間をもう少し長くして欲しい。 ・日・祝も利用したい。	延長対応や休日開所の実施は、規模や採算面から困難です。お困りの方には個別の相談や情報提供でサポートします。今後も関係機関と連携し、丁寧な対応に努めます。
・保育室の中の様子が分かれば良いと思う。	防犯や個人情報の観点から、自由な見学やカメラ設置は考えていません。不安を解消できるよう写真掲示等の工夫を凝らし、丁寧に説明しご理解いただけるよう努めます。
一時保育の内容、過ごしている様子をもう少し教えてくれると嬉しいです。	保育メモに加え、お迎え時に遊びの様子等を直接伝えます。対話時間を確保するため余裕を持ったお迎えをお願いします。今後はスタッフ間で共有し、均一な対応に努めます。

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	320	301	19	0	0		
				94%	6%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	293	267	24	0	2		
				91%	8%	0%	1%		
	現指定管理者	R5	196	173	23	0	0		
				88%	12%	0%	0%		
事業内容への満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	319	304	15	0	0		
				95%	5%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	294	267	26	1	0		
				91%	9%	0%	0%		
	現指定管理者	R5	196	172	23	1	0		
				88%	12%	1%	0%		
開設時間への満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	319	269	42	8	0		
				84%	13%	3%	0%		
	現指定管理者	R6	294	233	53	8	0		
				79%	18%	3%	0%		
	現指定管理者	R5	197	164	28	5	0		
				83%	14%	3%	0%		
情報提供への満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	319	291	26	2	0		
				91%	8%	1%	0%		
	現指定管理者	R6	292	248	41	3	0		
				85%	14%	1%	0%		
	現指定管理者	R5	196	151	38	6	1		
				77%	19%	3%	1%		
情報提供(印刷物)への満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	319	297	21	1	0		
				93%	7%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	294	274	20	0	0		
				93%	7%	0%	0%		
	現指定管理者	R5	195	174	21	0	0		
				89%	11%	0%	0%		

6	情報提供(スタッフからの説明)への満足度							
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	318	301	17	0	0	
			95%	5%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	294	282	12	0	0	
			96%	4%	0%	0%		
現指定管理者	R5	196	175	21	0	0		
		89%	11%	0%	0%			
7	予約受付(受付方法など)への満足度							
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	317	270	31	15	1	
			85%	10%	5%	0%		
	現指定管理者	R6	294	247	37	9	1	
			84%	13%	3%	0%		
現指定管理者	R5	196	148	33	12	3		
		76%	17%	6%	2%			
8	衛生面(施設・敷地の清掃)への満足度							
		年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
				回答数	回答数	回答数	回答数	
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
	現指定管理者	R7	318	303	15	0	0	
			95%	5%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	292	274	17	1	0	
			94%	6%	0%	0%		
現指定管理者	R5	195	178	17	0	0		
		91%	9%	0%	0%			

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

5.運営状況について

①施設管理運営状況

施設管理について

	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
			自己評価	A	所見
1	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、年度計画書を年度当初に、必要事項を漏れなく記載し、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度当初				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、仕様書に定める定期報告書は月末20日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度末30日以内に、必要事項を漏れなく記載し、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	定期:毎月末、事業:年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、文書種別に応じて保存年限・場所を明確に分類・整理し、適切に管理を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	人員配置について	一時保育事業には最低2名以上、地域子育て支援センターには最低2名以上、受付・窓口には最低1名以上職員を常駐させること。	自己評価	S	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	S	所見
	書類確認				

7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	接遇研修、スキルアップ研修、人権研修を実施する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
8	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	設備の維持管理について	日常的に点検を行い、不備が見つかった場合は10日以内に対応を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
9	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	清掃・衛生管理について	施設内外ともに日常的に清掃を行い、記録をつける。利用者アンケートで「衛生面への満足度」を80%以上とする。	自己評価	S	所見	毎回満足度90%以上を維持。毎日の使用済み玩具の消毒、部屋の清掃・消毒に加え、業者の定期清掃も実施。
	点検時期		市評価	S	所見	満足度(満足・やや満足)が100%となっており、多くの利用者に安心して利用いただけている。
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
10	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					
11	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	警備体制について	施設の開錠・施錠を確認し、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
12	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	現地確認					
13	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、適切に管理を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
15		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		関係法令の順守について	児童福祉法等関連する法令等を遵守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
17		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	S	所見	職員23名中3名が20年以上、3名が15年以上、4名が10年以上、8名が5年以上の継続雇用。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	職員を前指定管理期間時から引続き雇用しており、働きやすい環境づくりに努めている。
		ヒアリング					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	S	所見	障がい者手帳を持った職員等の雇入れをしている。応募があった際も、雇用機会を損なわないよう対応している。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	S	所見	選定時に報告があった雇用数を維持しており、法定雇用率以上に障害者雇用を行っている。
		書類確認					
19		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
20		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					

21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(子ども、女性、障害のある人の人権等)について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	S	所見	毎年人権をテーマにした研修に参加している。多種多様な利用に合わせ、臨機応変に対応している。
	点検時期		市評価	S	所見	人権に関する研修を多く受講することで、スタッフの人権に関する理解を深めている。(年3、4回以上受講)
	随時					
	点検方法					
ヒアリング						
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について	環境物品の調達及び「エコオフィスプラン」に基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底する。	自己評価	S	所見	窓に遮熱フィルムやすだれの設置、まとめて洗濯する等の節電・節水、裏紙使用で節約とゴミの削減等、利便性を損なわずに節制を実施
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
ヒアリング						
23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	苦情・要望等への対応	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	S	所見	アンケートは年2回だけでなく各イベントでも実施。意見箱も常設。要望には極力迅速に応えるよう努めている。
	点検時期		市評価	S	所見	意見箱を設置に加えて、各イベント毎にアンケートを実施し、常に利用者の声を聞ける体制をとり、苦情や要望があれば迅速な対応を行っている。
	随時					
	点検方法					
書類確認						
24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用者に対する的確な情報提供	利用者が必要としている情報を把握し、新着情報等の定期更新を行う等、的確で有用な情報提供を行う。①HP、②印刷物、③スタッフからの説明等の各項目について、利用者アンケートで80%以上の満足度を目指す。	自己評価	S	所見	各項目で満足度90%以上を維持。HPや印刷物は適宜、表記の改善を行う。出張での情報提供も実施。
	点検時期		市評価	S	所見	アンケートで「満足、やや満足」と回答した人は①98%②99%③99%で、目標を達成した。
	随時					
	点検方法					
書類確認						

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R5	R6	R7	R8	R9				
指定管理 業務	地域子育て 支援拠点(セ ンター型)事 業	地域の子育て支援情報の 収集・情報提供に努 め、子育て全般に関す る専門的な支援を行う 拠点として機能し、地域 に出向いた地域支援活 動を展開する。	当初 計画	2か月に1回地 域の拠点に出 向くイベントを実 施	年8回地域の拠 点に出向くイベ ントを実施	年8回地域の拠 点に出向くイベ ントを実施	年8回地域の拠点に 出向くイベントを実施 (回数は前年度の実 績をふまえて検討す る)	年8回地域の拠点に 出向くイベントを実施 (回数は前年度の実 績をふまえて検討す る)	自己 評価	S	所 見	イベントの他、公園に年6回出向くあおぞら トークも実施
			実施 状況	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施			市 評価	S	所 見	事業の改善を常に心掛け、要望などにも 迅速に対応しており、多彩なイベントを多 数実施している。
指定管理 業務	一時保育事 業	家庭において保育を受 けることが一時的に困難 となった乳幼児をセン ター内で一時的に預か る。	当初 計画	目標稼働率 50% 利用料金見込 ¥3,600,000	目標稼働率 57% 利用料金見込 ¥3,600,000	目標稼働率 57% 利用料金見込 ¥3,600,000	具体的な数字は 前年度実績等を ふまえて検討する	具体的な数字は 前年度実績等を ふまえて検討する	自己 評価	S	所 見	稼働率、利用料金ともに目標値を大きく超 えた。長期休暇期間はキャンセル待ちを10 件以上受ける日もあったほど盛況だった
			実施 状況	稼働率実績 57.6% 利用料金実績 ¥3,693,000	稼働率実績 65.6% 利用料金実績 ¥4,338,000	稼働率実績 68.3% 利用料金実績 ¥4,463,000			市 評価	S	所 見	稼働率、利用料金ともに目標値を大きく超 えている。
指定管理 業務	施設の維持 管理事業	施設を適切に運営する ための施設の保守管 理、施設及び敷地内清 掃、設備等の保守点 検、防犯、防火、防災に 努めること	当初 計画	月に1回火災・ 地震・不審者・ 洪水のいずれ かの避難訓練 を実施	月に1回火災・ 地震・不審者・ 洪水のいずれ かの避難訓練 を実施	月に1回火災・地 震・不審者・洪 水のいずれかの 避難訓練を実施	月に1回火災・地 震・不審者・洪 水のいずれかの 避難訓練を実施	月に1回火災・地 震・不審者・洪 水のいずれかの 避難訓練を実施	自己 評価	S	所 見	避難訓練では年2回消火訓練も実施。また 専門業者による定期清掃年4回実施。快 適に過ごせるよう室内外の環境整備も季節 に合わせて実施。
			実施 状況	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施			市 評価	S	所 見	清掃専門業者による定期清掃年4回実施 し、利用者が快適に過ごせる環境整備を 実施している。また施設の緑化も推進し、 地域のコミュニティの場となっている。
その他	利用促進に 向けた取組	多種多様な利用者の ニーズに対応し、利用 促進のために様々な改 善に努める。	当初 計画	8項目の方針を 定め、実施	8項目の方針を 定め、実施	8項目の方針を定 め、実施	8項目の方針を定 め、実施	8項目の方針を定 め、実施	自己 評価	A	所 見	
			実施 状況	計画通り実施	計画通り実施	計画通り実施			市 評価	A	所 見	

S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R5	R6	R7	R8	R9				
その他	地域コミュニティの充実に 向けた取組	地域に根差した子育て 支援拠点として、地域コ ミュニティを充実させる ための取組を行う。	当初 計画	年1回、子育て サロンの依頼を 受けてスタッフ 派遣する	R6.11月より 月に2回、地域 支援事業を実 施する	月に2回地域支 援事業を実施	月に2回地域支 援事業を実施	月に2回地域支 援事業を実施	自己 評価	S	所見	地域子育て支援団体連絡会議への参加 等の地域連携に努めた。また利用者(先輩 ママ)や地域の高齢者へ講師依頼し、イベ ントを実施。多世代間での情報交換や交 流の場を設けている。
			実施 状況	計画通り実施 以降も毎年継 続して実施中	月に2回実施し た	月に2回実施し た			市 評価	A	所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	一時保育は例年の閑散期も利用が絶えず、実績は前年を上回った。利用者に寄り添った対応により、不安を抱える方も安心して預けられる場となっている。支援センターも予約不要イベントの拡充や、公園での周知活動により利用実績が前年より増加した。今後も安心できる環境づくりと周知に努めていく。
		市評価	A	所見	常に利用者ニーズを分析し、どのようなことができるか考え実践しているため、利用者から必要とされ、より地域に根ざした施設となっており、継続して利用する方も多く、利用者の輪が広がっている。また、センター事業・一時保育事業ともに利用者数が昨年度より増加している。
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	一時保育の利用者増加に伴い、収入は目標額を達成した。その収益を玩具や絵本の入替に充て、より良い環境の提供に努めている。光熱費等の諸経費は情勢の影響で予測が難しい面もあるが、消耗品等の適切な管理を徹底する。今後も過去の実績を踏まえ、情勢を考慮した適正な予算作成に努めていく。
		市評価	A	所見	一時保育による収入増を実現し、また近年の物価の上昇を想定した収支になっており、利用者のより良い環境環境づくりに寄与している。
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	S	所見	アンケート全項目で満足度90%以上を維持している。支援センターでは年2回に加え、イベント毎の調査で届く要望を積極的に反映するよう努めている。一時保育での柔軟な受け入れや各事業のキャンセル待ち対応など、利用者に寄り添いながら施設の役割を最大限に果たせるよう心がけている。
		市評価	S	所見	利用者ニーズを的確に把握し対応した結果、施設利用者全般に対するアンケートでは、8項目すべてにおいて「満足」、「やや満足」という回答が全体平均で98%以上となっている。利用者満足度は非常に高いものと評価できる。
	運営状況について	自己評価	A	所見	毎月の避難訓練や啓発、防災リュックの常備、施設管理など、防災・防犯を意識した運営に努めている。台風前後の点検や備品管理を徹底し、安全確保と円滑な運営を維持している。年4回の定期清掃で施設美化を図るほか、問題発生時は支援課と連携し、迅速な解決を図るよう心がけている。
		市評価	A	所見	日常的な点検を行い、気になった箇所は市に報告・相談を行っている。周辺施設の状況も鑑みて安全対策の注意喚起をしたり、常日頃から利用者の安全性、利便性を考えた施設管理運営を行っている。
		自己評価	S	所見	支援センターでは、日々の会話から要望を汲み取り、利用者に寄り添った運営を心がけている。一時保育は多数のキャンセル待ちが生じるほど需要が高く、年齢に応じて安全第一で遊べる環境づくりを継続している。好評な制作や外遊び等の充実を図るほか、HPやSNS、通信の配布により公平な情報発信に注力している。
		市評価	S	所見	利用者のことを第一に考え、利用者に寄り添った事業を実施しており、地域に根差した施設となっている。利用者からの満足度も高く、評価も高いが現状に満足することなく、さらなる事業の充実を図っている。利用者が多いことに伴って、様々なニーズが発生しているが迅速な対応をできている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の 総合的な達成度)	自己 評価	S	所見	ニーズの把握や安全な施設管理、経費縮減を徹底し、質の高いサービス提供を心がけている。コロナ禍前の活気が戻り、多くの利用がある中でも、アンケートでは高い満足度を維持した。2024年11月からは地域支援事業を開始。地域のお祭りの実行委員会への加盟だけではなく、多世代が参加する大型イベントの実施や、高齢者を講師に招くなど、さらなる地域連携にも注力している。 今後も地域のNPOとして、市民目線のサービス提案・実施に努める。センターの役割を踏まえ「できることをできる限り」行う姿勢を大切にし、どんな時も、少しでも利用者に寄り添うことができるよう今後も努めていきたい。
	市 評価	S	所見	利用者数、稼働率ともに高い水準を維持しており、信頼関係の構築を第一とした丁寧な対応を行っている。利用者からの意見・要望などにも迅速に対応している。 収支面においては、職員がコスト意識を持って従事しており、また一時保育の利用者も増加し、一時保育利用料収入も安定してきている。 地域子育て支援拠点(センター型)事業及び一時預かり事業ともに利用者の満足度が高く地域の子育て支援の充実に貢献している。

令和7年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名			所管課名	
	屋内こども広場			子育て支援課	
施設所在地	大阪府茨木市駅前三丁目9番45号				
指定管理者	茨木市まち森AJグループ		指定期間	令和5年11月1日～令和11年3月31日	
設置目的 及び 選定理由	本施設は、子どもの豊かな感性を育む場を提供し、こども支援センター及びおにクル内の機能と連携した子育て支援を実施することにより、子どもの健やかな成長を図ることを目的としている。 本施設の指定管理者は、管理運営を行う能力では、類似施設事業の実施実績が豊富であり、蓄積されたノウハウを活かし、育児コンシェルジュの配置により親、子どもの支援促進をはじめ、年間100回以上の多様な事業の企画・展開を実施するなど、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待できる。また、サービス向上の観点からは、LINEを活用したシステム「まちもりGO」の導入により決済や利用予約などデジタルアクセスが可能となるため利用者の利便性を高めることができ、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。以上のことから、本施設の目的に沿った管理運営及びサービスの提供が可能であると期待されるため。				
施設概要	敷地面積	-		延床面積	屋内440㎡ 屋外220㎡
	竣工年月	令和5年11月26日		改修年月	-
	主な実施事業	①運営業務 利用者対応業務、講座・イベントなどの事業の実施、広報宣伝業務 ②維持管理業務 遊具の保守管理業務、備品等の保守管理、清掃・衛生管理業務 ③連携・調整業務			
	主な自主事業	自主事業:各種イベントの実施			
	部屋・設備	おにクル1F屋内こども広場エリア(事務所、倉庫、こども用トイレ、授乳室含む)			
	目的外使用	-			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時30分から午後5時30分			
	定休日	毎月第2、4月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日火曜日に振替)、年末年始(12月29日～1月3日)			
	年間利用日数	335日			
	備考	-			
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制		指定管理料の支払い
	有料		利用料金制		有
第6次 総合計画 関連取組	章	2	子育て・教育		
	施策	1	子育て		
	取組	1	安心して妊娠・出産できる環境づくり		

2 利用状況について

年間 利用 数	指標	稼働率の算出	単位		現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R4年度 実績	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度		R8年度
							実績	目標	目標
	利用者数 ※R5のみ11月～3月	利用者数/利用可能人数	人数	-	33,316	88,080	83,002	88,641	75,000
			稼働率	-	82.6%	73.5%	69.0%	73.0%	62.0%
	イベント等参加者数 ※R5のみ11月～3月	参加/定員	人数	-	136	1,642	6,409	1,260	5,768
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						
			稼働率						

3.収支状況について

	内訳		-	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理者	支出	総支出額	0	42,713	72,463	75,704	79,079	104.5%	76,774
		人件費	-	27,640	57,331	58,317	64,982	111.4%	60,197
		広告宣伝費	-	2,320	3,050	3,300	2,532	76.7%	2,800
		備品費	-	1,924	325	500	88	17.6%	150
		消耗品費	-	1,497	521	740	797	107.7%	1,000
		修繕費	-	712	812	1,350	866	64.1%	1,400
		通信運搬費	-	537	680	720	457	63.5%	500
		リース料	-	450	637	650	700	107.7%	800
		研修費	-	294	36	300	80	26.7%	100
		支払手数料	-	3,892	1,016	1,100	930	84.5%	1,000
		旅費交通費	-	149	69	250	4	1.6%	10
		印刷製本費	-	122	305	500	239	47.8%	250
		雑費	-	67	39	650	61	9.4%	100
		保険料	-	55	223	223	202	90.6%	250
		荷造運賃	-	14	12	39	12	30.8%	40
		租税公課	-	3,040	7,407	7,065	7,129	100.9%	8,177
	収入	総収入額	0	33,463	81,480	77,574	79,205	102.1%	76,874
		指定管理料	-	27,169	64,824	64,824	64,824	100.0%	64,824
		利用料金収入	-	6,198	16,423	12,686	14,314	112.8%	12,000
		寄付金	-	20	0	0	0		0
		その他	-	76	233	0	67		50
		事業費	-	0	0	64	0	0.0%	0
収入—支出		0	▲ 9,250	9,016	1,870	126	6.7%	100	
自主事業	総支出額	-	83	112	2,024	55	2.7%	100	
	総収入額	-	0	0	154	0	0.0%	0	
	収入—支出	-	▲ 83	▲ 112	▲ 1,870	▲ 55	2.9%	▲ 100	
【全体】収入—支出		-	▲ 9,333	8,904	0	71		0	

市	内訳		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			R8年度
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額
	支出	総支出額	0	27,245	66,256	68,449	67,304	98.3%	69,625
		指定管理料	-	27,169	64,824	64,824	64,824	100.0%	66,000
		負担金	-	76	1,432	3,625	2,480	68.4%	3,625
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

4.利用者ニーズの把握と対応について

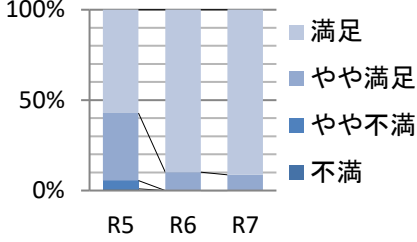
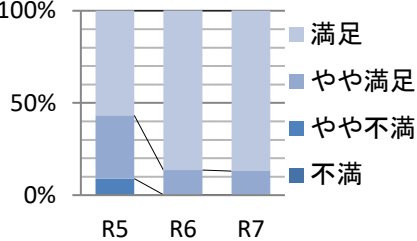
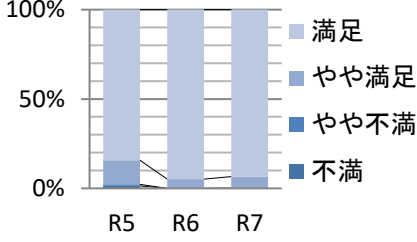
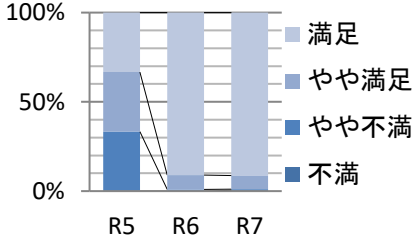
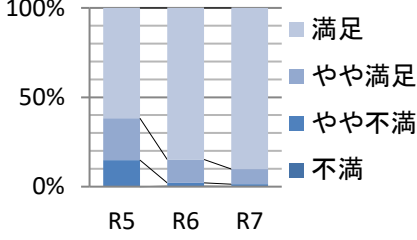
①利用者意見の把握状況

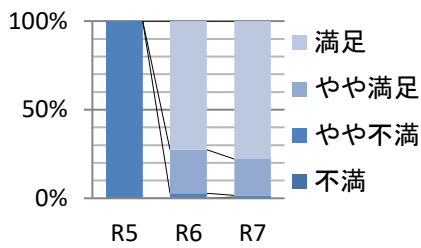
現 指 定 管 理 者	R7年度				
	アンケート	実施時期	R8.2.1～R8.2.28	回収数/配布数	437 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R6年度				
	アンケート	実施時期	R7.2.1～R7.2.28	回収数/配布数	423 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	R5.11.27～R6.3.31	回収数/配布数	1859 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

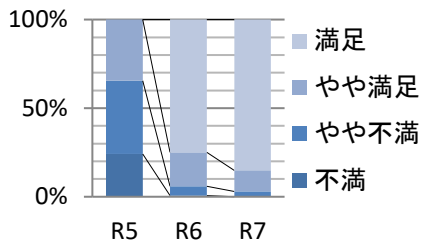
②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
職員の接遇については、丁寧で穏やかな対応により安心感を得られるとの意見が複数見られた。	継続
初回利用者への声かけも適切に行われており、利用ハードルの低減に寄与している。	継続
定期的実施される企画は、子どもが主体的に楽しめる内容となっている。また、親子で一緒に参加できるプログラムが充実しており、満足度の高い取り組みとなっている。	継続
予約サイトの使い方に分かりにくい点があった。	まちもりGO(予約サイト)の改良進捗中。
おもちゃのリニューアルが欲しい。	R7年度、7月及び11月に玩具新規購入対応済み。
外あそびがあればもっと良かった。	屋外スペース活用イベント開催準備中。 R8年6月 モルックイベント開催予定。
イベント開催が楽しかった。	新規イベント開催の為、保育推進チームを結成し、協議促進。

③アンケート実施結果

施設全体の満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	437	399	38	0	0		
				91%	9%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	421	378	43	0	0		
				90%	10%	0%	0%		
	現指定管理者	R5	1489	851	556	68	14		
				57%	37%	5%	1%		
遊具の満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	437	380	56	1	0		
				87%	13%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	421	364	56	1	0		
				86%	13%	0%	0%		
	現指定管理者	R5	67	38	23	6	0		
				57%	34%	9%	0%		
従業員の対応への満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	437	408	28	1	0		
				93%	6%	0%	0%		
	現指定管理者	R6	422	402	22	0	0		
				95%	5%	0%	0%		
	現指定管理者	R5	222	187	30	2	3		
				84%	14%	1%	1%		
利用時間帯への満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	436	398	33	3	2		
				91%	8%	1%	0%		
	現指定管理者	R6	421	383	34	4	0		
				91%	8%	1%	0%		
	現指定管理者	R5	3	1	1	1	0		
				33%	33%	33%	0%		
料金への満足度									
5		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	437	394	37	5	1		
				90%	8%	1%	0%		
	現指定管理者	R6	421	357	55	8	1		
				85%	13%	2%	0%		
	現指定管理者	R5	47	29	11	7	0		
				62%	23%	15%	0%		

当施設のホームページへの満足度									
6		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	429	334 78%	88 21%	4 1%	3 1%		
	現指定管理者	R6	421	306 73%	103 24%	12 3%	0 0%		
	現指定管理者	R5	2	0 0%	0 0%	2 100%	0 0%		

予約受付方法への満足度									
7		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R7	437	372 85%	52 12%	13 3%	0 0%		
	現指定管理者	R6	423	317 75%	81 19%	22 5%	3 1%		
	現指定管理者	R5	29	0 0%	10 34%	12 41%	7 24%		

5.運営状況について
 ①施設管理運営状況

 S:達成すべき水準を大きく上回った
 A:達成すべき水準を達成した
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
1	計画書の作成・提出について	選定時の提案や業務仕様書等に基づき、年度計画書を、必要事項をもれなく記載し、年度当初に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	年度当初					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
2	報告書の作成・提出について	各計画書に基づき、事業や施設点検の履行状況等、基本協定書、仕様書で定める定期報告書は月末20日以内、事業報告書は内部監査を踏まえ、年度末30日以内に、必要事項をもれなく記載し、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	定期:毎月末、事業:年度末					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	収支に関して、帳票に仔細記録し、適切に保管。
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	利用料金の会計、適切に処理。返金等の対応も問題なく対応。
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
6	人員配置について	統括責任者1名、副統括責任者1名、スタッフ4名以上配置し、繁忙期は増員するなど、仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	マネージャー1名、サブマネージャー1名配置。受付/乳児/幼児、其々常備2名体制を維持し、繁忙時には増員を行った。
	点検時期					
	随時					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
7		研修の実施について	仕様で定める管理運営に必要な研修及び木育に関する研修や、倫理観及び人権意識の向上並びに個人情報保護の順守並びに接遇に関する研修を実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
8		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		設備の維持管理について	遊具について、毎月定期点検を行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見	築山通風孔の設置及び、遊具の樹皮剥がれ防止処置を即時対応。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
9		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		清掃・衛生管理について	広場内は開場前・平常後の全域清掃、休館日での集中清掃、迅速かつ適切嘔吐物清掃処理など、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見	清掃の徹底及び、記録作成を徹底。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
10		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。また、第三者事業者から不適格者の排除を目的とした誓約書の提出を受けている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
11		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		警備体制について	施設の開錠・施錠を確認し、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見	マネージャー、サブマネージャー中心にもれなく実施。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
12		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
13		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
				自己評価	A	所見	
14		備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
15		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		関係法令の順守について	児童福祉法等関連する法令等を遵守している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
16		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					
17		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見	大学生スポット雇用を実施。
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		書類確認					
18		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
19		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図っている。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		現地確認					
20		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(こどもの人権等)について、職員が理解している。	自己評価	A	所見	
		点検時期					
		随時					
		点検方法		市評価	A	所見	
		ヒアリング					

21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	ヒアリング					
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用者ニーズや苦情・要望への対応	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び対応状況の記録をつける。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	随時					
	点検方法					
	書類確認					
23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用促進・サービス向上について	利用促進に向けた取り組みを行うとともに、サービス向上に向けたアンケート調査を行う。また、アンケートにおいて満足・やや満足の回答80%以上を目指す。	自己評価	S	所見	利用者アンケート、満足91% やや満足9%
	点検時期		市評価	S	所見	アンケート結果においても満足・やや満足が100%であり、個々のサービスについても好評である。
	随時					
	点検方法					
	書類確認					

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見		
			－	R6	R7	R8	R9	R10			
指定管理 業務	運営事業	入場退場管理など仕様で定める利用者対応を行うとともに、木育に関する講座などの事業を実施する。また、施設に関する広報周知を行い利用促進を図る。	当初計画	事業計画通り	事業計画通り	事業計画通り	事業計画通り	事業計画通り	自己評価	A	所見 入退場管理については、仕様に基つき適切に運用している。木育イベントは月2回の実施を継続している。広報においてはWEB更新を適時行うとともに、おにクルと連携し、広報誌への掲載を通じて周知を図っている。
			実施状況	各項目実施					市評価	A	所見 丁寧かつ適切な利用者対応を行い、満足度が高かった。
指定管理 業務	施設維持事業	遊具の安全点検を定期的に行い、必要な場合は迅速な修繕等を行い、安全な環境を維持する。また、定期的・重点的に清掃・消毒を行い、常に清潔で安心な環境を維持する。	当初計画	月1回安全点検 清掃消毒都度	月1回安全点検 清掃消毒都度	月1回安全点検 清掃消毒都度	月1回安全点検 清掃消毒都度	月1回安全点検 清掃消毒都度	自己評価	A	所見 衛生面については、日常的な清掃・消毒を継続し、安定した環境維持につながっている。また、安全点検は月1回、ジャクエツにより実施されており、安全性の確保が図られている。
			実施状況	月1回安全点検 清掃消毒都度 予定通り実施					市評価	A	所見 利用状況に応じ、常に清潔かつ安全な管理を行った。
指定管理 業務	連携・調整事業	子育て支援課、おにクル内各施設、関係機関、近隣施設などと常に連携し、地域に貢献できる運営を行う。	当初計画	事業所計画通り	事業所計画通り	事業所計画通り	事業所計画通り	事業所計画通り	自己評価	A	所見 大学(梅花女子大学・立命館大学)と連携した取組および中学生の職業体験受入れを実施した。さらに、商工会議所と連携し、周年イベントの共同開催、おにクルキャンプにおける謎解き企画の実施、並びに休日利用の受入れを行った。
			実施状況	事業所計画通り					市評価	A	所見 関係機関、おにクル内の施設と密に連携を図るとともに、新たに大学との関係を築き様々なイベントを実施した。
自主事業	各種イベント事業	提案で示した年100回以上の独自のイベント企画を実施し、利用者の満足度を高める。	当初計画	年100回	年100回	年100回	年100回	年100回	自己評価	S	所見 指定事業72回、自主事業267回。合計6,409人の参加。
			実施状況	指定事業79回 自主事業239回					市評価	S	所見 多様なイベントを実施し、参加者も多く好評であった。

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

②指定管理事業・自主事業等の評価

対象		事業計画書等で 定めた実施内容 (達成すべき水準)	実施状況・計画						実施状況の評価・所見			
			－	R6	R7	R8	R9	R10				
その他	独自システム「まちもりGO」を用いたデジタルデバイスの活用	提案で示したデジタルデバイスを活用した予約処理、決済処理を適切に運用し、利用者の利便性の向上を図る。	当初計画	事業報告書通り	事業報告書通り	事業報告書通り	事業報告書通り	事業報告書通り	自己評価	A	所見	提案に基づき、デジタルデバイスを活用した予約・決済機能を実装し、安定的に運用している。加えて、利用者からの意見や利用状況を踏まえ、操作性や導線の見直し等の改善に継続的に取り組んでおり、さらなる利便性向上に向けた改編を進めている。
			実施状況	事業報告書通り					市評価	A	所見	利用者からの意見や利用状況に応じ見直しを行っており、利便性の向上が図られている。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	S	所見	累計利用者数は204,411人(令和7年3月31日時点)に達し、単年度でも稼働率は約70%と高水準で推移している。
		市評価	S	所見	昨年度に引き続き土日祝日は予約が埋まる状況である。
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	収入および支出は計画的に管理されており、大きな乖離は見られず、全体としてバランスの取れた収支構造となっている。
		市評価	A	所見	令和7年度の実績額について、執行率が乖離する項目がいくつかあった。次年度以降、実績や年間を通しての見通しを立てて予算編成されたい。
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者アンケートの実施により実態把握を行い、その結果を踏まえた改善を随時反映することで、適切な運営に努めている。
		市評価	A	所見	利用者アンケートの内容を適宜市に報告し、運営について協議のうえ改善が図られている。利用者アンケートでは満足、やや満足が100%である。
	運営状況について	自己評価	A	所見	清掃・消毒の徹底および月1回のジャクエツによる定期点検を実施している。あわせて、遊具の樹皮剥がれの修繕や築山への通風孔設置により、湿気対策を含む環境改善を行っている。
					利用者が安心して利用できるよう、日々点検を実施したり、清掃や消毒も実施できている。
		自己評価	A	所見	指定事業では、木育サポートネットおよび木育フォーラムと連携し、全年齢層を対象とした木育プログラムを展開している。自主事業では、来場者動向を的確に捉えたゲリライベントを含め、ニーズに応じた機動的な対応を実施している。
					誰もが楽しめるような企画を多種催し、参加者数も多く、利用者ニーズに即していると評価します。

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見	当該期間においては、累計利用者数204,411人に到達し、単年度の稼働状況も高水準で推移していることから、施設機能が継続的に活用されている状況が確認できる。事業面では、関係団体との連携によるプログラム展開と、来場状況に応じた機動的な企画実施を両立させている。また、利用者の意見収集を基にした運営改善や、デジタル手法の活用による利便性向上、日常管理および定期点検の実施を通じて、安全性と運営品質の確保が図られている。これらを総合すると、計画趣旨に沿った運営が着実に実行されていると判断できる。
	市評価	A	所見	利用者数の多さ、関係団体との連携、利用状況に応じた改善策を講じるなど誠実な運営ができていますと評価します。 今後も利用者ニーズの把握に努め、子育て支援の入口としての役割にも期待をしています。